

# 米に関するマンスリーレポート

## 資料編

(令和6年1月号)

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。

# 目次

## 1 米の需給

主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和5年10月19日))

需給-1

## 2 米の在庫情報

令和3・4年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)

在庫-1

Excel

## 3 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和4年産)
- 2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)
- 3 米の現物市場の状況

価格-1

Excel

価格-4

価格-5

## 4 米の契約・販売情報

- 1 令和4年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)
- 2 政府備蓄米の買入札の結果(落札実績)(平成23年産～令和5年産)

契約-1

Excel

契約-7

## 5 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金等
- (2) 畑地化促進事業
- (3) 畑作物産地形成促進事業
- (4) コメ新市場開拓等促進事業
- (5) 小麦・大豆の国産化の推進
- (6) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)
- (7) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)
- (8) 収入保険
- (9) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業
- (10) コロナ影響緩和特別対策
- (11) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援-1

支援-2

支援-3

支援-4

支援-6

支援-7

支援-9

支援-12

支援-14

支援-16

支援-17

## 6 その他

- (1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果
- (2) 国産飼料用米の需要情報
- (3) 麦・大豆の需要情報
  - ① 令和6年産麦の産地別銘柄別入札結果
  - ② 令和5年産大豆の産地品種銘柄別入札結果
- (4) 野菜等の需給情報
- (5) 令和5年産水稻の収穫量
- (6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移
- (7) 各道府県農業再生協議会等が作成した令和6年産主食用米の生産の目安等

その他-1

その他-2

その他-4

その他-6

その他-10

その他-14

その他-20

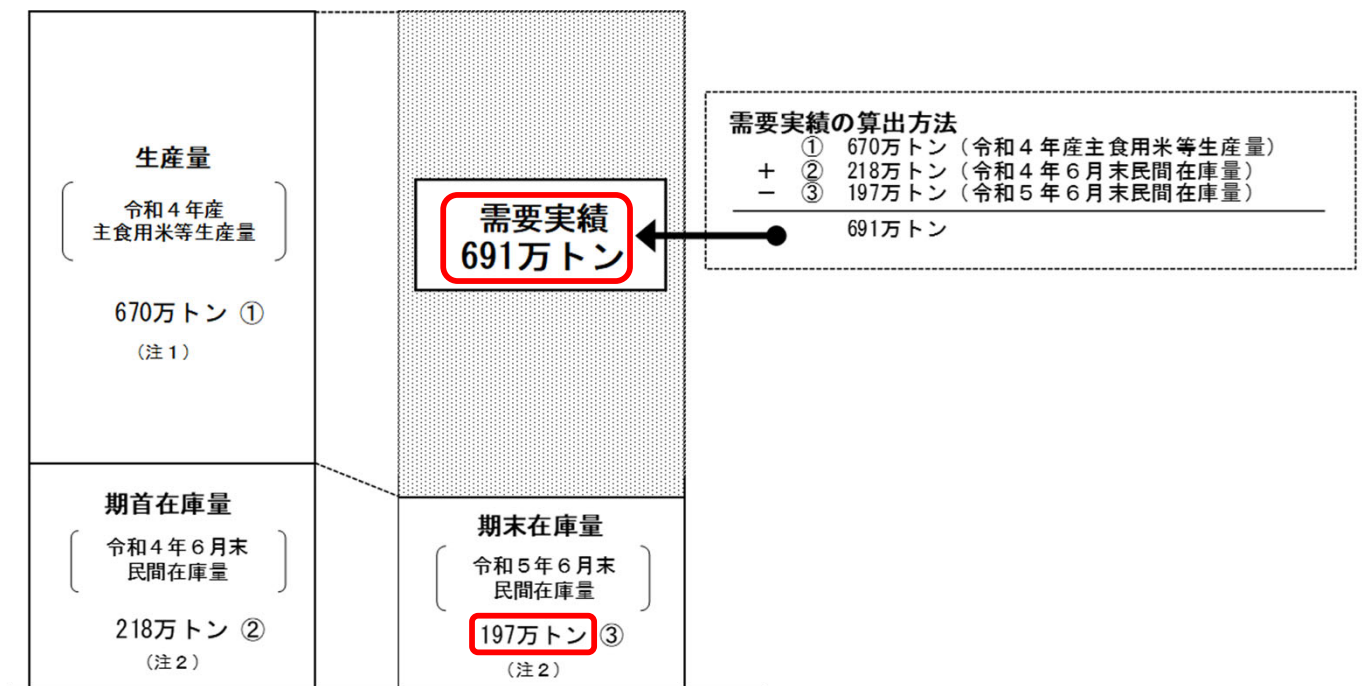
その他-22

# 1 米の需給

## 主食用米等の需給見通し（米の基本指針(令和5年10月19日)）

### (1) 令和4/5年の需要実績（確定値）

- 令和4/5年（令和4年7月から令和5年6月までの1年間）の需要実績（確定値）は、前年（702万トン）から10万トン減少し、691万トンとなった。
- 令和5年6月末民間在庫量は、前年から21万トン減少し197万トンとなった。



注1: 主食用米等生産量は、令和4年産水稻の収穫量(主食用)（「作物統計」農林水産省大臣官房統計部）である。  
 注2: 6月末在庫量は、玄米の取扱数量が年間500トン以上の届出事業者の在庫量に10a以上の作付生産者の在庫量推計値を加えたものである。  
 注3: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

### (参考) 6月末民間在庫量の推移

(単位: 万トン)

	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年 (確定値)
民間在庫	213	175	182	184	161	212	216	181	180	224	220	226	204	199	190	189	200	218	218	197

その他詳細な内容は、下記URL「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」をご覧ください。

URL: [https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku\\_sisin/index.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/index.html)

## (2) 全国の令和5/6年及び令和6/7年の需要見通し（推計値）

- 令和5/6年の需要見通しについて、平成30年11月の基本指針において採用した下記手法により算出し、令和5/6年を682万トン、令和6/7年を671万トンと見通す。

### 【需要見通しの算出方法】

- 平成8/9年から令和4/5年までの需要実績をそれぞれ当該年の人口で除し、各年の1人当たり消費量を算出
- ①で算出した値を用いたトレンド(回帰式)で、令和5/6年(令和5年7月から令和6年6月まで)及び令和6/7年(令和6年7月から令和7年6月まで)の1人当たり消費量(推計値)を算出
- ②で算出した値に令和5年及び令和6年の人口(推計値)を乗じて算出

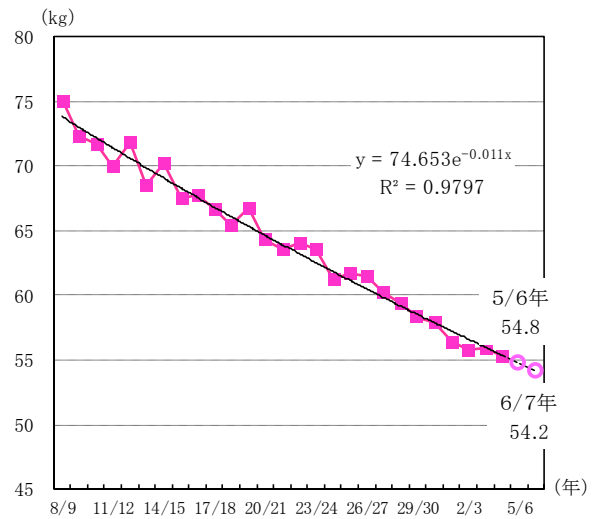
#### ① 平成8/9年から令和4/5年までの1人当たり消費量を算出

年	需要実績 ①	人口 ②	1人当たり消費量 ①/②
	万トン	千人	kg
8/9	943.8	125,859	75.0
9/10	912.9	126,157	72.4
10/11	907.3	126,472	71.7
11/12	885.9	126,667	69.9
12/13	911.5	126,926	71.8
13/14	872.1	127,316	68.5
14/15	894.7	127,486	70.2
15/16	861.6	127,694	67.5
16/17	865.4	127,787	67.7
17/18	851.7	127,768	66.7
18/19	837.5	127,901	65.5
19/20	854.5	128,033	66.7
20/21	823.6	128,084	64.3
21/22	814.1	128,032	63.6
22/23	820.0	128,057	64.0
23/24	813.3	127,834	63.6
24/25	781.1	127,593	61.2
25/26	786.6	127,414	61.7
26/27	782.5	127,237	61.5
27/28	766.2	127,095	60.3
28/29	754.0	127,042	59.4
29/30	739.6	126,919	58.3
30/元	734.6	126,749	58.0
元/2	714.4	126,555	56.4
2/3	704.0	126,146	55.8
3/4	701.5	125,502	55.9
4/5	691.1	124,947	55.3

注：人口は、総務省「人口推計」の各年10月1日現在の値である。

#### ② 令和5/6年及び令和6/7年の1人当たり消費量(推計値)を算出

年	x	1人当たり消費量(y)
8/9	1	75.0
9/10	2	72.4
10/11	3	71.7
11/12	4	69.9
12/13	5	71.8
13/14	6	68.5
14/15	7	70.2
15/16	8	67.5
16/17	9	67.7
17/18	10	66.7
18/19	11	65.5
19/20	12	66.7
20/21	13	64.3
21/22	14	63.6
22/23	15	64.0
23/24	16	63.6
24/25	17	61.2
25/26	18	61.7
26/27	19	61.5
27/28	20	60.3
28/29	21	59.4
29/30	22	58.3
30/元	23	58.0
元/2	24	56.4
2/3	25	55.8
3/4	26	55.9
4/5	27	55.3
5/6	28	54.8 (推計値)
6/7	29	54.2 (推計値)



#### ③ 令和5/6年及び令和6/7年の1人当たり消費量(推計値)に令和5年及び令和6年の人口(推計値)を乗じて需要見通しを算出

	5/6年	6/7年
1人当たり消費量(推計値) ①	54.8kg	54.2kg
	5年	6年
人口(推計値) ②	124,450千人	123,886千人
	5/6年	6/7年
需要見通し ①×②	681.6万トン	671.0万トン

注1：人口(推計値)は、令和5年においては「人口推計(総務省、令和5年9月公表)」の総人口(令和5年9月1日現在(概算値)。以下「令和5年9月現在人口」という。)、令和6年においては令和5年9月現在人口に「日本の将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所、令和5年4月公表)」の令和5年10月1日から令和6年10月1日までの総人口(出生中位・死亡中位推計)の減少率を乗じて算出した値。

注2：図中の需要見通しは、1人当たり消費量(推計値)の実数に、人口(推計値)の実数を乗じて算出した値のため、図中の1人当たり消費量(推計値)(小数点第2位を四捨五入)に人口(推計値)(小数点第1位を四捨五入)を乗じて算出した値とは一致しない。

### (3) 令和5/6年及び令和6/7年の需給見通し

- 令和5/6年の需給見通しについては、需要量を前記で算出した682万トンを設定。この結果、令和6年6月末民間在庫量は177万トンと見通す。
- 令和6/7年の需給見通しについては、需要量を前記で算出した671万トンと見込む中で、引き続き、各産地で需要に応じた生産・販売を行っていく必要があることから、令和5年産主食用米等の生産量の見通しと同水準の669万トンと設定。この結果、令和7年6月末民間在庫量は176万トンと見通す。

#### 令和5/6年及び令和6/7年の主食用米等の需給見通し

（令和2年産米のコロナ影響緩和特別対策（特別枠）を除いた場合の見通し）

(単位: 万トン)

令和5/6年	令和5年6月末民間在庫量	A	197	→ 194 <<3>>
	令和5年産主食用米等生産量	B	662	
	令和5/6年主食用米等供給量計	C = A + B	859	
	令和5/6年主食用米等需要量	D	682	
	令和6年6月末民間在庫量	E = C - D	177	

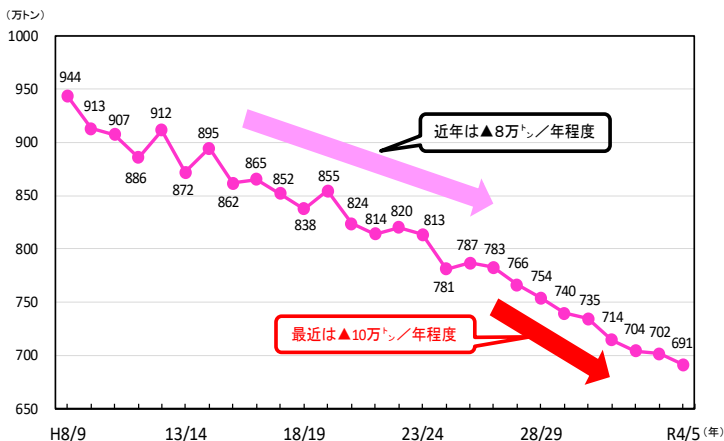
令和6/7年	令和6年6月末民間在庫量	E	177
	令和6年産主食用米等生産量	F	669
	令和6/7年主食用米等供給量計	G = E + F	847
	令和6/7年主食用米等需要量	H	671
	令和7年6月末民間在庫量	I = G - H	176

注1：欄外の記載は、コロナ影響緩和特別対策（特別枠）に取り組む令和2年産米を除いた場合の見通しであり、<< >>書きは特別枠に係る取組数量。

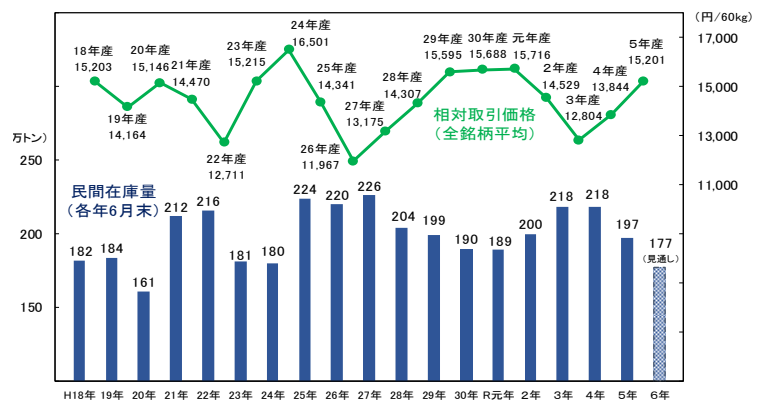
注2：上記の見通しは、国内で生産された主食用米等の需給見通しであり、第4の2のSBS方式による輸入米は含まれない。

注3：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

#### (参考) 主食用米の需要量の推移



#### (参考) 相対取引価格と民間在庫量



注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（令和5年産は出回りから5年11月までの速報値）の通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

## 2 米の在庫情報

### 令和3・4年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)

(北海道から秋田)

(単位:千玄米トン)

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
北海道	出荷+販売段階	158.7	125.1	198.5	314.0	331.4	342.0	324.1	295.8	268.9	234.0	195.5	161.0	
	4年産米			104.0	232.8	263.6	285.5	277.7	257.4	232.1	204.1	173.2	143.6	
	1年古米(3年産)	139.1	107.3	78.9	69.2	57.4	47.8	39.0	32.1	31.4	26.3	19.8	15.7	
	出荷段階	134.6	105.1	173.4	265.5	282.3	283.2	270.9	237.9	210.3	181.0	153.8	124.5	
	4年産米			92.1	199.2	225.5	237.0	232.3	205.4	183.0	160.2	138.4	113.0	
	1年古米(3年産)	118.2	89.9	67.9	56.2	47.9	39.0	32.2	27.0	22.3	17.8	13.4	10.5	
	販売段階	24.1	20.0	25.1	48.5	49.1	58.7	53.2	57.8	58.7	52.9	41.7	36.5	
	4年産米			11.9	33.7	38.1	48.5	45.4	52.1	49.1	43.8	34.8	30.6	
	1年古米(3年産)	20.9	17.4	11.1	13.1	9.5	8.8	6.8	5.1	9.1	8.5	6.4	5.2	
	青森	出荷+販売段階	63.7	48.9	57.8	132.3	149.2	147.1	141.8	125.1	112.3	100.0	86.4	76.0
		4年産米			21.6	102.7	122.9	127.0	126.8	114.1	104.4	93.4	80.8	71.5
		1年古米(3年産)	50.1	36.2	24.5	18.9	14.9	11.0	7.8	5.3	3.2	2.9	2.5	2.1
出荷段階		53.0	39.4	50.4	118.2	131.6	129.3	126.5	109.9	95.3	81.5	70.9	59.5	
4年産米				21.2	95.4	113.4	115.5	115.7	101.8	89.8	77.6	67.5	56.7	
1年古米(3年産)		40.5	27.8	18.6	13.5	10.7	7.5	5.2	3.3	1.7	1.0	0.9	0.8	
販売段階		10.8	9.5	7.3	14.1	17.7	17.8	15.3	15.2	17.0	18.5	15.5	16.5	
4年産米				0.4	7.3	9.6	11.5	11.0	12.3	14.7	15.9	13.4	14.8	
1年古米(3年産)		9.6	8.4	5.9	5.4	4.2	3.6	2.6	2.0	1.5	1.9	1.6	1.3	
岩手		出荷+販売段階	80.5	66.5	58.4	129.0	135.5	160.9	147.2	131.8	117.0	105.1	91.1	75.9
		4年産米			7.4	83.1	98.0	128.0	120.2	110.1	101.1	92.3	81.4	69.2
		1年古米(3年産)	76.4	63.1	48.3	43.7	36.0	31.9	26.2	21.1	15.4	12.4	9.4	6.6
	出荷段階	72.9	59.1	52.1	115.0	121.1	145.6	134.8	120.8	106.7	93.5	81.9	68.2	
	4年産米			6.6	76.2	89.3	119.1	112.1	101.9	92.9	82.5	73.5	62.2	
	1年古米(3年産)	69.6	56.4	43.3	37.1	30.7	25.9	22.1	18.4	13.5	10.8	8.2	5.8	
	販売段階	7.7	7.3	6.3	13.9	14.4	15.2	12.3	10.9	10.3	11.6	9.2	7.8	
	4年産米			0.7	6.9	8.7	8.9	8.0	8.1	8.2	9.8	7.9	7.0	
	1年古米(3年産)	6.8	6.7	5.0	6.6	5.3	6.0	4.1	2.6	1.9	1.6	1.2	0.7	
	宮城	出荷+販売段階	112.7	92.5	109.0	184.9	182.3	178.9	172.4	172.3	154.5	136.1	117.4	101.4
		4年産米		0.0	32.1	118.9	125.5	132.2	134.6	142.6	131.2	120.5	107.3	93.8
		1年古米(3年産)	97.8	79.0	64.5	54.6	46.8	38.1	30.4	23.5	18.0	11.1	6.4	4.7
出荷段階		98.8	80.4	96.1	164.5	162.3	158.7	154.8	157.1	137.6	119.0	104.8	90.2	
4年産米				28.9	107.8	113.8	119.2	122.7	132.0	120.8	108.9	98.1	85.1	
1年古米(3年産)		85.7	68.7	56.5	46.9	40.1	32.2	25.7	19.5	12.0	6.2	3.4	2.7	
販売段階		14.0	12.1	12.9	20.4	19.9	20.3	17.6	15.2	16.8	17.1	12.6	11.2	
4年産米			0.0	3.2	11.1	11.7	13.1	11.9	10.5	10.4	11.6	9.2	8.7	
1年古米(3年産)		12.1	10.3	8.1	7.6	6.8	5.9	4.7	4.0	5.9	4.9	2.9	2.0	
秋田		出荷+販売段階	108.2	79.7	118.8	257.8	267.3	256.1	230.8	205.3	178.4	151.4	124.2	98.4
		4年産米			64.6	209.8	223.8	219.3	198.9	177.6	155.3	132.6	108.7	85.6
		1年古米(3年産)	94.0	66.8	42.7	37.0	33.1	27.3	23.7	21.0	17.3	14.2	12.0	10.2
	出荷段階	93.1	65.8	107.3	237.7	245.9	234.5	212.4	188.3	158.7	132.4	109.2	85.0	
	4年産米			61.9	198.7	209.8	203.8	185.5	164.9	139.3	116.7	95.8	74.1	
	1年古米(3年産)	81.8	55.2	35.4	29.4	27.0	22.6	19.9	17.5	14.5	11.6	10.6	9.0	
	販売段階	15.1	13.9	11.6	20.1	21.4	21.5	18.4	17.0	19.7	19.0	15.0	13.4	
	4年産米			2.7	11.1	14.0	15.5	13.4	12.7	16.0	15.8	12.9	11.6	
	1年古米(3年産)	12.1	11.6	7.3	7.7	6.0	4.7	3.8	3.4	2.9	2.5	1.4	1.2	

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

(山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	92.2	70.8	81.5	173.6	188.3	196.7	180.8	168.1	154.8	136.7	117.3	98.9
	4年産米		0.0	29.2	132.8	155.7	171.4	160.5	152.9	140.5	125.4	108.6	92.0
	1年古米(3年産)	88.3	67.4	49.3	38.3	30.5	23.7	19.1	14.3	13.5	10.6	8.1	6.3
	出荷段階	81.2	60.8	71.7	158.1	172.4	179.3	165.9	154.7	138.8	121.6	102.5	85.1
	4年産米			28.0	124.4	146.0	159.7	150.0	143.2	129.8	114.8	97.1	81.2
	1年古米(3年産)	79.2	59.0	42.1	32.3	25.1	18.5	15.0	10.9	8.5	6.4	4.9	3.6
	販売段階	11.0	10.0	9.7	15.4	15.9	17.4	14.9	13.3	16.0	15.1	14.8	13.7
	4年産米		0.0	1.2	8.4	9.7	11.7	10.5	9.7	10.7	10.6	11.5	10.8
	1年古米(3年産)	9.2	8.4	7.3	6.0	5.5	5.2	4.1	3.4	5.0	4.2	3.1	2.7
福島	出荷+販売段階	81.0	63.6	63.7	169.8	176.7	172.8	160.7	146.9	131.7	117.6	101.0	87.7
	4年産米		0.0	13.7	130.5	140.9	146.3	141.1	133.6	122.3	111.5	97.2	84.5
	1年古米(3年産)	75.0	58.9	46.1	36.0	33.1	24.2	17.9	11.8	8.0	5.0	2.9	2.3
	出荷段階	61.8	48.7	51.8	140.4	137.6	134.8	126.2	113.0	100.8	90.1	79.6	68.3
	4年産米			13.0	115.9	119.1	122.4	117.6	108.0	97.5	88.1	78.0	66.9
	1年古米(3年産)	57.5	45.4	36.1	22.2	16.7	10.8	7.4	4.0	2.4	1.4	1.0	0.9
	販売段階	19.2	14.9	11.8	29.4	39.1	38.0	34.5	34.0	30.9	27.5	21.4	19.4
	4年産米		0.0	0.7	14.6	21.9	23.9	23.4	25.5	24.8	23.4	19.1	17.7
	1年古米(3年産)	17.5	13.5	10.0	13.8	16.4	13.3	10.4	7.8	5.6	3.6	1.8	1.4
茨城	出荷+販売段階	48.2	54.8	127.8	143.2	141.2	133.1	123.7	109.9	99.0	85.2	73.1	60.3
	4年産米		18.6	98.1	118.3	119.2	113.1	105.0	92.3	82.7	70.3	59.4	48.1
	1年古米(3年産)	39.2	27.8	22.1	17.7	15.2	13.3	12.0	11.1	10.1	8.9	7.9	7.3
	出荷段階	34.9	38.7	95.8	108.7	108.1	101.2	95.4	85.2	74.3	63.2	53.6	42.5
	4年産米		11.8	73.2	89.2	90.2	84.5	79.5	70.1	60.0	50.1	41.7	31.7
	1年古米(3年産)	27.2	19.7	15.9	13.2	11.9	10.7	10.0	9.4	8.7	7.7	7.0	6.6
	販売段階	13.3	16.1	32.0	34.5	33.1	31.9	28.3	24.7	24.7	22.0	19.5	17.9
	4年産米		6.7	24.9	29.2	29.0	28.6	25.5	22.3	22.6	20.2	17.8	16.4
	1年古米(3年産)	11.9	8.1	6.1	4.5	3.3	2.6	1.9	1.6	1.4	1.2	1.0	0.7
栃木	出荷+販売段階	100.2	82.8	129.1	160.5	170.9	166.7	155.8	146.7	135.3	119.9	105.2	88.3
	4年産米		0.0	60.2	100.8	121.5	126.4	121.6	116.4	108.5	96.4	84.4	70.1
	1年古米(3年産)	80.1	64.3	51.8	43.6	34.6	26.4	21.5	18.4	15.4	13.2	11.5	10.2
	出荷段階	83.6	69.2	111.4	136.3	146.2	143.7	135.6	127.0	113.1	98.7	85.7	70.9
	4年産米		0.0	53.2	87.2	105.7	110.1	106.2	101.0	90.2	78.6	67.9	55.8
	1年古米(3年産)	65.9	52.4	42.0	33.6	26.5	20.5	17.5	14.7	12.0	10.4	9.2	8.0
	販売段階	16.6	13.6	17.7	24.2	24.7	23.0	20.2	19.6	22.2	21.2	19.4	17.4
	4年産米		0.0	7.0	13.6	15.8	16.3	15.4	15.4	18.3	17.8	16.6	14.3
	1年古米(3年産)	14.2	11.9	9.9	10.0	8.1	5.9	4.0	3.7	3.4	2.8	2.3	2.2
群馬	出荷+販売段階	10.9	10.7	10.0	9.2	19.7	27.6	28.6	27.0	24.1	21.5	17.0	13.7
	4年産米			0.0	1.2	12.9	22.5	23.7	22.6	21.4	19.1	14.9	11.7
	1年古米(3年産)	8.2	8.1	7.7	5.7	4.5	3.0	2.7	2.3	0.7	0.5	0.4	0.4
	出荷段階	8.9	8.5	7.6	7.0	16.9	24.7	25.6	23.0	20.2	17.6	13.5	10.7
	4年産米				1.0	12.0	21.0	22.2	19.9	18.4	15.9	12.0	9.3
	1年古米(3年産)	7.0	6.6	5.9	4.4	3.3	2.0	1.7	1.6	0.2	0.2	0.1	0.1
	販売段階	1.9	2.2	2.4	2.1	2.7	2.9	3.0	3.9	3.9	3.9	3.6	3.1
	4年産米			0.0	0.2	1.0	1.4	1.5	2.7	3.0	3.2	2.9	2.5
	1年古米(3年産)	1.3	1.6	1.8	1.4	1.2	0.9	1.0	0.7	0.5	0.3	0.3	0.3
埼玉	出荷+販売段階	16.5	14.2	21.7	34.1	42.7	42.1	40.1	36.0	30.4	27.0	22.9	19.1
	4年産米		0.5	10.3	22.9	32.8	33.3	32.1	29.1	24.0	21.0	17.4	14.1
	1年古米(3年産)	13.6	10.9	8.9	9.0	7.9	6.9	6.2	5.3	4.8	4.6	4.2	4.0
	出荷段階	14.2	12.0	18.0	27.3	35.1	34.0	32.7	29.5	24.4	21.7	18.5	15.0
	4年産米		0.1	8.4	18.4	26.8	26.5	25.8	23.3	18.5	16.0	13.2	10.2
	1年古米(3年産)	11.4	9.2	7.3	6.8	6.2	5.6	5.2	4.6	4.4	4.3	4.1	3.9
	販売段階	2.3	2.2	3.7	6.8	7.6	8.1	7.4	6.5	6.0	5.3	4.4	4.1
	4年産米		0.4	1.9	4.5	5.9	6.8	6.3	5.8	5.5	5.0	4.2	3.9
	1年古米(3年産)	2.2	1.7	1.6	2.2	1.6	1.2	1.0	0.7	0.4	0.3	0.1	0.1

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
千葉	出荷+販売段階	21.4	48.6	88.6	85.0	78.7	70.4	62.6	55.4	47.8	39.6	30.1	21.1	
	4年産米	0.0	33.4	75.9	74.3	68.8	61.9	54.9	48.5	41.9	34.8	26.4	18.0	
	1年古米(3年産)	9.1	4.0	2.2	1.6	1.3	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	
	出荷段階	13.2	39.4	73.8	71.1	66.9	59.8	54.0	47.7	40.1	32.5	23.5	13.8	
	4年産米		30.3	65.4	63.7	59.7	53.2	47.7	42.1	35.3	28.7	20.6	11.5	
	1年古米(3年産)	5.3	1.4	0.7	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	8.2	9.2	14.8	13.9	11.8	10.5	8.6	7.6	7.7	7.0	6.6	7.4	
	4年産米	0.0	3.1	10.6	10.6	9.2	8.7	7.1	6.4	6.6	6.1	5.8	6.5	
	1年古米(3年産)	3.8	2.6	1.5	1.3	1.0	0.7	0.6	0.5	0.3	0.2	0.2	0.2	
	東京	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		4年産米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		1年古米(3年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
出荷段階														
4年産米														
1年古米(3年産)														
販売段階		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
4年産米					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1年古米(3年産)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
神奈川		出荷+販売段階	0.7	0.5	0.6	2.6	2.6	2.5	2.2	1.9	1.8	1.5	1.1	0.8
		4年産米			0.3	2.5	2.5	2.5	2.2	1.9	1.8	1.5	1.1	0.8
		1年古米(3年産)	0.7	0.5	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.6	0.5	0.5	2.5	2.4	2.4	2.1	1.9	1.7	1.4	1.0	0.8	
	4年産米			0.3	2.4	2.4	2.4	2.1	1.8	1.7	1.4	1.0	0.7	
	1年古米(3年産)	0.6	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
	4年産米			0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	
	1年古米(3年産)	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	山梨	出荷+販売段階	1.7	1.3	1.9	3.8	4.0	5.0	4.7	4.4	4.0	3.5	3.1	2.5
		4年産米			1.0	3.2	3.6	4.8	4.5	4.2	3.9	3.5	3.1	2.4
		1年古米(3年産)	1.7	1.3	0.9	0.6	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
出荷段階		1.4	1.0	1.7	3.5	3.6	4.6	4.2	3.9	3.6	3.2	2.8	2.2	
4年産米				1.0	3.1	3.3	4.4	4.1	3.9	3.5	3.1	2.7	2.2	
1年古米(3年産)		1.4	1.0	0.6	0.4	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
販売段階		0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	
4年産米				0.0	0.1	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	
1年古米(3年産)		0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
長野		出荷+販売段階	32.6	26.2	35.1	66.8	78.1	75.8	68.4	61.1	54.2	48.3	43.1	37.2
		4年産米			14.5	46.7	62.0	64.6	60.9	56.6	52.4	47.2	42.1	36.4
		1年古米(3年産)	32.0	25.7	20.3	19.7	15.8	11.0	7.3	4.4	1.8	1.1	0.9	0.7
	出荷段階	29.2	23.0	31.8	58.9	70.5	68.6	62.2	55.8	48.7	43.4	38.8	33.3	
	4年産米			13.5	43.8	58.0	60.2	56.7	52.4	47.8	42.9	38.4	33.0	
	1年古米(3年産)	29.0	22.9	18.2	15.0	12.4	8.4	5.5	3.3	1.0	0.4	0.4	0.2	
	販売段階	3.4	3.2	3.3	7.9	7.6	7.2	6.2	5.3	5.5	5.0	4.3	3.9	
	4年産米			1.0	2.9	4.0	4.4	4.3	4.1	4.6	4.3	3.7	3.4	
	1年古米(3年産)	3.0	2.9	2.1	4.7	3.4	2.6	1.8	1.1	0.8	0.6	0.6	0.4	
	静岡	出荷+販売段階	4.0	6.0	15.5	21.5	21.6	20.0	17.0	15.2	13.1	10.9	8.2	6.1
		4年産米		3.5	13.9	20.4	21.0	19.5	16.7	15.0	13.0	10.8	8.2	6.0
		1年古米(3年産)	4.0	2.5	1.7	1.1	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0
出荷段階		1.0	2.3	8.3	13.5	14.0	13.2	11.0	9.8	8.5	7.1	5.1	1.6	
4年産米			1.7	8.0	13.3	13.9	13.2	11.0	9.8	8.5	7.1	5.1	1.6	
1年古米(3年産)		1.0	0.5	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
販売段階		3.0	3.8	7.2	8.0	7.6	6.8	6.0	5.4	4.6	3.9	3.2	4.5	
4年産米			1.8	5.9	7.1	7.1	6.3	5.7	5.3	4.4	3.7	3.1	4.4	
1年古米(3年産)		3.0	2.0	1.4	0.9	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	



		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
新潟	出荷+販売段階	81.7	55.1	210.0	300.5	293.7	266.6	242.9	220.3	193.6	167.1	140.0	113.5	
	4年産米		0.8	176.6	273.8	272.2	250.0	229.4	209.0	184.1	158.0	132.4	106.8	
	1年古米(3年産)	74.0	47.5	28.1	22.8	19.2	15.5	12.6	10.6	8.9	8.6	7.1	6.2	
	出荷段階	62.7	40.0	189.6	271.6	265.6	238.9	218.8	198.3	171.1	145.5	122.1	97.5	
	4年産米		0.7	164.3	252.4	250.3	227.6	209.2	190.2	164.1	139.0	116.2	92.3	
	1年古米(3年産)	57.3	34.5	21.5	16.6	14.0	11.1	9.5	8.1	6.9	6.5	5.8	5.2	
	販売段階	19.0	15.0	20.5	28.9	28.1	27.7	24.0	22.0	22.5	21.6	17.9	15.9	
	4年産米		0.1	12.3	21.4	21.9	22.4	20.2	18.8	20.0	19.0	16.2	14.5	
	1年古米(3年産)	16.6	13.0	6.6	6.2	5.2	4.4	3.1	2.5	2.0	2.1	1.2	1.0	
	富山	出荷+販売段階	33.1	27.0	72.6	97.8	97.6	95.2	87.6	80.7	68.9	61.3	53.3	43.6
		4年産米		1.1	51.7	82.4	83.7	83.6	77.6	71.9	64.7	57.8	49.7	41.2
		1年古米(3年産)	31.5	24.7	20.2	14.8	13.4	11.3	9.6	8.5	3.9	3.2	3.4	2.1
出荷段階		25.8	20.9	64.5	87.0	87.4	86.4	80.4	74.2	60.9	52.1	45.2	37.1	
4年産米			0.6	47.8	76.8	78.2	78.2	72.9	67.5	59.2	52.1	45.2	37.1	
1年古米(3年産)		25.6	20.2	16.6	10.0	9.0	8.2	7.4	6.7	1.7	0.0			
販売段階		7.4	6.1	8.1	10.8	10.2	8.8	7.2	6.5	7.9	9.2	8.1	6.5	
4年産米			0.4	3.9	5.6	5.4	5.4	4.7	4.4	5.5	5.7	4.5	4.1	
1年古米(3年産)		5.8	4.5	3.6	4.8	4.4	3.1	2.3	1.8	2.2	3.2	3.4	2.1	
石川		出荷+販売段階	32.2	29.5	71.6	85.3	78.6	71.8	66.2	59.8	54.5	45.9	38.5	31.6
		4年産米		3.4	49.1	65.0	60.7	56.7	52.9	47.8	43.1	36.2	30.1	24.2
		1年古米(3年産)	25.9	20.0	16.9	15.0	13.0	10.8	9.4	8.3	8.3	7.2	6.2	5.5
	出荷段階	27.3	24.8	54.7	65.6	60.5	54.9	51.5	46.4	41.0	34.4	29.3	24.9	
	4年産米		1.8	34.3	47.4	44.2	41.1	39.2	35.6	31.7	26.3	22.2	18.5	
	1年古米(3年産)	21.4	17.4	15.2	13.3	11.6	9.8	8.7	7.6	6.7	5.9	5.2	4.6	
	販売段階	5.0	4.7	16.9	19.7	18.1	16.9	14.6	13.3	13.5	11.5	9.2	6.7	
	4年産米		1.6	14.8	17.6	16.5	15.6	13.7	12.2	11.4	9.9	7.8	5.6	
	1年古米(3年産)	4.5	2.6	1.7	1.8	1.3	1.0	0.7	0.7	1.7	1.3	1.0	0.9	
	福井	出荷+販売段階	22.0	24.0	51.6	66.9	62.7	55.1	50.3	44.6	37.6	32.8	26.5	21.0
		4年産米		6.7	37.0	57.1	53.8	47.8	44.2	39.9	35.0	30.9	25.0	19.9
		1年古米(3年産)	18.0	13.6	11.1	6.6	6.0	4.8	3.8	2.8	1.0	0.6	0.4	0.2
出荷段階		17.4	16.5	37.4	50.9	48.1	41.8	38.4	34.1	27.4	24.4	20.2	15.6	
4年産米			2.7	25.5	44.4	42.0	36.2	33.6	30.3	25.6	23.1	19.2	14.8	
1年古米(3年産)		15.0	11.5	9.5	4.3	3.9	3.5	2.8	2.1	0.4	0.1	0.1	0.0	
販売段階		4.6	7.5	14.2	16.0	14.6	13.3	11.9	10.5	10.2	8.3	6.3	5.4	
4年産米			3.9	11.5	12.7	11.8	11.6	10.6	9.6	9.4	7.8	5.9	5.1	
1年古米(3年産)		2.9	2.1	1.6	2.3	2.1	1.3	1.0	0.7	0.6	0.5	0.3	0.2	
岐阜		出荷+販売段階	15.1	13.5	13.1	18.2	24.9	33.9	31.3	29.9	27.4	25.2	23.0	20.3
		4年産米		1.1	3.1	9.8	17.8	28.0	26.5	25.7	23.5	22.0	20.3	18.0
		1年古米(3年産)	13.2	10.8	8.5	7.1	6.0	4.8	3.9	3.3	3.1	2.5	2.1	1.7
	出荷段階	10.5	8.8	8.7	11.8	18.4	27.8	26.0	25.1	21.9	20.5	19.0	16.5	
	4年産米		0.7	2.3	7.5	14.6	24.6	23.0	22.5	20.0	18.8	17.5	15.2	
	1年古米(3年産)	9.9	7.5	5.8	3.8	3.4	2.9	2.6	2.2	1.6	1.4	1.2	1.0	
	販売段階	4.6	4.7	4.4	6.5	6.5	6.1	5.3	4.8	5.4	4.7	4.0	3.8	
	4年産米		0.4	0.8	2.4	3.2	3.5	3.4	3.1	3.5	3.2	2.8	2.9	
	1年古米(3年産)	3.3	3.3	2.7	3.3	2.6	2.0	1.4	1.2	1.5	1.1	0.9	0.7	
	愛知	出荷+販売段階	14.0	12.8	17.7	26.7	36.2	39.1	37.7	34.0	29.8	25.2	20.9	16.4
		4年産米		1.9	10.2	21.3	31.8	35.6	34.8	31.6	28.0	24.0	20.1	15.8
		1年古米(3年産)	13.4	10.3	7.0	4.8	4.0	3.1	2.5	2.1	1.5	1.0	0.6	0.4
出荷段階		11.5	9.8	13.6	19.6	28.7	32.3	31.8	28.6	24.2	20.4	17.0	13.1	
4年産米			1.2	8.4	18.0	27.2	31.0	30.6	27.5	24.1	20.3	17.0	13.1	
1年古米(3年産)		11.2	8.3	5.0	1.4	1.3	1.1	1.1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
販売段階		2.5	3.0	4.1	7.0	7.5	6.8	5.9	5.4	5.6	4.9	3.9	3.2	
4年産米			0.8	1.9	3.4	4.6	4.6	4.2	4.1	3.9	3.6	3.1	2.7	
1年古米(3年産)		2.2	2.0	2.0	3.4	2.6	2.0	1.4	1.1	1.4	1.0	0.6	0.4	

(三重から奈良)

(単位:千玄米トン)

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷+販売段階	11.0	16.9	38.4	44.5	41.7	38.8	35.3	30.7	26.4	21.6	16.5	12.0
	4年産米		9.8	33.0	39.9	37.8	35.3	31.9	27.7	23.6	19.2	14.5	10.4
	1年古米(3年産)	8.9	5.2	3.9	3.4	2.9	2.5	2.3	2.1	2.0	1.6	1.2	0.9
	出荷段階	8.3	13.6	33.7	38.4	35.9	33.0	30.2	25.7	20.8	16.2	12.1	7.8
	4年産米		8.5	29.7	35.7	33.5	30.8	28.1	23.7	19.3	15.1	11.3	7.2
	1年古米(3年産)	6.9	3.9	2.9	2.5	2.2	2.0	1.8	1.7	1.3	0.9	0.6	0.4
	販売段階	2.7	3.3	4.7	6.1	5.8	5.7	5.1	5.1	5.6	5.4	4.4	4.2
	4年産米		1.3	3.3	4.2	4.3	4.5	3.8	3.9	4.3	4.1	3.3	3.2
	1年古米(3年産)	1.9	1.4	1.0	0.9	0.7	0.5	0.5	0.4	0.7	0.7	0.5	0.5
滋賀	出荷+販売段階	26.4	21.9	64.7	73.1	64.5	59.3	53.9	50.2	48.3	41.0	33.9	27.0
	4年産米		3.9	47.8	59.8	53.5	50.0	46.5	44.4	44.1	37.9	31.6	25.3
	1年古米(3年産)	24.9	16.7	15.9	12.6	10.5	8.8	7.0	5.6	4.0	3.0	2.3	1.5
	出荷段階	22.0	18.3	57.5	65.8	57.4	52.3	47.3	44.0	38.8	32.4	27.1	20.3
	4年産米		3.8	46.2	56.6	49.8	46.0	42.4	40.5	37.0	31.3	26.2	19.9
	1年古米(3年産)	21.2	13.8	10.7	8.7	7.2	6.1	4.7	3.4	1.8	1.1	0.9	0.4
	販売段階	4.3	3.6	7.2	7.3	7.1	7.0	6.6	6.3	9.5	8.6	6.8	6.7
	4年産米		0.1	1.7	3.2	3.6	4.1	4.1	3.9	7.1	6.7	5.3	5.4
	1年古米(3年産)	3.7	3.0	5.2	3.9	3.2	2.7	2.2	2.2	2.2	1.8	1.4	1.2
京都	出荷+販売段階	3.5	2.2	9.4	12.8	13.0	12.3	11.6	10.6	9.5	8.0	6.4	4.8
	4年産米			8.0	11.9	12.5	11.9	11.4	10.4	9.4	8.0	6.4	4.8
	1年古米(3年産)	3.3	2.1	1.3	0.8	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	2.8	1.7	8.7	11.7	11.9	11.2	10.6	9.6	8.4	6.9	5.5	3.9
	4年産米			7.7	11.3	11.7	11.0	10.5	9.5	8.3	6.9	5.5	3.9
	1年古米(3年産)	2.8	1.7	1.0	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.6	0.5	0.7	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.1	1.1	0.9	0.9
	4年産米			0.3	0.6	0.8	0.9	0.9	0.9	1.1	1.0	0.9	0.9
	1年古米(3年産)	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大阪	出荷+販売段階	0.6	0.5	0.6	0.8	1.3	2.6	2.3	2.1	1.9	1.6	1.2	1.0
	4年産米			0.3	0.5	1.1	2.4	2.2	2.0	1.8	1.5	1.2	0.9
	1年古米(3年産)	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	0.5	0.4	0.6	0.6	1.1	2.1	2.0	1.8	1.5	1.2	1.0	0.8
	4年産米			0.3	0.5	1.1	2.1	2.0	1.8	1.5	1.2	1.0	0.8
	1年古米(3年産)	0.5	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0						
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.2	0.2
	4年産米				0.0	0.0	0.3	0.3	0.2	0.4	0.3	0.2	0.1
	1年古米(3年産)	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
兵庫	出荷+販売段階	19.8	15.4	31.8	41.7	50.4	49.5	40.8	38.5	35.7	32.7	28.0	23.1
	4年産米		0.0	20.2	34.6	46.3	46.9	38.8	37.1	33.9	31.2	27.0	22.4
	1年古米(3年産)	18.5	14.2	10.4	6.0	3.0	1.8	1.2	0.9	1.4	1.2	0.9	0.7
	出荷段階	17.1	13.3	29.0	36.2	44.6	44.3	36.1	34.7	31.2	28.3	24.4	19.2
	4年産米			19.1	31.2	42.2	42.9	35.3	34.0	30.6	27.9	24.2	19.1
	1年古米(3年産)	16.0	12.3	8.9	4.0	1.5	0.6	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0
	販売段階	2.7	2.1	2.8	5.5	5.7	5.2	4.6	3.9	4.6	4.4	3.6	3.9
	4年産米		0.0	1.2	3.4	4.1	4.0	3.5	3.1	3.3	3.3	2.8	3.3
	1年古米(3年産)	2.4	1.9	1.5	2.0	1.5	1.2	1.0	0.7	1.2	1.1	0.8	0.6
奈良	出荷+販売段階	4.4	3.6	3.6	9.0	12.8	12.4	11.7	11.1	10.1	9.0	7.9	6.7
	4年産米			1.0	7.1	11.0	10.7	10.1	9.6	8.7	7.8	6.9	5.8
	1年古米(3年産)	4.2	3.3	2.4	1.7	1.6	1.5	1.4	1.3	1.2	1.1	0.9	0.8
	出荷段階	3.5	2.8	3.0	7.5	10.8	10.7	10.2	9.6	7.5	6.8	6.2	5.2
	4年産米			0.9	6.2	9.6	9.5	9.1	8.6	6.6	6.0	5.4	4.5
	1年古米(3年産)	3.5	2.8	2.0	1.3	1.2	1.2	1.1	1.1	0.9	0.8	0.7	0.7
	販売段階	1.0	0.7	0.7	1.5	2.0	1.7	1.5	1.5	2.6	2.3	1.8	1.5
	4年産米			0.1	0.9	1.4	1.2	1.0	1.0	2.2	1.9	1.5	1.3
	1年古米(3年産)	0.8	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷+販売段階	0.8	0.7	1.2	0.7	2.3	2.4	2.6	2.5	2.4	2.2	1.8	1.6
	4年産米		0.0	0.6	0.2	1.8	1.9	2.2	2.1	2.0	1.8	1.5	1.2
	1年古米(3年産)	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3
	出荷段階			0.5									
	4年産米			0.5									
	1年古米(3年産)												
	販売段階	0.8	0.7	0.7	0.7	2.3	2.4	2.6	2.5	2.4	2.2	1.8	1.6
	4年産米		0.0	0.1	0.2	1.8	1.9	2.2	2.1	2.0	1.8	1.5	1.2
	1年古米(3年産)	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
鳥取	出荷+販売段階	14.0	11.0	15.9	26.7	26.2	29.9	29.1	26.5	22.8	19.5	15.7	12.5
	4年産米		0.0	7.8	20.1	21.4	25.9	25.8	23.8	20.5	17.9	14.6	11.7
	1年古米(3年産)	12.9	10.3	7.6	6.2	4.6	3.8	3.3	2.7	2.2	1.6	1.1	0.8
	出荷段階	12.4	9.8	14.4	24.6	24.1	27.5	26.7	24.4	21.0	17.7	14.1	11.1
	4年産米		0.0	7.3	19.0	20.0	24.3	24.0	22.2	19.2	16.4	13.3	10.5
	1年古米(3年産)	12.0	9.5	6.9	5.4	4.0	3.1	2.6	2.2	1.8	1.4	0.9	0.6
	販売段階	1.6	1.3	1.6	2.1	2.1	2.3	2.5	2.1	1.8	1.8	1.5	1.4
	4年産米			0.5	1.1	1.4	1.6	1.8	1.6	1.4	1.5	1.3	1.1
	1年古米(3年産)	0.9	0.8	0.8	0.8	0.6	0.6	0.7	0.5	0.4	0.3	0.2	0.3
島根	出荷+販売段階	11.8	9.4	20.4	29.0	28.6	31.4	29.8	27.0	23.6	21.1	18.3	14.6
	4年産米		0.4	13.9	24.3	24.6	28.2	27.2	25.0	22.2	19.9	17.3	13.7
	1年古米(3年産)	11.0	8.4	6.2	4.4	3.8	3.0	2.4	1.7	1.3	1.0	0.8	0.7
	出荷段階	9.4	7.4	18.0	24.8	24.6	27.7	26.6	23.9	20.8	18.3	16.0	12.0
	4年産米		0.4	12.8	21.9	22.1	25.7	25.0	22.9	20.1	17.7	15.5	11.6
	1年古米(3年産)	9.2	6.9	5.1	2.8	2.4	1.9	1.5	1.0	0.7	0.6	0.5	0.5
	販売段階	2.4	1.9	2.5	4.2	4.0	3.7	3.3	3.0	2.8	2.8	2.3	2.5
	4年産米		0.0	1.1	2.4	2.5	2.4	2.2	2.1	2.1	2.2	1.8	2.2
	1年古米(3年産)	1.8	1.5	1.1	1.6	1.4	1.0	0.9	0.8	0.5	0.4	0.3	0.2
岡山	出荷+販売段階	20.7	14.0	17.7	29.2	40.6	43.5	42.6	38.4	37.5	33.0	28.7	23.7
	4年産米		0.0	8.1	22.5	36.6	40.0	39.4	37.3	36.3	32.1	28.0	23.3
	1年古米(3年産)	20.1	13.7	9.3	6.4	3.8	3.3	3.0	1.0	1.1	0.8	0.6	0.4
	出荷段階	16.7	11.3	13.7	23.7	35.5	37.3	36.6	32.9	29.8	25.9	22.0	17.8
	4年産米		0.0	6.7	19.6	32.7	34.6	34.2	32.4	29.4	25.6	21.8	17.7
	1年古米(3年産)	16.4	11.3	7.0	4.0	2.8	2.7	2.4	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1
	販売段階	4.0	2.7	4.0	5.5	5.1	6.2	6.0	5.4	7.8	7.2	6.7	6.0
	4年産米		0.0	1.4	2.9	3.9	5.4	5.2	4.9	6.9	6.5	6.2	5.6
	1年古米(3年産)	3.7	2.5	2.3	2.3	1.1	0.6	0.6	0.4	0.8	0.6	0.4	0.3
広島	出荷+販売段階	17.6	14.3	30.8	46.8	46.6	43.3	40.2	36.8	31.6	27.6	22.9	18.3
	4年産米		0.2	19.2	37.0	38.1	35.9	33.7	31.0	26.7	23.7	19.9	16.0
	1年古米(3年産)	15.6	12.5	10.2	8.6	7.7	6.7	5.8	5.3	4.3	3.5	2.7	2.0
	出荷段階	11.6	9.2	25.6	37.4	37.3	34.5	31.4	28.6	21.4	18.6	15.2	11.8
	4年産米		0.2	18.2	34.8	35.2	33.0	30.5	28.0	21.0	18.2	15.0	11.7
	1年古米(3年産)	11.4	8.9	7.4	2.5	2.1	1.5	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2	0.0
	販売段階	6.0	5.1	5.1	9.4	9.2	8.8	8.8	8.2	10.1	9.0	7.8	6.5
	4年産米		0.0	1.0	2.2	2.9	2.9	3.2	3.1	5.7	5.4	4.9	4.3
	1年古米(3年産)	4.2	3.6	2.9	6.1	5.6	5.2	5.0	4.7	4.0	3.2	2.5	2.0
山口	出荷+販売段階	16.6	14.8	24.9	37.3	40.8	41.5	38.8	35.9	32.4	28.7	25.2	21.2
	4年産米		0.5	13.2	26.2	30.9	32.8	30.9	28.7	26.3	23.2	20.2	16.9
	1年古米(3年産)	16.5	14.1	11.7	11.1	9.8	8.7	7.9	7.1	6.0	5.5	5.0	4.3
	出荷段階	15.3	13.7	23.4	33.9	37.0	37.4	35.7	33.4	29.7	25.0	22.0	18.5
	4年産米		0.4	12.5	24.8	29.1	30.2	29.0	27.3	24.2	20.0	17.4	14.4
	1年古米(3年産)	15.3	13.2	10.9	9.2	7.9	7.2	6.6	6.1	5.4	5.0	4.6	4.1
	販売段階	1.3	1.1	1.6	3.4	3.8	4.1	3.2	2.5	2.7	3.7	3.2	2.7
	4年産米		0.1	0.7	1.4	1.8	2.5	1.9	1.5	2.0	3.2	2.8	2.4
	1年古米(3年産)	1.2	0.9	0.8	1.9	1.9	1.5	1.2	1.0	0.6	0.5	0.3	0.3

(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷+販売段階	2.8	10.1	15.2	13.9	12.4	10.9	9.6	8.2	6.9	5.6	4.0	2.9
	4年産米		8.0	13.5	12.6	11.3	10.1	9.0	7.7	6.5	5.3	3.8	2.7
	1年古米(3年産)	2.1	1.5	1.2	0.9	0.7	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1
	出荷段階	1.3	8.0	12.4	10.9	9.9	8.7	7.6	5.9	4.1	3.3	2.1	1.3
	4年産米		7.0	11.7	10.7	9.8	8.6	7.5	5.9	4.0	3.2	2.1	1.2
	1年古米(3年産)	1.2	0.8	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0					
	販売段階	1.5	2.2	2.9	3.0	2.5	2.2	2.0	2.3	2.8	2.3	1.9	1.6
	4年産米		1.0	1.8	1.8	1.5	1.5	1.4	1.9	2.5	2.1	1.7	1.5
	1年古米(3年産)	0.9	0.6	0.7	0.9	0.7	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1
香川	出荷+販売段階	8.6	6.9	8.6	12.6	17.4	18.9	17.5	15.9	14.1	12.5	10.3	8.2
	4年産米		0.3	3.6	9.2	14.8	17.4	16.5	15.1	13.6	12.1	10.0	7.8
	1年古米(3年産)	8.3	6.3	4.6	3.3	2.4	1.4	0.9	0.7	0.4	0.3	0.3	0.3
	出荷段階	7.4	5.5	6.9	10.3	15.0	16.9	15.9	14.6	13.1	11.5	9.5	7.3
	4年産米			2.9	8.3	13.8	16.5	15.7	14.4	13.0	11.4	9.4	7.2
	1年古米(3年産)	7.2	5.4	3.8	2.1	1.2	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	販売段階	1.2	1.4	1.7	2.3	2.3	2.1	1.7	1.3	1.0	1.0	0.9	0.9
	4年産米		0.3	0.7	1.0	1.0	0.9	0.8	0.6	0.6	0.7	0.6	0.7
	1年古米(3年産)	1.0	0.9	0.8	1.2	1.2	1.0	0.7	0.5	0.3	0.2	0.2	0.2
愛媛	出荷+販売段階	5.0	6.4	9.2	13.9	17.0	16.1	15.5	14.5	13.7	12.3	10.8	9.0
	4年産米		2.2	5.6	10.7	14.2	13.6	13.3	12.5	12.0	10.7	9.4	7.8
	1年古米(3年産)	4.9	4.1	3.5	3.1	2.7	2.5	2.2	1.9	1.7	1.5	1.4	1.2
	出荷段階	4.6	5.9	8.7	13.4	16.4	15.7	15.0	14.0	12.6	11.2	9.8	8.1
	4年産米		2.2	5.4	10.5	13.9	13.3	12.9	12.2	11.1	9.7	8.5	7.0
	1年古米(3年産)	4.6	3.7	3.2	2.9	2.5	2.3	2.1	1.8	1.5	1.4	1.3	1.1
	販売段階	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.1	1.1	1.0	0.9
	4年産米		0.1	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.4	0.9	1.0	0.9	0.8
	1年古米(3年産)	0.3	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1
高知	出荷+販売段階	3.6	10.7	10.0	11.7	11.3	10.4	9.7	8.6	7.1	6.0	4.8	3.6
	4年産米	0.4	8.1	7.8	9.7	9.4	8.8	8.1	7.2	5.9	5.1	4.1	3.0
	1年古米(3年産)	2.7	2.1	1.7	1.6	1.4	1.2	1.1	1.0	0.9	0.7	0.6	0.6
	出荷段階	0.6	5.0	4.8	6.2	5.1	4.6	4.2	2.9	0.7	0.6	0.5	0.3
	4年産米	0.2	4.7	4.6	6.0	4.9	4.6	4.2	2.9	0.7	0.6	0.5	0.3
	1年古米(3年産)	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	3.0	5.7	5.2	5.5	6.2	5.8	5.4	5.7	6.4	5.4	4.3	3.3
	4年産米	0.2	3.4	3.2	3.7	4.5	4.3	4.0	4.3	5.2	4.5	3.6	2.7
	1年古米(3年産)	2.2	1.8	1.5	1.4	1.3	1.2	1.1	1.0	0.8	0.7	0.6	0.6
福岡	出荷+販売段階	28.7	22.4	34.1	52.8	66.1	74.0	71.7	66.5	58.8	50.4	42.0	33.7
	4年産米		1.4	18.7	41.5	56.6	66.6	65.6	61.1	54.4	46.7	39.0	31.6
	1年古米(3年産)	28.3	20.8	15.2	11.2	9.3	7.3	6.1	5.3	4.3	3.6	2.9	2.2
	出荷段階	25.9	18.7	25.7	41.3	55.6	64.7	63.6	56.0	49.8	42.2	35.4	28.5
	4年産米		0.7	12.7	33.2	48.7	59.2	58.9	55.3	49.4	41.8	35.1	28.2
	1年古米(3年産)	25.9	18.0	12.9	8.0	6.9	5.5	4.7	0.7	0.4	0.4	0.3	0.3
	販売段階	2.7	3.8	8.4	11.6	10.5	9.3	8.1	10.5	9.0	8.2	6.6	5.3
	4年産米		0.7	6.0	8.3	8.0	7.4	6.6	5.8	5.0	4.9	4.0	3.3
	1年古米(3年産)	2.4	2.8	2.2	3.1	2.4	1.8	1.4	4.7	3.9	3.3	2.6	1.9
佐賀	出荷+販売段階	18.1	15.3	16.4	29.0	30.1	30.5	31.6	31.0	26.8	25.1	22.2	18.9
	4年産米		0.1	4.0	19.8	23.1	25.0	26.7	26.7	24.7	22.7	20.7	17.7
	1年古米(3年産)	18.1	15.2	12.4	9.2	7.1	5.6	4.9	4.3	2.1	2.4	1.5	1.2
	出荷段階	17.2	14.4	15.5	24.1	25.7	26.5	28.3	27.7	23.7	21.2	19.2	16.5
	4年産米		0.1	3.8	18.7	21.8	23.5	25.6	25.4	23.7	21.2	19.2	16.5
	1年古米(3年産)	17.2	14.3	11.6	5.4	3.9	3.0	2.7	2.3				
	販売段階	0.9	0.9	0.9	4.9	4.4	4.0	3.3	3.2	3.1	3.9	3.0	2.4
	4年産米		0.1	0.2	1.1	1.3	1.4	1.1	1.2	1.1	1.5	1.5	1.3
	1年古米(3年産)	0.9	0.8	0.8	3.8	3.1	2.5	2.2	2.0	2.1	2.4	1.5	1.2

		4年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷+販売段階	5.5	5.1	5.1	7.9	9.8	10.3	10.0	9.0	8.0	6.7	5.5	4.2
	4年産米		0.6	1.4	4.8	6.7	7.7	8.0	7.5	7.0	5.9	4.9	3.9
	1年古米(3年産)	5.5	4.5	3.7	3.1	3.0	2.5	2.0	1.5	1.1	0.8	0.6	0.3
	出荷段階	5.2	4.8	4.7	6.9	8.6	9.2	9.2	8.1	6.6	5.5	4.6	3.6
	4年産米		0.6	1.2	4.3	6.3	7.3	7.6	7.2	6.3	5.3	4.5	3.5
	1年古米(3年産)	5.2	4.3	3.4	2.6	2.3	1.9	1.6	0.9	0.2	0.2	0.1	0.0
	販売段階	0.3	0.3	0.4	1.0	1.2	1.1	0.9	0.9	1.5	1.2	0.8	0.7
	4年産米		0.0	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.5	0.4	0.4
	1年古米(3年産)	0.3	0.2	0.2	0.5	0.7	0.6	0.5	0.6	0.9	0.6	0.5	0.3
熊本	出荷+販売段階	20.9	17.9	17.5	34.6	45.1	50.4	50.7	44.7	38.5	31.9	26.5	20.7
	4年産米		2.1	5.8	25.3	37.8	43.8	44.9	40.1	35.3	29.0	24.2	18.8
	1年古米(3年産)	19.5	14.8	10.8	8.4	6.6	5.8	5.1	4.0	2.7	2.3	1.8	1.4
	出荷段階	16.6	13.5	12.8	24.8	35.1	41.2	42.5	37.6	31.0	24.7	19.9	14.8
	4年産米		1.1	3.6	17.3	29.4	36.4	38.4	34.3	29.7	23.7	19.2	14.4
	1年古米(3年産)	16.2	12.1	9.0	7.3	5.6	4.8	4.1	3.3	1.2	1.0	0.7	0.4
	販売段階	4.3	4.4	4.7	9.8	10.1	9.2	8.2	7.1	7.6	7.2	6.6	5.9
	4年産米		1.0	2.3	8.0	8.4	7.4	6.5	5.8	5.5	5.4	5.0	4.4
	1年古米(3年産)	3.3	2.7	1.7	1.1	1.0	1.1	1.0	0.7	1.5	1.3	1.1	1.0
大分	出荷+販売段階	9.8	8.4	8.5	14.5	20.1	22.1	20.3	18.4	16.4	14.4	12.0	9.7
	4年産米		0.4	2.2	10.0	16.5	19.2	17.8	16.4	13.9	12.4	10.5	8.7
	1年古米(3年産)	9.7	8.0	6.3	4.5	3.6	3.0	2.4	2.0	2.5	2.0	1.4	1.0
	出荷段階	6.9	5.9	6.1	9.9	14.4	16.2	14.9	13.5	10.9	9.5	8.0	6.2
	4年産米		0.3	1.7	7.1	12.0	14.2	13.2	12.0	9.7	8.7	7.4	5.8
	1年古米(3年産)	6.9	5.6	4.4	2.8	2.4	2.0	1.7	1.4	1.2	0.8	0.6	0.4
	販売段階	2.8	2.5	2.4	4.6	5.7	5.9	5.4	4.9	5.6	4.9	4.0	3.5
	4年産米		0.1	0.6	2.9	4.5	5.0	4.6	4.3	4.2	3.7	3.1	2.9
	1年古米(3年産)	2.8	2.4	1.9	1.7	1.2	0.9	0.7	0.6	1.4	1.2	0.9	0.6
宮崎	出荷+販売段階	10.7	12.5	8.9	13.6	13.9	15.7	14.6	13.3	11.4	9.0	6.6	4.6
	4年産米	4.1	6.7	4.0	10.2	10.9	13.0	12.0	10.9	9.5	8.1	6.2	4.4
	1年古米(3年産)	6.5	5.8	4.8	3.4	3.0	2.7	2.5	2.3	1.8	0.9	0.4	0.2
	出荷段階	6.8	7.0	3.8	7.0	7.8	10.0	9.4	8.5	7.5	6.2	4.2	2.8
	4年産米	2.5	3.3	0.8	6.5	7.6	9.9	9.3	8.4	7.4	6.2	4.2	2.8
	1年古米(3年産)	4.3	3.7	3.0	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0		
	販売段階	3.9	5.5	5.1	6.6	6.1	5.7	5.2	4.8	3.9	2.9	2.4	1.8
	4年産米	1.5	3.4	3.2	3.6	3.2	3.0	2.7	2.5	2.1	2.0	2.0	1.6
	1年古米(3年産)	2.3	2.1	1.8	3.0	2.8	2.6	2.4	2.3	1.8	0.9	0.4	0.2
鹿児島	出荷+販売段階	12.8	14.1	13.0	21.7	26.8	25.6	24.4	23.2	22.5	19.8	17.7	14.8
	4年産米	0.7	3.0	3.4	13.1	18.6	17.9	17.1	16.3	16.1	13.5	11.8	9.9
	1年古米(3年産)	9.6	8.8	7.4	6.6	6.3	6.0	5.7	5.4	5.2	5.1	4.9	4.1
	出荷段階	9.0	9.4	6.6	14.2	18.2	17.7	17.1	16.4	14.8	12.7	11.3	9.4
	4年産米	0.2	1.7	1.1	9.6	13.9	13.6	13.2	12.7	12.9	11.0	9.8	8.0
	1年古米(3年産)	7.6	6.6	4.5	3.7	3.6	3.4	3.3	3.2	1.3	1.3	1.2	1.1
	販売段階	3.8	4.8	6.4	7.5	8.6	7.9	7.4	6.8	7.7	7.0	6.4	5.3
	4年産米	0.4	1.3	2.3	3.5	4.8	4.3	3.9	3.7	3.1	2.5	2.0	1.9
	1年古米(3年産)	2.0	2.2	2.9	2.9	2.7	2.6	2.5	2.2	3.8	3.7	3.7	2.9
沖縄	出荷+販売段階	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.4
	4年産米	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
	1年古米(3年産)	0.0	0.0	0.0									
	出荷段階	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
	4年産米	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	1年古米(3年産)	0.0	0.0	0.0									
	販売段階	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.3
	4年産米	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(3年産)	0.0											

### 3 米の価格情報

#### 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格) (平成20年産～令和4年産)

(単位:円/玄米60kg税込)

産地品種銘柄	平成 20年産	21年産	22年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	令和 元年産	2年産	3年産	4年産
北海道 ななつぼし	13,935	13,803	11,549	14,092	15,426	14,422	12,453	13,117	14,244	15,882	15,996	15,869	14,382	12,687	14,058
北海道 きらら397	13,772	13,669	11,196	14,106	15,393	14,211	11,400	12,508	14,146	15,681	15,527	15,420	13,379	11,955	13,520
北海道 ゆめびりか	-	-	-	-	-	17,512	15,870	16,209	16,479	17,226	16,266	16,800	16,945	15,451	15,451
北海道 ほしのゆめ	14,008	13,990	11,935	14,195	15,542	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森 まっしぐら	13,810	13,454	10,912	13,433	15,246	12,780	9,792	11,582	13,216	14,923	14,758	14,789	12,677	10,770	12,743
青森 つがるロマン	14,125	13,780	11,300	13,690	15,468	13,045	9,777	11,787	13,434	15,112	15,075	15,059	13,374	11,315	12,986
青森 むつほまれ	13,915	13,464	11,144	13,759	14,696	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手 ひとめぼれ	15,176	14,374	12,065	14,323	15,919	14,059	11,324	12,930	13,840	15,172	15,337	15,312	14,382	12,460	13,619
岩手 あきたこまち	14,888	13,910	11,904	14,351	15,938	14,006	10,911	12,422	13,476	15,043	15,255	15,180	13,323	11,785	13,420
岩手 銀河のしずく	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16,241	15,319	13,480	14,125
岩手 いわてっこ	13,870	13,671	11,048	13,394	15,282	13,746	9,424	11,898	13,242	14,679	14,780	-	-	-	-
宮城 ひとめぼれ	15,056	14,526	12,044	14,689	16,278	14,278	11,564	12,827	13,950	15,496	15,535	15,511	14,094	12,660	13,837
宮城 ササニシキ	15,150	14,871	12,119	14,747	16,600	14,652	11,620	12,815	14,115	15,724	15,767	15,782	13,748	12,599	14,159
宮城 つや姫	-	-	-	-	-	-	-	13,393	14,376	15,811	15,822	15,850	14,465	12,785	14,307
宮城 まなむすめ	14,158	13,294	10,940	13,758	15,413	13,138	10,401	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田 あきたこまち	15,097	14,603	12,457	15,315	16,874	14,034	11,620	12,845	14,175	15,995	15,843	15,799	14,453	12,756	13,853
秋田 めんこいな	14,181	13,192	11,055	14,094	15,840	12,950	9,587	11,928	13,433	14,990	14,784	14,621	13,096	11,633	12,819
秋田 ひとめぼれ	14,100	13,694	11,582	14,461	16,155	13,365	10,348	12,066	13,685	15,695	15,433	15,086	13,280	11,695	13,033
山形 はえぬき	14,670	13,914	11,700	14,427	16,061	13,587	10,859	12,445	13,841	15,360	15,407	15,397	13,968	12,074	12,963
山形 つや姫	-	-	-	-	-	16,997	16,758	17,953	17,848	18,175	18,347	18,588	18,537	18,376	18,497
山形 雪若丸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,927	14,002
山形 ひとめぼれ	15,488	14,402	12,357	15,009	16,293	14,479	12,294	13,227	14,511	15,857	15,970	16,165	15,288	-	-
山形 コシヒカリ	15,731	15,030	13,336	16,196	17,124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島 コシヒカリ(中通り)	15,117	14,149	12,486	14,181	15,854	12,906	9,829	12,048	13,876	15,412	15,463	15,369	13,245	11,006	12,728
福島 コシヒカリ(会津)	16,171	15,005	13,646	15,966	16,526	14,792	12,612	13,424	14,212	15,321	15,528	15,392	14,929	14,033	14,468
福島 コシヒカリ(浜通り)	15,362	14,144	12,768	13,855	15,443	11,634	10,005	11,138	13,392	15,036	15,096	14,974	13,720	11,589	12,999
福島 ひとめぼれ	14,653	13,894	11,472	13,746	15,414	12,793	9,860	11,146	13,401	14,955	14,981	14,913	13,081	11,022	12,505
福島 天のつぶ	-	-	-	-	-	-	-	10,530	13,360	14,691	14,609	14,479	12,429	10,935	12,230
福島 あきたこまち	14,500	13,958	11,412	13,744	15,470	12,545	9,553	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城 コシヒカリ	15,293	14,388	13,070	15,798	16,693	13,631	11,667	12,648	13,784	15,287	15,544	15,512	13,324	11,423	13,105
茨城 あきたこまち	14,840	14,038	12,405	14,591	16,795	12,986	11,013	11,769	13,247	15,470	15,108	15,471	13,564	11,136	12,355
茨城 ふくまる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,437
茨城 あさひの夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,538	12,737	11,594	-
茨城 ミルキーQueen	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16,320	-	-	-	-
茨城 ゆめひたち	14,299	13,574	12,223	13,918	15,843	12,566	9,405	10,795	13,025	15,252	-	-	-	-	-
栃木 コシヒカリ	15,056	14,235	12,680	15,558	16,659	13,792	11,583	12,904	13,832	15,460	15,596	15,576	13,665	11,817	13,302
栃木 とちぎの星	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,927	12,164	10,371	12,338
栃木 あさひの夢	13,601	13,085	10,883	14,231	15,414	11,638	9,180	11,382	13,586	15,012	14,789	14,806	12,507	10,540	12,102
栃木 なすひかり	14,111	13,474	11,805	14,648	15,769	12,609	10,490	12,021	13,882	14,954	14,991	-	-	-	-
群馬 あさひの夢	14,115	13,284	11,665	13,936	15,631	12,160	8,809	11,844	13,796	15,312	15,087	14,920	12,387	10,636	12,690
群馬 ゆめまつり	-	-	-	-	-	-	-	11,525	13,606	15,273	14,916	14,868	12,024	10,581	12,621
群馬 ゴロビカリ	14,095	13,691	-	14,420	15,876	13,392	9,930	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉 彩のかがやき	13,789	13,826	12,107	14,179	15,771	13,875	9,974	11,878	13,375	14,919	15,169	14,909	11,797	11,085	12,677
埼玉 コシヒカリ	15,192	14,730	13,111	15,395	16,863	15,470	11,346	12,878	13,843	15,024	15,480	15,169	12,489	11,312	13,118
埼玉 彩のきずな	-	-	-	-	-	-	-	-	13,301	14,904	15,170	14,916	11,986	11,019	12,699
埼玉 キヌヒカリ	14,267	14,013	12,535	14,448	15,775	14,244	9,775	11,914	-	-	-	-	-	-	-
千葉 コシヒカリ	15,026	14,360	12,907	15,810	16,901	13,480	11,523	12,530	13,719	15,034	15,517	15,717	13,523	11,387	12,545
千葉 ふさこがね	13,976	13,517	11,480	14,073	16,169	12,876	9,650	11,120	12,835	14,542	14,638	14,751	13,086	10,207	11,291
千葉 ふさおとめ	13,967	13,587	11,953	14,389	16,397	13,199	10,300	10,988	12,993	14,629	14,764	14,874	13,364	10,623	11,346

注：本表の注意点は次々頁の脚注を参照

(単位:円/玄米60kg税込)

産地品種銘柄	平成																令和			
	20年産	21年産	22年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産					
山梨 コシヒカリ	17,505	17,594	16,900	17,623	18,099	17,624	15,482	15,993	16,969	17,552	18,038	18,280	18,259	17,754	17,578					
山梨 あさひの夢	-	-	-	-	-	14,787	12,247	13,328	13,697	14,205	-	-	-	-	-					
長野 コシヒカリ	15,624	14,732	13,660	15,966	16,611	15,074	13,014	13,782	14,538	15,580	16,087	15,996	14,964	13,702	14,933					
長野 あきたこまち	14,392	13,901	12,428	14,877	15,742	13,822	11,451	12,485	13,596	14,801	15,264	15,199	14,871	13,456	14,129					
静岡 コシヒカリ	15,370	15,291	13,581	15,834	17,055	15,343	13,497	14,238	14,856	15,548	15,971	16,207	15,531	14,424	14,838					
静岡 あいちのかおり	-	-	-	-	-	13,841	11,932	12,638	13,396	14,625	14,936	15,325	14,726	12,586	12,849					
静岡 きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	-	12,618	13,335	14,415	14,951	15,229	14,776	12,342	12,846					
静岡 キヌヒカリ	13,166	13,655	12,083	13,441	14,704	13,721	11,678	-	-	-	-	-	-	-	-					
新潟 コシヒカリ (一般)	17,166	16,286	15,653	18,399	18,302	16,697	15,451	16,186	16,175	16,924	17,042	17,391	16,490	15,583	16,553					
新潟 コシヒカリ (魚沼)	24,991	22,866	21,685	23,432	23,559	21,125	19,480	20,442	20,434	20,782	21,147	21,009	20,336	20,426	21,021					
新潟 コシヒカリ (岩船)	17,563	16,700	15,884	18,940	18,719	17,122	15,922	16,628	16,834	17,351	17,460	17,984	16,969	16,055	16,922					
新潟 コシヒカリ (佐渡)	17,538	16,712	15,992	18,930	18,757	17,145	15,817	16,600	16,968	17,389	17,520	17,993	17,072	16,183	17,037					
新潟 こしいぶき	14,705	13,952	12,628	14,508	16,130	14,226	11,292	12,412	13,671	14,968	15,100	15,143	14,297	12,541	13,286					
富山 コシヒカリ	15,937	14,721	13,786	16,181	16,882	14,706	12,995	14,228	15,098	15,882	15,936	15,981	15,452	13,774	14,984					
富山 てんたかく	14,436	14,223	12,426	14,342	15,592	14,265	11,470	12,563	13,860	14,542	14,750	14,869	14,462	12,361	13,474					
石川 コシヒカリ	15,278	14,556	13,313	16,218	16,898	14,531	12,813	13,901	14,815	15,608	15,889	15,899	14,596	13,127	14,383					
石川 ゆめみつほ	14,290	13,593	11,834	14,543	15,861	13,558	10,356	11,899	13,233	14,454	14,634	14,698	13,742	11,505	12,870					
福井 コシヒカリ	15,572	14,934	13,400	16,050	17,121	14,720	12,951	14,206	14,930	15,964	16,145	16,345	15,603	13,478	14,160					
福井 ハナエチゼン	14,535	13,974	12,262	14,663	16,015	13,766	11,405	12,519	13,521	14,726	14,924	15,079	14,365	11,254	12,474					
福井 あきさかり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,203	14,215	11,555	12,744					
岐阜 ハツシモ	15,129	14,794	12,543	15,079	15,943	14,251	11,472	12,798	13,963	14,989	15,357	15,368	14,943	12,657	13,726					
岐阜 コシヒカリ	15,438	15,159	13,629	15,599	16,541	14,953	12,293	14,307	15,160	15,615	15,933	16,176	15,250	14,065	14,962					
岐阜 ほしじるし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,476					
岐阜 あさひの夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,608	13,573	10,840	-					
岐阜 あきたこまち	14,642	14,236	12,532	14,739	16,253	14,165	11,066	12,535	13,221	14,286	14,882	-	-	-	-					
愛知 あいちのかおり	13,676	13,450	12,673	13,755	15,222	13,823	11,299	12,382	13,530	14,522	14,806	14,798	13,685	12,101	12,987					
愛知 コシヒカリ	14,759	14,156	13,116	15,010	16,248	13,831	12,025	13,210	13,826	14,990	15,410	15,539	14,785	12,719	13,741					
愛知 大地の風	-	-	-	-	-	14,402	11,276	12,051	13,531	14,425	14,970	14,979	14,024	11,792	12,806					
愛知 あさひの夢	13,468	13,181	11,748	13,408	15,100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
三重 コシヒカリ (一般)	15,409	14,639	13,138	15,710	16,978	14,296	12,313	13,625	14,369	14,945	15,390	15,538	14,861	12,472	13,220					
三重 コシヒカリ (伊賀)	15,861	15,048	13,570	16,348	17,420	14,715	12,517	14,131	14,781	15,412	15,882	15,964	15,362	13,041	13,660					
三重 キヌヒカリ	14,401	14,029	12,040	14,900	15,952	13,429	11,087	12,558	13,356	14,265	14,813	14,916	13,960	10,911	12,019					
滋賀 コシヒカリ	15,269	14,617	13,277	15,935	17,234	14,915	12,689	13,601	14,346	15,096	15,646	15,840	15,259	13,647	13,941					
滋賀 キヌヒカリ	14,779	14,133	11,889	15,157	16,048	13,995	11,338	12,258	13,270	14,298	14,765	14,946	14,202	11,856	12,347					
滋賀 みずかがみ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,789	15,117	13,280	13,455					
滋賀 日本晴	14,390	13,868	11,933	14,849	15,810	13,590	10,963	11,859	12,902	14,183	14,638	-	-	-	-					
京都 コシヒカリ	15,442	14,885	13,479	16,370	17,343	15,209	13,039	14,109	15,193	15,535	15,788	16,192	15,763	13,543	14,379					
京都 キヌヒカリ	14,813	14,166	12,176	15,078	16,181	13,951	11,869	12,729	13,706	14,715	14,910	15,065	14,817	12,410	12,688					
京都 ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,560	16,247	16,212	15,237	15,056					
兵庫 コシヒカリ	15,970	14,905	13,615	15,852	17,147	15,437	13,580	14,439	15,102	15,734	16,013	16,158	15,434	13,869	15,007					
兵庫 ヒノヒカリ	14,044	13,527	12,024	14,464	15,630	13,763	11,335	12,000	13,229	14,460	14,786	14,835	13,804	11,939	12,617					
兵庫 キヌヒカリ	13,868	13,658	12,160	14,565	15,765	13,768	11,437	11,961	13,190	14,419	14,823	14,852	13,976	11,885	12,511					
奈良 ヒノヒカリ	14,952	14,192	12,082	14,950	16,666	14,944	11,279	12,123	12,953	14,721	15,522	15,743	14,630	12,535	12,989					
奈良 コシヒカリ	-	-	-	-	-	14,909	11,554	12,525	13,155	14,826	-	-	-	-	-					
鳥取 コシヒカリ	15,237	14,518	13,161	15,644	16,790	14,581	12,436	13,306	14,014	15,051	15,461	15,489	14,947	12,896	13,426					
鳥取 ひとめぼれ	14,540	13,981	12,111	14,457	15,849	13,516	11,128	12,112	13,065	14,129	14,494	14,698	13,979	12,118	12,783					
鳥取 きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	-	12,316	13,183	14,283	14,682	14,799	14,230	11,873	12,692					
島根 きぬむすめ	13,856	14,080	12,299	14,907	16,181	14,173	10,950	12,511	13,426	14,421	14,828	14,572	14,500	12,365	13,102					
島根 コシヒカリ	15,118	14,510	13,206	15,657	17,156	15,128	12,342	13,606	14,792	15,432	15,743	15,569	15,397	13,557	14,021					

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

(単位:円/玄米60kg税込)

産地品種銘柄	平成	21年産	22年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	令和	2年産	3年産	4年産
	20年産											元年産			
島根 つや姫	-	-	-	-	-	-	-	-	14,531	15,160	15,598	15,258	15,234	13,092	13,900
島根 ハナエチゼン	13,902	13,946	12,312	14,344	16,222	13,968	10,433	11,890	-	-	-	-	-	-	-
岡山 アケボノ	13,922	12,410	11,089	14,051	16,062	12,814	10,209	11,536	13,362	15,030	14,952	14,879	13,238	10,883	10,973
岡山 きぬむすめ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,452	11,541	12,120
岡山 コシヒカリ	15,621	14,508	13,046	16,181	18,038	-	-	-	-	-	-	-	-	12,545	12,988
岡山 あきたこまち	-	-	-	-	-	13,617	11,340	11,885	13,842	15,357	15,060	15,393	14,538	-	-
岡山 ヒノヒカリ	14,753	13,299	11,982	14,728	16,457	13,236	11,094	12,051	13,804	15,380	15,276	15,372	-	-	-
広島 コシヒカリ	14,720	14,532	12,085	15,099	16,035	14,248	11,722	12,933	14,153	14,923	15,407	15,470	14,965	13,493	13,453
広島 あきろまん	14,027	13,853	11,928	14,118	15,057	13,140	11,069	11,983	13,155	13,651	14,254	14,641	14,146	12,883	12,600
広島 あきさかり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,458	14,657	13,988	12,618	12,278
広島 ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	13,136	10,841	11,764	12,840	13,323	-	-	-	-	-
広島 中生新千本	13,848	13,340	10,608	13,532	14,392	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口 コシヒカリ	15,260	13,909	12,748	15,179	16,992	14,768	12,474	13,708	14,446	14,983	15,265	15,518	15,215	13,338	14,061
山口 ひとめぼれ	14,706	13,585	11,902	14,313	15,942	13,836	11,271	12,648	13,291	14,136	14,406	14,628	14,484	12,250	13,084
山口 ヒノヒカリ	14,690	13,406	11,866	14,297	15,918	13,788	11,540	12,696	13,355	14,159	14,405	14,614	14,412	11,980	13,077
徳島 コシヒカリ	15,049	14,359	12,845	15,767	17,170	13,656	10,817	12,970	14,032	14,940	15,861	15,757	14,947	12,251	12,978
徳島 あきさかり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,059	11,021	11,601
徳島 キヌヒカリ	14,247	13,682	12,133	14,498	16,013	13,195	10,027	11,561	13,275	14,221	15,102	15,336	-	-	-
香川 ヒノヒカリ	14,555	13,924	11,554	14,801	15,970	13,808	10,943	12,322	13,184	14,295	14,785	14,748	14,866	12,544	13,457
香川 コシヒカリ	15,238	14,643	13,113	15,921	17,194	14,313	11,895	13,343	13,879	14,806	15,251	15,280	15,406	13,386	14,213
香川 おいでまい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,368	15,368	15,406	13,269	14,213
愛媛 コシヒカリ	14,314	13,871	13,211	14,844	17,267	14,943	11,601	12,536	13,307	14,303	15,542	15,553	15,456	13,977	13,179
愛媛 ヒノヒカリ	13,187	13,194	12,349	14,142	16,484	14,050	10,655	11,740	12,440	13,692	15,182	15,012	14,837	12,790	12,579
愛媛 あきたこまち	13,446	13,223	12,531	14,136	16,503	14,211	10,835	11,732	12,493	13,693	14,925	14,851	14,775	12,993	12,506
高知 コシヒカリ	15,200	14,521	13,635	16,246	17,882	14,380	11,713	13,511	14,481	15,244	15,171	14,918	15,529	13,562	13,494
高知 ヒノヒカリ	14,358	14,375	13,398	15,512	16,582	15,576	11,466	12,630	13,602	14,358	14,358	14,457	14,435	13,062	12,522
福岡 夢つくし	16,007	15,902	14,611	15,800	16,855	16,556	14,472	15,215	15,761	16,200	16,265	16,285	16,322	14,724	14,504
福岡 ヒノヒカリ	14,777	14,079	12,224	14,635	16,135	14,776	12,546	13,493	14,196	15,123	15,434	15,402	15,430	13,017	13,245
福岡 元気つくし	-	-	-	-	-	-	-	14,998	15,612	15,984	16,082	16,142	16,169	14,521	14,478
佐賀 さがびより	-	-	-	-	-	14,634	12,609	14,089	14,147	14,958	15,039	15,954	15,106	13,975	14,031
佐賀 夢しずく	14,875	13,959	12,122	14,629	15,606	14,654	11,937	12,940	13,329	14,216	14,435	14,995	14,453	13,206	13,538
佐賀 ヒノヒカリ	14,806	13,702	12,104	14,549	15,439	14,037	11,327	12,630	13,042	13,921	14,243	14,885	14,266	11,696	12,462
佐賀 コシヒカリ	16,574	16,217	15,158	17,544	18,606	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎 にこまる	-	-	-	-	-	15,406	13,094	14,180	14,713	15,600	15,797	15,305	15,090	14,027	12,954
長崎 ヒノヒカリ	14,957	14,009	12,526	15,045	16,647	15,281	12,959	13,857	14,395	15,292	15,476	14,978	14,802	13,707	12,595
長崎 なつほのか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,698
長崎 コシヒカリ	15,728	14,986	13,660	16,214	18,012	15,890	13,863	14,785	15,191	16,076	16,378	15,918	15,891	14,938	-
熊本 ヒノヒカリ	14,603	14,105	12,090	15,059	16,715	14,612	12,365	13,608	14,278	14,876	15,165	15,380	15,410	13,235	12,822
熊本 森のくまさん	14,785	13,957	11,863	15,273	16,553	15,039	12,835	14,330	14,518	14,514	14,932	15,398	15,056	13,199	12,465
熊本 コシヒカリ	15,443	14,726	13,101	16,245	17,930	15,249	13,286	14,534	15,767	15,521	15,700	16,000	16,257	15,088	13,791
大分 ヒノヒカリ	14,747	14,066	12,016	15,358	16,554	14,560	12,304	13,197	14,169	15,445	15,636	15,652	15,335	13,107	13,250
大分 ひとめぼれ	14,917	14,239	12,012	15,271	16,579	14,678	12,390	13,402	14,446	15,262	15,751	15,892	15,258	13,804	13,201
大分 つや姫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,908	15,391	13,751	13,861
宮崎 コシヒカリ	15,999	15,227	13,878	16,340	19,427	15,640	13,439	14,266	14,721	15,157	15,458	15,946	15,291	14,135	13,815
宮崎 ヒノヒカリ	14,248	14,145	12,608	15,722	17,080	14,436	12,142	13,622	14,388	15,592	16,013	15,860	15,960	15,471	14,276
鹿児島 ヒノヒカリ	14,579	14,178	12,116	14,689	15,770	14,618	12,586	14,229	15,210	15,518	16,128	16,445	16,595	13,974	13,878
鹿児島 コシヒカリ	16,129	14,637	13,406	15,852	19,161	15,396	13,225	14,414	15,222	15,542	16,307	16,670	16,323	14,702	14,172
鹿児島 あきほなみ	-	-	-	-	-	15,154	13,380	14,822	15,525	16,624	16,940	16,934	17,073	14,822	14,479
全銘柄平均価格	15,146	14,470	12,711	15,215	16,501	14,341	11,967	13,175	14,307	15,595	15,688	15,716	14,529	12,804	13,844

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したもの。

3 価格に含む消費税は、平成26年3月までは5%、同年4月から令和元年9月までは8%、令和元年10月は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。

6 産地品種銘柄ごとの通年平均価格は、出回りから生産年の翌年10月までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（価格はいずれも確定値。確定値は月毎の速報値公表後の修正を反映させたものである。）。

7 全銘柄平均価格は、当該年産において報告の対象としている産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。

8 「-」は、当該年産において報告の対象としていない産地品種銘柄又は当該年産の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。



## 2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)

株式会社クリスタルライスの取引概要につきましては、以下のURLから御覧いただけます。  
 【 <https://www.crystalrice.co.jp/> 】

○ スポット取引は、相当期間にわたり安定的に行う相対取引等と性格を異にするので利用に当たっては注意が必要。

### 【令和5年産】

産地銘柄	令和5年 9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道ゆめびりか	15,047	15,271										
北海道ななつぼし	14,796		15,975									
青森まっしぐら	14,006	14,286	14,857									
岩手ひとめぼれ		14,527		15,121								
宮城ひとめぼれ	14,422	14,580	14,818									
秋田あきたこまち	14,980	15,569	15,689	16,318								
関東コシヒカリ	13,913	14,423	14,806	15,200								
関東あきたこまち			14,619									
関東銘柄米	13,484	13,990	14,412	14,451								
新潟コシヒカリ(一般)	15,395		15,933									

### 【令和4年産】

産地銘柄	令和4年 9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道ゆめびりか	13,700	13,723					14,238		14,231			
北海道ななつぼし	12,961								14,136			
青森まっしぐら	11,192	12,120	12,326	12,300	12,401	12,681	12,361					
岩手ひとめぼれ				12,699	13,719	13,971						
宮城ひとめぼれ			13,235			13,550	13,801		13,747			
秋田あきたこまち	12,211	12,906	13,462	14,126	14,260	14,776	14,245	14,139	14,080	15,038	15,670	
関東コシヒカリ	11,481	11,943	12,481		12,966	13,730	13,375	13,043	13,331	13,463	13,698	
関東あきたこまち	11,190			12,436	12,705	13,167					13,659	
関東銘柄米	11,000	11,415	11,596	11,832	11,740	12,368	12,290	12,006	12,596	13,129	13,147	
新潟コシヒカリ(一般)		14,894		14,922		14,850			14,139		13,958	

### 【令和3年産】

産地銘柄	令和3年 9月	10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
宮城ひとめぼれ					10,492		11,128	11,660		12,092		
秋田あきたこまち	10,911	11,323	11,422	11,442	11,444	11,200	11,253	11,300	11,795	11,664	11,442	
福島中通コシヒカリ		10,349	10,433					10,372	10,847		11,499	
茨城コシヒカリ	9,724	9,809	10,155	9,956	9,927		10,176	10,271	10,946	11,553	11,325	
栃木コシヒカリ	9,725	10,200	10,320	10,093	10,371						11,305	
新潟コシヒカリ(一般)	13,504	14,677		14,542	14,168		14,057	14,230			14,383	

出典:株式会社クリスタルライスHP

注1:上記価格は、成約価格を関東到着基準、1等、包装代込、税抜き、円/60kgに整え加重平均した価格。

注2:「関東銘柄米」には、あさひの夢、とちぎの星、彩のきずな、ふさおとめ、ふさこがね等を採用。

### 3 米の現物市場の状況

	(株)日本農産情報 (昭和54年～)	クリスタルライス (平成7年～)
取引形態	○ ホームページ上で売り注文、買い注文を随時掲載(1時間毎に更新)。 注文が成立した場合の流れは以下の通り。 ① 買い手はまず日本農産情報にて代金を振り込み。 ② 日本農産情報は買い手からの入金確認後、売り手に発送を依頼。 ③ 買い手は商品受取後、日本農産情報に納品を伝達。その後日本農産情報は売り手に速やかに代金を振り込み。	① 年8回程度開催する取引会における入札取引。 ② ①のほか、日常取引として、電話・FAX等により成立する随時取引の2形態で行われている。
取扱数量	○ 年間取扱高は約300万俵(18万トン)	○ 年間取扱高は約5万トン(令和4年)
参加者数	○ 全国約3,000社(組合含む)	○ 売買基本契約書締結先 約160社
参加条件	○ 利用には取引口座の開設が必要。	○ 売買基本契約書の締結が必要。
公表	○ 成約状況(銘柄及び成約価格)を業界紙に掲載。	○ 成約状況(銘柄及び成約価格)をホームページや業界紙に掲載。

	中長期米仲介市場 (全国米穀販売事業 共済協同組合) (平成27年7月1日から開始)	みらい米市場 (みらい米市場 株式会社) (令和5年10月16日から開始)	グリーンテックマーケット (株式会社農葉) (令和5年12月以降開始予定)	※参考:個別申込取引 (全農) (平成26年産から開始)
趣旨	○ 既存のスポット的な取引の場とは異なる、年間を通じた中長期的な米の取引の場を開設。	○ 産地や品種・銘柄だけでなく米の品質や付加価値を評価して取引できるマーケットを創出することを目的として開設。	○ 農業者起点による価格形成力を創造するコメ現物市場として創設。	○ 全農の相対基準価格の参考とするため、相対取引の手法の一つとして、26年8月以降、毎月1回を基本として導入。
仕組み	○ 年産・産地・銘柄・等級・受渡地・引取期限・包装・数量・価格等の取引条件を付した実物取引を仲介。 ○ 対象米穀は、翌月以降1ヶ月単位での引取期限が付された国産米。 ○ 取引参加者は、FAXにて買注文及び売注文を出す。 ○ 買受者は米穀取引の都度、100円/60kgを(株)クリスタルライスに支払う。	○ 生産者、集荷事業者、卸売業者、実需者等が参加者となって、①オークション方式(セリ取引)②買い手からのオーダー方式で米の売買ができるオンラインマーケットとして開設。 ○ 買い手の手数料は無料、売り手の手数料は販売価格の0.5～1.0%。	○ 出品者は、GAP、肥料削減、ホワイト経営等の取組や、米の品質データ等に基づいた評価により格付け。買参者についても取引状況等に応じて格付け。 ○ 出品商品は玄米、精米。単年・複数年取引を予定。 ○ 出品時に決済ルール・条件を提示し、当事者間で同意の下に決済を行う。	○ 対象産地銘柄は各県本部の手挙げ。 ○ 全農は、取引先から購入希望数量と価格をセットで申し込みを受ける。 ○ 全農は、申し込み内容を各県本部に連絡し、各県本部は、価格の高いものから順に、各県本部の判断する価格まで成約させる。 ○ 取引先に積極的な参加を促進するため、契約価格は個別の成約価格にメリットを減じた価格とする。
取引単位	申込単位:原則100トン以上 引取単位:原則12トン以上	出品者が設定可能 (30kg/袋～)	出品者・買参者が設定可能	各県本部は、年間販売数量に応じて1回ごとの提示数量を判断。
参加条件・取引対象	○ 以下のいずれかの要件を満たし、登録料1万円を納め、(株)クリスタルライスの登録を受けた者 ① 原則として年間で500トン以上の生産実績又は集荷実績がある者 ② 原則として年間で1,000トン以上の仕入実績がある者 ※ 現在の参加登録者数 64 (2023年12月25日現在)	○ 米の生産者、集荷事業者、卸売業者、実需者等。 ○ 登録(無料)が必要。	○ 米の生産者、集荷事業者、卸売業者、実需者等。 ○ 個々の出品情報等の情報閲覧には会員登録が必要。 ※ 令和5年11月以降に会員登録開始、12月以降に取引開始を予定。	○ 全農と売買基本契約を締結している米穀卸売事業者等
公表	○ 成約内容は、非公表。	○ 市場取引の結果から、相場情報を提供。	○ 取引開始以降、判明。	○ 成約内容は、非公表。

# 4 米の契約・販売情報

## 1 令和4年産米の産地別契約・販売状況（累計、うるち米）（速報）

（単位：千玄米トン）

	集荷数量 (5年8月)	契約数量											
		4年 9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
<b>北海道</b>	<b>312.1</b>	<b>169.2</b>	<b>188.5</b>	<b>198.2</b>	<b>208.2</b>	<b>215.5</b>	<b>250.8</b>	<b>264.4</b>	<b>293.1</b>	<b>296.5</b>	<b>300.3</b>	<b>305.8</b>	<b>307.9</b>
なまつぼし	143.7	96.1	103.5	107.5	110.8	115.5	125.9	136.7	138.7	139.5	139.7	141.2	142.4
ゆめびりか	94.6	42.5	45.7	47.7	51.3	53.3	71.3	74.2	87.4	89.6	91.0	92.1	92.3
きらら397	21.5	14.7	14.7	14.7	15.8	16.1	16.6	18.1	20.6	20.7	20.9	21.1	21.2
<b>青森</b>	<b>112</b>	<b>63.0</b>	<b>67.9</b>	<b>70.2</b>	<b>73.3</b>	<b>76.8</b>	<b>85.9</b>	<b>93.1</b>	<b>96.9</b>	<b>102.1</b>	<b>104.7</b>	<b>106.4</b>	<b>109.0</b>
まっしぐら	84.9	46.9	50.1	51.7	53.8	56.6	64.6	70.1	72.9	77.5	79.6	80.9	82.8
つがるロマン	13.5	7.3	7.9	8.3	8.9	8.9	9.3	10.3	10.9	11.4	11.9	12.2	12.8
<b>岩手</b>	<b>112.9</b>	<b>70.7</b>	<b>74.2</b>	<b>76.5</b>	<b>81.4</b>	<b>98.4</b>	<b>104.1</b>	<b>104.9</b>	<b>105.8</b>	<b>107.5</b>	<b>108.3</b>	<b>108.8</b>	<b>109.7</b>
ひとめぼれ	86	54.4	57.4	59.4	61.9	78.1	79.5	79.3	80.2	81.1	81.8	82.3	83.2
あきたこまち	11.2	6.5	6.6	6.6	7.4	7.7	11.1	11.1	11.1	11.1	11.2	11.2	11.2
銀河のしずく	9	5.6	6.0	6.2	7.3	7.1	7.8	8.1	8.1	8.5	8.5	8.5	8.6
<b>宮城</b>	<b>154.4</b>	<b>116.1</b>	<b>117.5</b>	<b>119.5</b>	<b>123.6</b>	<b>126.1</b>	<b>136.1</b>	<b>144.4</b>	<b>145.9</b>	<b>147.5</b>	<b>149.0</b>	<b>149.7</b>	<b>151.6</b>
ひとめぼれ	118.8	89.1	91.5	92.8	95.6	97.9	104.9	112.1	113.2	114.4	115.6	115.8	117.3
つや姫	13.6	11.5	11.9	12.0	12.0	12.1	12.8	12.9	13.0	13.0	13.2	13.4	13.5
ササニシキ	9.1	7.9	7.9	8.3	8.6	8.7	8.9	8.8	8.8	8.9	9.0	9.0	9.0
<b>秋田</b>	<b>233</b>	<b>167.6</b>	<b>186.2</b>	<b>194.6</b>	<b>200.8</b>	<b>213.8</b>	<b>217.2</b>	<b>221.7</b>	<b>226.6</b>	<b>231.6</b>	<b>227.3</b>	<b>229.9</b>	<b>232.0</b>
あきたこまち	196.3	144.0	160.0	164.6	169.1	181.0	182.8	185.9	190.2	194.3	191.0	193.3	195.3
めんこいな	6.6	5.2	5.4	5.7	5.9	5.8	5.9	6.3	6.5	6.5	6.6	6.6	6.5
ひとめぼれ	17.7	13.9	14.0	16.0	16.7	17.8	18.4	18.9	18.9	19.2	17.8	17.8	17.7
<b>山形</b>	<b>194.6</b>	<b>86.0</b>	<b>91.2</b>	<b>97.9</b>	<b>108.2</b>	<b>115.6</b>	<b>130.3</b>	<b>150.5</b>	<b>156.7</b>	<b>164.9</b>	<b>167.0</b>	<b>176.5</b>	<b>185.2</b>
はえぬき	107.3	42.1	43.8	46.4	52.7	57.4	68.0	81.5	84.8	89.9	91.0	96.7	102.4
つや姫	43.2	21.1	23.1	25.0	27.6	29.4	32.2	35.1	36.9	38.5	39.7	41.3	42.5
雪若丸	21.3	11.6	12.1	12.7	13.2	13.0	13.5	15.4	15.8	16.6	16.2	17.5	18.4
<b>福島</b>	<b>117.3</b>	<b>54.7</b>	<b>60.4</b>	<b>41.8</b>	<b>87.5</b>	<b>90.3</b>	<b>95.0</b>	<b>101.3</b>	<b>103.3</b>	<b>105.9</b>	<b>110.5</b>	<b>113.7</b>	<b>119.0</b>
コシヒカリ(中通り)	37	6.8	7.8	9.4	27.4	27.9	28.9	31.6	32.2	33.0	34.0	34.8	36.1
コシヒカリ(会津)	29.8	26.8	27.0	10.4	27.6	28.2	29.9	30.9	31.3	31.7	32.3	32.7	33.5
コシヒカリ(浜通り)	4.8	3.1	3.2	3.6	3.9	3.9	4.1	4.1	4.1	4.2	4.3	4.5	4.9
ひとめぼれ	21.3	8.0	8.8	6.5	14.1	14.7	15.6	17.2	17.7	18.6	19.6	20.4	21.9
天のつぶ	13.2	7.1	9.4	8.2	9.3	9.6	9.7	10.3	10.4	10.7	11.8	12.5	12.8
<b>茨城</b>	<b>79.6</b>	<b>36.5</b>	<b>43.2</b>	<b>46.1</b>	<b>59.6</b>	<b>75.4</b>	<b>65.6</b>	<b>68.0</b>	<b>68.4</b>	<b>71.9</b>	<b>69.8</b>	<b>70.0</b>	<b>79.6</b>
コシヒカリ	58.4	22.4	28.4	30.9	40.8	55.5	47.1	48.7	49.1	49.9	50.1	50.3	58.4
あきたこまち	9.5	8.7	9.0	9.0	9.0	9.6	8.0	8.6	8.7	8.8	8.9	8.9	9.5
ふくまる	3.4	2.0	2.2	2.3	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.5	2.5	3.4
<b>栃木</b>	<b>103.8</b>	<b>62.4</b>	<b>66.0</b>	<b>67.7</b>	<b>69.2</b>	<b>71.3</b>	<b>74.4</b>	<b>77.8</b>	<b>80.9</b>	<b>83.8</b>	<b>88.8</b>	<b>92.6</b>	<b>96.1</b>
コシヒカリ	83.2	52.3	53.3	54.7	55.9	57.2	60.2	63.2	65.6	68.0	72.2	75.2	77.9
とちぎの星	9.7	5.4	7.1	7.2	7.3	7.5	7.6	7.8	7.9	8.1	8.3	8.5	8.8
あさひの夢	3.8	2.6	2.7	2.8	2.8	2.8	2.4	2.4	2.4	2.5	2.7	2.8	3.1
<b>群馬</b>	<b>18.9</b>	-	<b>5.6</b>	<b>5.8</b>	<b>6.0</b>	<b>8.5</b>	<b>11.2</b>	<b>11.7</b>	<b>12.9</b>	<b>15.5</b>	<b>16.7</b>	<b>17.5</b>	<b>18.2</b>
あさひの夢	13.3	-	4.9	5.1	5.2	6.5	7.6	8.1	9.0	11.0	12.3	12.8	13.1
ゆめまつり	2.9	-	0.7	0.7	0.7	1.5	1.9	2.0	2.1	2.2	2.3	2.5	2.6
<b>埼玉</b>	<b>20.1</b>	<b>9.5</b>	<b>10.5</b>	<b>11.2</b>	<b>11.6</b>	<b>12.0</b>	<b>16.2</b>	<b>18.3</b>	<b>18.4</b>	<b>18.7</b>	<b>19.0</b>	<b>19.0</b>	<b>19.6</b>
彩のかがやき	7.6	3.9	4.2	4.3	4.6	4.8	6.7	6.7	6.8	6.9	7.0	7.0	7.3
彩のきずな	6.3	3.8	4.3	4.4	4.5	4.6	5.7	5.8	5.9	6.0	6.0	6.0	6.1
コシヒカリ	3.9	1.8	1.9	2.3	2.3	2.4	3.4	3.5	3.5	3.6	3.7	3.7	3.8
<b>千葉</b>	<b>59.9</b>	<b>10.6</b>	<b>27.3</b>	<b>31.5</b>	<b>37.1</b>	<b>39.7</b>	<b>44.4</b>	<b>48.0</b>	<b>50.0</b>	<b>53.3</b>	<b>57.0</b>	<b>59.4</b>	<b>60.9</b>
コシヒカリ	32.5	5.2	14.7	16.6	19.0	19.9	22.7	25.1	26.2	28.4	31.0	32.3	33.3
ふさこがね	9.6	1.3	3.7	4.8	5.8	6.7	7.6	7.6	7.8	8.4	8.8	9.3	9.6
ふさおとめ	11	3.4	6.1	6.9	8.0	8.4	8.6	9.2	9.7	10.1	10.4	10.8	11.0

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるち米及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

9 数値は、各月ごとに取りまとめた公表ベースであるため、公表後の契約変更等を遡って修正していないことから契約及び販売数量が減少する場合がある。

(単位:千玄米トン)

	販売数量											
	4年 9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
<b>北海道</b>	<b>6.0</b>	<b>34.0</b>	<b>55.1</b>	<b>83.0</b>	<b>98.1</b>	<b>125.8</b>	<b>146.3</b>	<b>168.5</b>	<b>188.8</b>	<b>211.1</b>	<b>232.7</b>	<b>257.1</b>
ななつぼし	2.6	15.7	26.4	42.8	50.5	69.2	76.4	84.1	92.8	102.7	112.1	123.6
ゆめびりか	1.6	7.8	13.0	19.6	24.6	29.2	37.5	47.3	54.6	62.8	70.8	78.3
きらら397	-	0.7	1.4	2.4	3.2	4.4	5.8	6.9	8.1	9.3	10.5	12.5
<b>青森</b>	<b>0.7</b>	<b>6.0</b>	<b>10.0</b>	<b>15.0</b>	<b>19.7</b>	<b>31.3</b>	<b>39.6</b>	<b>47.9</b>	<b>54.7</b>	<b>63.1</b>	<b>71.8</b>	<b>81.9</b>
まっしぐら	0.1	2.5	4.8	7.5	10.6	20.4	26.5	32.4	37.2	43.4	50.4	58.5
つがるロマン	0.1	1.0	1.7	2.8	3.6	4.5	5.6	7.0	8.2	9.5	10.5	11.6
<b>岩手</b>	<b>0.5</b>	<b>4.5</b>	<b>8.5</b>	<b>13.3</b>	<b>17.8</b>	<b>23.9</b>	<b>31.4</b>	<b>40.1</b>	<b>48.2</b>	<b>58.5</b>	<b>68.1</b>	<b>79.0</b>
ひとめぼれ	0.3	2.8	5.5	9.2	12.7	17.3	23.5	30.6	37.3	45.4	52.9	61.7
あきたこまち	0.1	0.5	0.9	1.2	1.5	2.0	2.4	2.9	3.5	4.5	5.2	6.1
銀河のしずく	0.1	0.7	1.2	1.7	2.1	2.6	3.1	3.8	4.4	5.1	5.7	6.5
<b>宮城</b>	<b>1.0</b>	<b>6.4</b>	<b>11.0</b>	<b>16.8</b>	<b>22.1</b>	<b>27.8</b>	<b>41.5</b>	<b>49.3</b>	<b>59.4</b>	<b>72.4</b>	<b>85.3</b>	<b>98.7</b>
ひとめぼれ	0.9	4.2	6.9	10.4	14.0	18.0	25.9	34.1	42.1	52.4	62.5	73.0
つや姫	0.0	0.8	1.4	2.7	3.2	3.8	4.8	5.8	6.6	7.9	9.1	10.6
ササニシキ	0.1	0.7	1.1	1.4	1.8	2.2	6.1	3.8	4.4	5.1	5.9	6.5
<b>秋田</b>	<b>1.8</b>	<b>15.3</b>	<b>29.3</b>	<b>46.8</b>	<b>63.3</b>	<b>80.7</b>	<b>105.8</b>	<b>122.6</b>	<b>144.9</b>	<b>165.0</b>	<b>184.5</b>	<b>203.9</b>
あきたこまち	1.7	13.1	25.1	40.5	55.1	70.3	92.6	107.1	127.1	144.2	160.9	177.0
めんこいな	-	0.4	0.4	0.7	1.1	1.6	2.6	3.3	3.8	4.2	4.4	5.0
ひとめぼれ	-	0.3	0.9	1.8	2.7	3.5	4.6	5.6	6.8	8.9	10.7	12.3
<b>山形</b>	<b>1.0</b>	<b>9.8</b>	<b>17.7</b>	<b>28.5</b>	<b>37.7</b>	<b>50.8</b>	<b>66.7</b>	<b>81.7</b>	<b>98.9</b>	<b>115.1</b>	<b>132.1</b>	<b>149.5</b>
はえぬき	0.4	2.9	5.5	10.0	14.4	21.4	29.6	37.9	48.1	56.9	66.7	77.3
つや姫	0.2	3.7	6.6	10.1	13.0	16.7	21.1	24.8	28.5	32.0	35.3	38.4
雪若丸	0.2	1.3	2.2	3.2	3.8	4.9	6.1	7.2	8.8	10.7	12.8	14.5
<b>福島</b>	<b>0.3</b>	<b>5.4</b>	<b>8.1</b>	<b>12.8</b>	<b>16.3</b>	<b>22.2</b>	<b>28.7</b>	<b>35.3</b>	<b>43.9</b>	<b>54.8</b>	<b>65.0</b>	<b>79.4</b>
コシヒカリ(中通り)	0.0	0.7	2.0	4.0	5.0	6.9	9.3	11.8	15.8	19.9	23.6	28.9
コシヒカリ(会津)	0.0	0.6	1.2	2.0	2.6	3.8	4.9	6.6	8.1	10.3	12.9	15.8
コシヒカリ(浜通り)	-	0.1	0.2	0.3	0.5	0.7	1.0	1.4	1.7	2.0	2.3	3.2
ひとめぼれ	0.1	1.2	2.3	3.1	3.7	4.5	5.9	6.8	8.1	9.7	11.6	14.4
天のつぶ	-	2.0	0.9	1.2	1.6	2.4	3.0	3.6	4.8	6.8	7.7	8.7
<b>茨城</b>	<b>3.9</b>	<b>6.4</b>	<b>9.3</b>	<b>14.8</b>	<b>19.3</b>	<b>24.9</b>	<b>31.4</b>	<b>36.7</b>	<b>42.0</b>	<b>49.5</b>	<b>53.3</b>	<b>67.4</b>
コシヒカリ	1.6	3.2	5.1	9.3	13.0	17.6	22.5	26.4	30.3	34.3	37.4	48.7
あきたこまち	2.0	2.6	3.3	4.1	4.6	5.2	6.2	6.8	7.2	7.8	8.0	8.9
ふくまる	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	0.5	0.5	0.6	0.8	1.0	2.4
<b>栃木</b>	<b>1.0</b>	<b>2.9</b>	<b>4.3</b>	<b>6.7</b>	<b>9.4</b>	<b>13.8</b>	<b>27.4</b>	<b>35.5</b>	<b>43.3</b>	<b>53.9</b>	<b>62.9</b>	<b>71.2</b>
コシヒカリ	0.8	2.3	3.2	5.0	7.1	10.6	22.1	28.7	34.9	42.8	50.0	56.9
とちぎの星	0.0	0.2	0.4	0.6	0.8	1.1	2.4	3.0	4.2	5.5	6.2	6.9
あさひの夢	-	0.1	0.1	0.2	0.2	0.4	0.6	0.7	0.8	1.1	1.4	1.7
<b>群馬</b>	<b>-</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.2</b>	<b>0.4</b>	<b>1.2</b>	<b>2.0</b>	<b>4.0</b>	<b>7.7</b>	<b>10.2</b>	<b>11.8</b>	<b>13.3</b>
あさひの夢	-	0.0	-	0.1	0.2	0.8	1.4	3.1	5.8	7.8	9.0	10.0
ゆめまつり	-	-	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.8	1.0	1.2	1.3
<b>埼玉</b>	<b>0.0</b>	<b>0.8</b>	<b>1.5</b>	<b>2.7</b>	<b>3.7</b>	<b>5.1</b>	<b>7.9</b>	<b>9.1</b>	<b>10.5</b>	<b>12.1</b>	<b>13.0</b>	<b>14.6</b>
彩のかがやき	-	0.2	0.4	0.8	1.0	1.9	2.5	3.3	4.0	4.5	4.8	5.6
彩のきずな	-	0.3	0.6	1.3	1.8	2.2	2.4	2.6	2.9	3.1	3.5	3.9
コシヒカリ	0.0	0.2	0.4	0.6	0.7	0.9	1.0	1.2	1.6	2.3	2.5	2.9
<b>千葉</b>	<b>8.2</b>	<b>14.2</b>	<b>19.2</b>	<b>24.1</b>	<b>27.0</b>	<b>30.9</b>	<b>37.0</b>	<b>41.3</b>	<b>46.2</b>	<b>53.4</b>	<b>57.0</b>	<b>59.6</b>
コシヒカリ	2.8	5.9	8.4	10.7	12.4	14.2	17.9	20.5	23.4	28.0	30.4	32.4
ふさこがね	1.3	2.1	2.9	3.9	4.3	5.7	6.2	6.8	7.6	8.4	9.0	9.4
ふさおとめ	3.4	4.6	5.7	6.7	7.1	7.5	8.3	8.9	9.5	10.4	10.8	11.0

(単位:千玄米トン)

	集荷数量 (5年8月)	契約数量											
		4年 9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
東京	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	2.7	-	0.1	0.4	0.6	0.9	1.1	1.2	1.4	1.8	2.0	2.1	2.3
山梨	5.5	0.0	0.4	0.7	1.0	1.3	1.6	2.0	2.4	2.8	3.3	3.6	4.2
コシヒカリ	4.8	0.0	0.3	0.6	0.8	1.0	1.3	1.6	1.9	2.2	2.8	3.0	3.6
長野	64.7	36.7	41.3	41.6	45.4	46.2	60.0	63.3	63.9	64.1	64.1	64.2	64.2
コシヒカリ	51.7	28.6	33.0	33.2	36.8	37.2	48.1	50.6	51.0	51.1	51.2	51.2	51.2
あきたこまち	6.8	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7	6.5	6.6	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7
静岡	7.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	2.3	2.9	3.7	4.8	7.6	7.6	7.6
コシヒカリ	4.2	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.7	1.9	2.2	2.8	4.2	4.2	4.2
きぬむすめ	1.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4	0.7	0.8	1.5	1.5	1.5
あいちのかおり	1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.3	0.4	0.5	1.0	1.0	1.0
新潟	270.9	200.1	211.9	221.3	219.0	228.3	239.7	251.3	254.8	258.4	262.1	265.2	268.2
コシヒカリ(一般)	138.6	107.3	112.2	117.1	114.7	118.3	123.2	129.1	130.7	132.3	134.4	136.0	137.3
コシヒカリ(魚沼)	29.9	14.5	18.6	19.9	21.0	21.7	22.6	23.7	24.8	25.9	27.0	28.1	29.2
コシヒカリ(佐渡)	14.7	12.7	12.8	12.9	13.0	13.7	13.8	14.2	14.3	14.5	14.6	14.6	14.6
コシヒカリ(岩船)	10.7	9.9	9.9	9.9	9.9	10.2	10.2	10.2	10.2	10.3	10.4	10.4	10.7
こしいぶき	37.8	27.0	28.1	29.3	29.1	29.6	32.3	36.3	36.6	37.0	37.2	37.4	37.5
富山	85.4	48.5	50.8	53.4	61.8	65.2	73.7	77.4	81.4	81.9	82.4	83.1	84.9
コシヒカリ	61.7	36.7	38.4	40.4	45.5	48.5	56.4	57.8	58.4	58.8	59.1	59.7	61.4
てんたかく	7.6	4.4	4.5	4.7	5.9	6.0	6.3	6.4	7.5	7.5	7.5	7.6	7.6
石川	32.9	16.4	17.3	17.4	21.5	23.4	25.4	29.8	30.3	30.3	31.3	31.6	32.9
コシヒカリ	17.2	8.7	9.4	9.4	13.4	14.4	15.4	16.4	16.4	16.4	16.4	16.6	17.2
ゆめみづほ	4.7	2.5	2.7	2.8	2.8	3.7	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.7
福井	52.6	17.4	19.8	21.9	36.9	39.8	43.5	46.0	47.4	48.5	50.3	52.4	52.9
コシヒカリ	21.2	7.5	8.6	8.8	13.7	14.2	15.9	17.3	17.9	18.3	19.4	20.8	21.0
ハナエチゼン	14.8	5.3	5.8	6.2	10.4	12.3	13.4	13.6	14.0	14.3	14.6	14.6	14.8
あきさかり	5.2	0.9	1.0	1.7	2.3	2.8	3.4	3.7	3.8	4.1	4.3	5.0	5.1
岐阜	23.6	13.8	15.1	15.4	17.3	19.3	20.3	21.4	22.1	21.8	22.9	23.1	23.3
ハツシモ	11.5	7.1	7.2	7.3	8.4	9.5	9.9	10.4	10.5	10.1	11.0	11.2	11.3
コシヒカリ	5.3	2.7	3.0	3.2	3.7	4.1	4.3	4.6	4.8	5.0	5.0	5.2	5.2
ほしじるし	3.0	2.2	2.2	2.2	2.2	2.3	2.6	2.6	2.9	3.0	3.0	3.0	3.0
愛知	37.1	27.9	28.3	29.7	35.2	36.9	37.0	37.1	37.1	37.1	37.1	37.1	37.1
あいちのかおり	19.8	17.2	17.2	18.1	18.1	19.6	19.7	19.8	19.8	19.8	19.8	19.8	19.8
コシヒカリ	10.6	8.2	8.3	8.3	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6
大地の風	1.3	1.1	1.1	1.2	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
三重	26.7	20.5	21.4	22.4	23.8	25.4	27.0	27.0	28.4	28.4	28.4	28.4	28.4
コシヒカリ(一般)	13	12.2	12.4	12.7	13.8	14.5	14.5	14.6	14.6	14.6	14.7	14.7	14.7
コシヒカリ(伊賀)	6.5	4.5	4.5	5.1	5.3	5.5	6.3	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5
キヌヒカリ	1.7	1.2	1.3	1.3	1.3	1.3	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
滋賀	58.9	37.8	39.5	43.6	45.6	50.7	52.2	54.3	55.3	56.1	56.8	57.7	58.2
コシヒカリ	20.3	15.4	15.7	16.7	17.6	18.0	18.8	19.1	19.5	19.7	19.9	20.2	20.3
キヌヒカリ	10.7	5.6	6.6	7.2	7.4	9.1	9.4	9.6	9.8	9.9	10.1	10.3	10.5
みずかがみ	11.5	7.3	7.3	8.8	9.2	10.1	10.1	10.7	10.9	11.1	11.2	11.3	11.4
京都	9.5	8.1	9.2	9.5	9.8	9.8	8.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0
コシヒカリ	5.2	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4
キヌヒカリ	1.5	1.2	1.2	1.5	1.5	1.5	1.6	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
ヒノヒカリ	1.5	1.0	1.0	1.0	1.2	1.2	1.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	44.7	24.5	25.0	27.6	29.9	33.7	39.1	40.1	42.3	43.6	43.6	43.7	43.7
コシヒカリ	15.2	7.1	7.4	8.7	9.7	10.9	12.6	13.2	14.9	14.9	14.9	14.9	14.9
ヒノヒカリ	5.7	2.4	2.5	2.6	2.8	3.2	4.3	4.3	4.7	4.8	4.9	4.9	4.9
キヌヒカリ	4.5	1.7	1.8	2.0	2.2	2.7	3.7	3.9	4.0	4.1	4.1	4.1	4.1
奈良	10.8	0.0	0.2	0.8	1.3	1.7	2.2	4.2	4.8	5.4	6.3	6.9	7.6
ヒノヒカリ	9.1	-	0.1	0.6	1.0	1.3	1.8	3.6	4.1	4.6	5.2	5.8	6.4
和歌山	1.8	0.6	1.5	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
鳥取	29.9	10.7	17.1	17.3	17.4	17.6	22.2	22.6	29.4	30.2	30.6	30.7	30.7
きぬむすめ	10.2	1.6	4.7	4.9	4.9	5.0	7.5	7.5	10.2	10.4	10.7	10.7	10.8
コシヒカリ	8	3.2	5.3	5.3	5.3	5.4	6.3	6.3	8.0	8.0	8.0	8.1	8.1
ひとめぼれ	4.3	3.3	3.5	3.5	3.5	3.5	3.8	3.8	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3

(単位:千玄米トン)

	販売数量											
	4年 9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
東京	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	-	0.1	0.4	0.6	0.9	1.1	1.2	1.4	1.8	2.0	2.1	2.3
山梨	0.0	0.4	0.7	1.0	1.3	1.6	2.0	2.4	2.8	3.3	3.6	4.2
コシヒカリ	0.0	0.3	0.6	0.8	1.0	1.3	1.6	1.9	2.2	2.8	3.0	3.6
長野	0.8	3.5	6.2	8.9	11.7	15.4	19.6	23.8	27.8	32.8	36.8	41.6
コシヒカリ	0.5	2.6	4.6	6.3	8.3	11.1	14.6	18.0	21.2	25.1	28.4	32.4
あきたこまち	0.2	0.4	0.6	1.0	1.2	1.7	2.2	2.7	3.1	3.7	4.1	4.6
静岡	0.5	0.7	1.1	1.4	1.8	2.3	2.9	3.7	4.8	7.6	7.6	7.6
コシヒカリ	0.5	0.6	0.9	1.1	1.3	1.7	1.9	2.2	2.8	4.2	4.2	4.2
きぬむすめ	-	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.7	0.8	1.5	1.5	1.5
あいちのかおり	-	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.3	0.4	0.5	1.0	1.0	1.0
新潟	10.3	27.3	46.5	59.3	75.8	94.1	116.9	139.2	160.3	182.5	203.3	224.2
コシヒカリ(一般)	4.0	11.1	21.2	25.3	33.3	41.9	53.4	64.6	75.5	86.7	98.0	109.5
コシヒカリ(魚沼)	1.5	4.2	5.9	8.5	10.2	11.6	13.9	15.9	18.0	20.6	23.0	26.1
コシヒカリ(佐渡)	0.3	1.6	2.6	3.4	4.6	5.3	6.7	7.6	8.6	9.9	10.7	11.2
コシヒカリ(岩船)	0.3	1.1	1.7	2.5	3.1	3.7	4.7	5.7	6.5	7.5	8.3	9.3
こしいぶき	2.3	3.9	6.1	8.0	10.5	14.4	17.9	21.5	25.2	28.3	31.7	33.6
富山	3.6	8.0	11.7	16.5	20.8	25.8	32.8	39.1	44.6	51.1	58.5	64.3
コシヒカリ	2.4	5.8	8.7	12.6	15.8	20.0	25.6	30.4	34.7	39.9	45.3	49.6
てんたかく	0.8	1.0	1.4	1.7	2.1	2.5	2.9	3.4	3.9	4.4	5.1	5.5
石川	0.9	1.9	3.1	4.6	5.5	7.1	9.2	11.8	14.2	17.1	19.8	23.1
コシヒカリ	0.3	0.8	1.4	2.3	2.8	3.4	4.2	5.1	6.5	8.2	9.9	12.1
ゆめみづほ	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	1.1	1.4	1.6	1.8	1.9	2.1	2.3
福井	3.9	6.3	9.5	15.4	18.0	21.5	26.2	29.0	33.3	37.7	40.7	44.6
コシヒカリ	1.5	2.3	3.5	5.2	5.9	7.7	9.7	10.6	12.4	13.9	15.4	17.4
ハナエチゼン	1.9	2.5	3.4	6.3	7.3	8.1	9.6	10.4	11.4	13.2	13.5	14.1
あきさかり	0.1	0.2	0.5	0.9	1.2	1.5	2.0	2.3	2.9	3.1	3.6	4.0
岐阜	0.9	1.7	2.6	3.7	5.1	6.1	8.1	9.5	10.8	13.1	14.9	17.5
ハツシモ	-	0.1	0.6	1.2	1.7	2.2	3.0	3.5	3.9	4.7	5.6	7.0
コシヒカリ	0.1	0.5	0.9	1.2	1.5	1.8	2.2	2.6	2.9	3.7	4.0	4.3
ほしじるし	-	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.4	0.8	1.1	1.7	2.2	2.9
愛知	1.7	3.6	6.1	8.2	10.4	12.9	15.6	19.0	22.0	25.6	28.2	30.6
あいちのかおり	-	0.6	1.9	3.0	4.3	5.6	7.0	8.6	10.2	12.4	13.9	15.4
コシヒカリ	0.9	1.7	2.4	3.1	3.8	4.7	5.6	6.6	7.5	8.5	9.2	9.8
大地の風	-	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.7	0.9
三重	2.8	4.0	5.7	7.7	9.0	11.9	14.8	17.3	19.2	21.4	23.3	25.0
コシヒカリ(一般)	1.8	2.6	3.5	4.4	5.1	7.0	8.6	9.7	10.5	11.5	12.1	12.6
コシヒカリ(伊賀)	0.6	0.8	1.2	1.8	2.1	2.7	3.2	3.6	4.1	4.7	5.3	5.7
キヌヒカリ	0.0	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	0.5	0.8	0.8	1.0	1.2	1.5
滋賀	3.4	5.9	8.7	12.9	16.5	20.4	26.2	31.6	36.6	42.5	47.2	50.7
コシヒカリ	1.2	2.0	2.8	4.5	5.8	7.1	9.3	11.1	12.8	15.0	16.9	18.3
キヌヒカリ	0.3	0.7	1.1	2.0	2.7	3.3	4.2	5.2	6.1	7.4	8.4	9.1
みずかがみ	1.4	2.2	3.2	4.1	4.8	5.7	7.2	8.4	9.4	10.4	11.0	11.3
京都	0.4	1.0	1.7	2.2	2.9	3.5	4.2	5.2	6.1	7.1	7.5	8.3
コシヒカリ	0.3	0.7	1.1	1.4	1.7	2.1	2.5	3.1	3.7	4.2	4.4	4.8
キヌヒカリ	0.0	0.2	0.3	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.9	1.2	1.3	1.4
ヒノヒカリ	-	0.0	0.1	0.2	0.4	0.4	0.6	0.8	0.9	1.1	1.1	1.3
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	2.1	4.5	7.2	11.8	17.3	18.5	21.7	23.9	26.6	30.2	33.8	35.1
コシヒカリ	1.5	2.2	2.6	4.4	5.8	6.5	7.8	8.9	9.9	11.3	13.0	13.6
ヒノヒカリ	-	0.1	0.3	0.6	1.2	1.4	2.0	2.3	2.7	3.4	4.0	4.0
キヌヒカリ	0.1	0.4	0.6	1.0	1.5	1.5	1.7	2.1	2.3	2.8	3.2	3.3
奈良	0.0	0.2	0.8	1.3	1.7	2.2	4.2	4.8	5.4	6.3	6.9	7.6
ヒノヒカリ	-	0.1	0.6	1.0	1.3	1.8	3.6	4.1	4.6	5.2	5.8	6.4
和歌山	0.0	1.5	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
鳥取	0.4	1.6	2.6	3.8	6.1	7.3	9.6	18.5	20.8	22.8	25.1	26.6
きぬむすめ	-	0.2	0.3	0.4	1.3	1.6	2.3	5.8	6.5	7.1	8.0	8.7
コシヒカリ	0.2	0.5	0.9	1.2	1.8	2.1	2.7	4.8	5.5	6.3	7.1	7.5
ひとめぼれ	0.2	0.5	0.8	1.2	1.6	1.9	2.5	3.3	3.7	3.9	4.0	4.1

(単位:千玄米トン)

	集荷数量 (5年8月)	契約数量											
		4年 9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
<b>島根</b>	<b>33.2</b>	<b>18.3</b>	<b>21.4</b>	<b>24.8</b>	<b>24.9</b>	<b>25.0</b>	<b>25.4</b>	<b>25.8</b>	<b>26.6</b>	<b>27.1</b>	<b>28.8</b>	<b>31.0</b>	<b>32.9</b>
きぬむすめ	13.6	7.4	8.2	9.7	9.7	9.8	10.1	10.3	10.8	10.8	12.0	13.1	13.5
コシヒカリ	12.7	7.1	8.2	10.0	10.0	10.0	10.1	10.1	10.2	10.4	10.9	11.6	12.7
つや姫	5.3	3.7	3.7	3.7	3.7	3.9	3.9	4.0	4.1	4.4	4.4	4.7	5.2
<b>岡山</b>	<b>39.8</b>	<b>4.9</b>	<b>7.5</b>	<b>10.3</b>	<b>12.5</b>	<b>15.1</b>	<b>18.8</b>	<b>31.4</b>	<b>31.4</b>	<b>33.6</b>	<b>34.6</b>	<b>36.1</b>	<b>37.1</b>
アケボノ	7.5	0.2	0.5	1.0	1.5	1.6	1.9	6.9	6.2	7.1	7.1	7.1	7.1
きぬむすめ	7.4	0.6	1.0	1.6	1.8	2.5	3.1	5.4	5.2	5.8	5.9	6.2	6.4
コシヒカリ	7.2	1.3	1.6	2.3	2.6	2.8	4.0	4.7	5.1	5.4	5.7	6.4	6.9
<b>広島</b>	<b>33.6</b>	<b>28.2</b>	<b>29.4</b>	<b>29.9</b>	<b>31.4</b>	<b>33.1</b>	<b>36.2</b>	<b>37.4</b>	<b>38.2</b>	<b>39.0</b>	<b>39.2</b>	<b>39.5</b>	<b>39.5</b>
コシヒカリ	13.3	13.9	14.6	14.7	14.8	14.9	16.3	15.5	16.0	16.2	16.3	16.3	16.3
あきさかり	7.3	7.2	7.5	7.6	8.6	8.9	9.4	8.5	8.6	8.7	8.7	8.8	8.8
あきろまん	3.1	2.1	2.1	2.2	2.3	2.4	2.7	3.8	3.8	3.9	3.9	4.0	4.0
<b>山口</b>	<b>42</b>	<b>18.4</b>	<b>18.6</b>	<b>19.0</b>	<b>25.2</b>	<b>27.1</b>	<b>29.9</b>	<b>31.6</b>	<b>37.6</b>	<b>38.2</b>	<b>39.0</b>	<b>39.7</b>	<b>40.6</b>
コシヒカリ	11.3	6.1	6.2	6.3	7.7	8.7	9.6	10.0	10.3	10.5	10.7	10.9	11.1
ひとめぼれ	9.9	3.6	3.6	3.7	5.5	5.7	6.6	7.3	8.3	8.6	8.8	9.0	9.4
ヒノヒカリ	6	2.7	2.7	2.8	3.7	3.7	4.3	4.6	5.5	5.6	5.7	5.8	5.9
<b>徳島</b>	<b>5.7</b>	<b>2.8</b>	<b>2.9</b>	<b>3.5</b>	<b>3.5</b>	<b>4.0</b>	<b>4.0</b>	<b>5.7</b>	<b>5.7</b>	<b>5.7</b>	<b>5.7</b>	<b>5.7</b>	<b>5.7</b>
コシヒカリ	2.3	0.9	1.0	1.5	1.5	1.5	1.5	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3
あきさかり	2.8	1.7	1.6	1.6	1.6	1.9	1.9	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8
<b>香川</b>	<b>21</b>	<b>6.0</b>	<b>11.0</b>	<b>14.3</b>	<b>14.3</b>	<b>19.4</b>	<b>19.4</b>	<b>19.4</b>	<b>23.4</b>	<b>23.4</b>	<b>23.4</b>	<b>23.4</b>	<b>23.4</b>
コシヒカリ	6.1	0.9	5.9	5.9	5.9	5.5	5.5	5.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5
ヒノヒカリ	5.8	3.9	3.9	4.5	4.5	5.6	5.6	5.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6
おいでまい	3.9	0.3	0.3	3.0	3.0	3.5	3.5	3.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
<b>愛媛</b>	<b>12.6</b>	<b>6.0</b>	<b>6.9</b>	<b>7.4</b>	<b>8.1</b>	<b>9.5</b>	<b>10.9</b>	<b>11.2</b>	<b>11.6</b>	<b>12.0</b>	<b>12.4</b>	<b>12.5</b>	<b>12.5</b>
コシヒカリ	4.3	2.7	3.0	3.2	3.4	4.5	4.1	4.2	4.2	4.2	4.3	4.2	4.3
ヒノヒカリ	2.2	1.0	1.1	1.1	1.2	1.2	1.8	1.9	1.9	2.0	2.2	2.2	2.2
あきたこまち	1.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.9	1.3	1.3	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4
<b>高知</b>	<b>9.6</b>	<b>2.8</b>	<b>3.3</b>	<b>4.6</b>	<b>5.0</b>	<b>5.4</b>	<b>6.7</b>	<b>8.9</b>	<b>9.0</b>	<b>9.3</b>	<b>9.3</b>	<b>9.4</b>	<b>9.5</b>
コシヒカリ	6.5	2.5	2.7	3.6	3.8	4.1	4.8	6.4	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5
ヒノヒカリ	1.3	0.0	0.1	0.3	0.5	0.5	0.9	1.1	1.1	1.3	1.3	1.3	1.3
<b>福岡</b>	<b>51.9</b>	<b>31.9</b>	<b>33.2</b>	<b>34.0</b>	<b>35.1</b>	<b>43.1</b>	<b>47.0</b>	<b>48.1</b>	<b>48.6</b>	<b>50.3</b>	<b>50.6</b>	<b>51.1</b>	<b>51.3</b>
夢つくし	17.7	10.0	10.2	10.7	11.3	14.0	16.0	16.1	16.4	17.2	17.3	17.6	17.6
ヒノヒカリ	12.7	9.0	9.6	9.7	9.8	11.3	12.0	12.1	12.1	12.5	12.5	12.5	12.6
元気つくし	16.7	10.0	10.2	10.3	10.4	13.7	14.9	15.3	15.5	15.9	16.0	16.2	16.3
<b>佐賀</b>	<b>33.1</b>	<b>1.0</b>	<b>27.3</b>	<b>27.2</b>	<b>29.3</b>	<b>31.0</b>	<b>34.2</b>	<b>32.3</b>	<b>32.6</b>	<b>32.6</b>	<b>32.7</b>	<b>32.7</b>	<b>32.8</b>
さがびより	12.9	-	11.7	11.7	12.3	12.5	14.3	12.6	12.8	12.8	12.9	12.9	12.9
夢しずく	11.4	0.2	9.3	9.3	10.4	11.6	12.0	11.3	11.3	11.3	11.3	11.4	11.4
ヒノヒカリ	5.6	-	4.9	4.9	4.8	4.8	5.1	5.4	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6
<b>長崎</b>	<b>8.9</b>	<b>7.2</b>	<b>7.2</b>	<b>7.4</b>	<b>7.4</b>	<b>7.4</b>	<b>7.4</b>	<b>7.5</b>	<b>7.9</b>	<b>8.9</b>	<b>8.9</b>	<b>9.1</b>	<b>9.1</b>
にこまる	3.4	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.6	3.6	3.5	3.5
ヒノヒカリ	1.4	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
なつほのか	2.2	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	2.5	2.5	2.5	2.5
<b>熊本</b>	<b>30.3</b>	<b>1.4</b>	<b>2.1</b>	<b>4.1</b>	<b>5.2</b>	<b>6.7</b>	<b>8.5</b>	<b>11.4</b>	<b>15.4</b>	<b>18.4</b>	<b>21.1</b>	<b>23.7</b>	<b>26.2</b>
ヒノヒカリ	11.9	-	0.2	0.7	1.2	2.0	2.7	3.5	5.6	6.8	8.1	9.0	10.3
森のくまさん	4.4	-	0.1	1.2	0.7	0.7	1.0	1.4	2.2	2.8	3.2	3.7	4.0
コシヒカリ	5.7	1.1	1.3	1.5	2.1	2.3	2.5	2.9	3.3	3.7	4.1	4.6	5.0
<b>大分</b>	<b>15.1</b>	<b>5.6</b>	<b>6.2</b>	<b>6.7</b>	<b>7.8</b>	<b>11.8</b>	<b>11.8</b>	<b>15.1</b>	<b>15.3</b>	<b>16.1</b>	<b>16.1</b>	<b>16.1</b>	<b>16.1</b>
ヒノヒカリ	6.9	2.7	2.8	3.1	3.7	4.4	4.4	6.9	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1
ひとめぼれ	2.2	0.4	0.4	0.4	0.5	2.0	2.0	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2
つや姫	2.2	1.6	1.6	1.7	1.9	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2
<b>宮崎</b>	<b>12.6</b>	<b>6.2</b>	<b>7.3</b>	<b>9.2</b>	<b>8.5</b>	<b>9.0</b>	<b>9.2</b>	<b>9.6</b>	<b>10.2</b>	<b>10.9</b>	<b>11.5</b>	<b>11.5</b>	<b>12.3</b>
コシヒカリ	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6
ヒノヒカリ	5.3	-	0.4	2.1	1.2	1.7	1.9	2.3	2.8	3.6	4.1	4.1	4.9
<b>鹿児島</b>	<b>15.5</b>	<b>5.1</b>	<b>7.2</b>	<b>8.0</b>	<b>8.3</b>	<b>8.6</b>	<b>11.7</b>	<b>11.9</b>	<b>12.3</b>	<b>12.7</b>	<b>13.6</b>	<b>14.6</b>	<b>15.5</b>
ヒノヒカリ	6.6	-	1.7	2.2	2.3	2.4	3.8	3.9	4.1	4.3	5.0	5.8	6.6
あきほなみ	3.3	-	0.2	0.5	0.6	0.7	2.4	2.5	2.6	2.8	3.0	3.2	3.3
コシヒカリ	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8
<b>沖縄</b>	<b>1.2</b>	<b>1.1</b>	<b>1.1</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>
<b>全国</b>	<b>2,733</b>	<b>1,467</b>	<b>1,662</b>	<b>1,744</b>	<b>1,914</b>	<b>2,059</b>	<b>2,230</b>	<b>2,369</b>	<b>2,470</b>	<b>2,543</b>	<b>2,587</b>	<b>2,637</b>	<b>2,695</b>

(単位:千玄米トン)

	販売数量											
	4年 9月	10月	11月	12月	5年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
<b>島根</b>	<b>0.8</b>	<b>2.5</b>	<b>4.1</b>	<b>6.0</b>	<b>7.8</b>	<b>10.0</b>	<b>12.9</b>	<b>15.4</b>	<b>17.6</b>	<b>21.6</b>	<b>24.2</b>	<b>27.1</b>
きぬむすめ	0.1	0.5	1.1	1.7	2.4	3.3	4.3	5.4	6.4	8.4	9.6	10.6
コシヒカリ	0.6	1.5	2.1	3.0	3.7	4.5	5.5	6.5	7.4	8.5	9.6	10.9
つや姫	0.1	0.2	0.5	0.7	1.0	1.5	2.1	2.4	2.7	3.4	3.7	4.1
<b>岡山</b>	<b>1.0</b>	<b>2.1</b>	<b>4.1</b>	<b>6.1</b>	<b>7.8</b>	<b>10.6</b>	<b>14.0</b>	<b>17.2</b>	<b>20.3</b>	<b>23.9</b>	<b>27.8</b>	<b>30.3</b>
アケボノ	-	0.1	0.2	0.4	0.6	0.9	1.4	1.8	2.5	3.2	3.9	4.5
きぬむすめ	0.0	0.2	0.4	0.6	0.9	1.2	1.6	2.2	2.8	3.6	4.5	5.0
コシヒカリ	0.6	1.1	1.6	2.1	2.5	3.1	3.8	4.4	4.8	5.4	6.1	6.7
<b>広島</b>	<b>0.6</b>	<b>2.6</b>	<b>4.2</b>	<b>6.0</b>	<b>8.0</b>	<b>10.0</b>	<b>16.1</b>	<b>18.0</b>	<b>20.4</b>	<b>23.0</b>	<b>24.9</b>	<b>27.4</b>
コシヒカリ	0.4	1.3	1.9	2.6	3.2	3.8	6.6	7.4	8.3	9.7	10.5	11.4
あきさかり	0.2	0.4	0.6	0.9	1.2	1.7	3.6	4.0	4.6	5.0	5.3	5.7
あきろまん	0.0	0.1	0.2	0.4	0.7	0.9	1.5	1.8	2.0	2.3	2.5	2.8
<b>山口</b>	<b>0.4</b>	<b>1.3</b>	<b>2.3</b>	<b>9.7</b>	<b>12.5</b>	<b>14.3</b>	<b>17.5</b>	<b>21.9</b>	<b>24.6</b>	<b>27.5</b>	<b>30.1</b>	<b>33.3</b>
コシヒカリ	0.4	0.8	1.2	2.9	4.1	4.7	5.4	6.2	6.8	7.8	8.6	9.5
ひとめぼれ	0.0	0.2	0.4	2.3	2.7	3.0	4.0	5.1	5.8	6.2	6.9	7.9
ヒノヒカリ	-	0.0	0.2	1.2	1.5	1.6	2.1	3.2	3.6	3.9	4.2	4.6
<b>徳島</b>	<b>0.9</b>	<b>1.2</b>	<b>1.5</b>	<b>1.7</b>	<b>2.0</b>	<b>2.5</b>	<b>3.1</b>	<b>3.5</b>	<b>4.1</b>	<b>4.7</b>	<b>5.2</b>	<b>5.5</b>
コシヒカリ	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.1	1.4	1.5	1.7	1.8	2.0	2.1
あきさかり	0.1	0.2	0.3	0.5	0.7	0.9	1.2	1.6	1.9	2.3	2.6	2.8
<b>香川</b>	<b>0.6</b>	<b>1.1</b>	<b>1.9</b>	<b>3.0</b>	<b>4.0</b>	<b>5.4</b>	<b>7.4</b>	<b>9.5</b>	<b>11.6</b>	<b>13.8</b>	<b>15.6</b>	<b>17.8</b>
コシヒカリ	0.6	0.8	1.1	1.4	1.7	1.9	2.4	2.9	3.4	4.2	4.8	5.4
ヒノヒカリ	-	0.1	0.4	0.7	1.0	1.2	1.6	2.4	3.1	3.8	4.3	5.1
おいでまい	-	0.1	0.3	0.6	0.9	1.1	1.5	1.8	2.2	2.5	2.9	3.3
<b>愛媛</b>	<b>0.6</b>	<b>1.1</b>	<b>1.9</b>	<b>2.7</b>	<b>3.4</b>	<b>3.9</b>	<b>4.7</b>	<b>5.5</b>	<b>6.3</b>	<b>7.2</b>	<b>8.0</b>	<b>9.0</b>
コシヒカリ	0.5	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	2.0	2.5	2.9	3.2	3.6	3.8
ヒノヒカリ	-	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.6	0.7	0.9	1.1	1.5
あきたこまち	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	0.4	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	1.0
<b>高知</b>	<b>2.8</b>	<b>3.3</b>	<b>4.6</b>	<b>5.0</b>	<b>5.4</b>	<b>6.7</b>	<b>8.9</b>	<b>9.0</b>	<b>9.3</b>	<b>9.3</b>	<b>9.4</b>	<b>9.5</b>
コシヒカリ	2.5	2.7	3.6	3.8	4.1	4.8	6.4	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5
ヒノヒカリ	0.0	0.1	0.3	0.5	0.5	0.9	1.1	1.1	1.3	1.3	1.3	1.3
<b>福岡</b>	<b>0.9</b>	<b>2.6</b>	<b>5.2</b>	<b>8.3</b>	<b>11.1</b>	<b>14.3</b>	<b>18.6</b>	<b>23.8</b>	<b>28.1</b>	<b>32.7</b>	<b>36.8</b>	<b>41.9</b>
夢つくし	0.8	1.6	2.2	3.1	3.9	4.9	6.0	7.7	9.2	11.0	12.9	15.6
ヒノヒカリ	-	0.2	0.9	1.7	2.4	3.3	4.3	5.3	6.5	7.7	8.6	9.7
元気つくし	-	0.6	1.4	2.5	3.5	4.7	6.7	8.8	10.0	11.3	12.4	13.4
<b>佐賀</b>	<b>1.0</b>	<b>2.1</b>	<b>3.7</b>	<b>5.5</b>	<b>6.6</b>	<b>8.4</b>	<b>10.3</b>	<b>12.8</b>	<b>15.0</b>	<b>17.5</b>	<b>20.5</b>	<b>23.3</b>
さがびより	-	0.1	0.7	1.2	1.7	2.2	2.9	3.8	4.5	5.5	6.6	7.7
夢しずく	0.2	0.8	1.3	1.9	2.3	2.9	3.6	4.6	5.3	6.3	7.6	8.6
ヒノヒカリ	-	0.1	0.3	0.7	0.9	1.3	1.6	2.1	2.7	3.1	3.5	4.0
<b>長崎</b>	<b>0.3</b>	<b>0.5</b>	<b>0.9</b>	<b>1.6</b>	<b>2.0</b>	<b>2.5</b>	<b>3.1</b>	<b>4.0</b>	<b>4.7</b>	<b>5.6</b>	<b>6.4</b>	<b>7.1</b>
にこまる	-	0.0	0.2	0.5	0.7	0.9	1.2	1.6	1.9	2.3	2.5	2.8
ヒノヒカリ	-	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.1
なつほのか	-	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.7	0.9	1.2	1.5	1.7
<b>熊本</b>	<b>1.4</b>	<b>2.1</b>	<b>4.1</b>	<b>5.2</b>	<b>6.7</b>	<b>8.5</b>	<b>11.4</b>	<b>15.4</b>	<b>18.4</b>	<b>21.1</b>	<b>23.7</b>	<b>26.2</b>
ヒノヒカリ	-	0.2	0.7	1.2	2.0	2.7	3.5	5.6	6.8	8.1	9.0	10.3
森のくまさん	-	0.1	1.2	0.7	0.7	1.0	1.4	2.2	2.8	3.2	3.7	4.0
コシヒカリ	1.1	1.3	1.5	2.1	2.3	2.5	2.9	3.3	3.7	4.1	4.6	5.0
<b>大分</b>	<b>0.3</b>	<b>0.7</b>	<b>1.2</b>	<b>1.9</b>	<b>3.3</b>	<b>4.2</b>	<b>6.4</b>	<b>7.8</b>	<b>8.3</b>	<b>9.8</b>	<b>10.9</b>	<b>12.0</b>
ヒノヒカリ	-	0.2	0.4	0.7	1.0	1.4	2.9	3.3	3.6	4.3	4.9	5.3
ひとめぼれ	0.0	0.0	0.1	0.1	0.7	0.8	1.0	1.5	1.4	1.6	1.8	1.9
つや姫	0.1	0.3	0.4	0.6	0.9	1.2	1.3	1.5	1.6	1.7	1.8	2.0
<b>宮崎</b>	<b>6.2</b>	<b>7.3</b>	<b>7.8</b>	<b>8.3</b>	<b>8.7</b>	<b>9.0</b>	<b>9.4</b>	<b>9.9</b>	<b>10.8</b>	<b>11.3</b>	<b>11.3</b>	<b>12.2</b>
コシヒカリ	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6
ヒノヒカリ	-	0.4	0.8	1.2	1.7	1.9	2.3	2.8	3.6	4.1	4.1	4.9
<b>鹿児島</b>	<b>4.3</b>	<b>5.5</b>	<b>6.7</b>	<b>7.1</b>	<b>7.4</b>	<b>7.8</b>	<b>8.1</b>	<b>8.6</b>	<b>9.3</b>	<b>10.7</b>	<b>12.5</b>	<b>13.6</b>
ヒノヒカリ	-	0.8	1.1	1.3	1.4	1.6	1.8	2.1	2.5	3.4	4.8	5.8
あきほなみ	-	0.1	0.3	0.4	0.5	0.7	0.8	1.1	1.4	1.8	2.2	2.3
コシヒカリ	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8
<b>沖縄</b>	<b>0.9</b>	<b>0.9</b>	<b>1.0</b>	<b>1.1</b>	<b>1.1</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>
<b>全国</b>	<b>88</b>	<b>244</b>	<b>390</b>	<b>555</b>	<b>693</b>	<b>871</b>	<b>1,101</b>	<b>1,306</b>	<b>1,516</b>	<b>1,746</b>	<b>1,949</b>	<b>2,171</b>



## 2 政府備蓄米の買入札の結果（落札実績）（平成23年産～令和5年産）

（単位：トン）

買入対象米穀 の産地	平成23年産	平成24年産	平成25年産	平成26年産	平成27年産	平成28年産	平成29年産	平成30年産	令和元年産	令和2年産	令和3年産	令和4年産	令和5年産
北海道	7,000	5,768	14,058	14,080	14,080	11,757			2,162	2,162	2,162	2,162	2,162
青森		2,388	20,028	20,450	20,450	17,177	12,271	11,006	26,544	27,259	27,259	27,259	27,259
岩手	5,683	5,149	7,600	8,000	8,000	7,200	5,229	225	3,478	3,488	3,488	3,488	3,488
宮城		3,952	7,428	11,000	11,000	9,900	6,368	5,011	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600
秋田	11,274	9,595	25,411	25,500	25,500	21,343	17,039	11,345	21,572	17,235	21,572	21,572	21,572
山形	3,900	7,690	12,500	13,530	13,530	12,707	11,753	11,140	21,291	20,764	21,291	21,291	20,601
福島		52	11,074	20,000	20,000	20,000	16,443	12,350	26,601	27,050	27,050	27,050	24,773
茨城		90	1,478	1,480	1,480	990	600	411	700	1,103	1,103	1,103	935
栃木		1,848	11,163	11,170	11,170	6,771	5,167	4,888	7,487	6,965	7,602	7,602	6,123
群馬						10	12	12	30	555	555	555	
埼玉			600	640	640	432	296	191	220	463	463	463	
千葉		99	2,650	2,830	1,641	1,100	748	587	1,580	3,985	3,985	3,985	610
東京													
神奈川													
新潟		9,614	30,948	32,400	32,400	22,133	17,365	12,933	25,089	25,149	25,149	25,149	25,109
富山	6,200	7,920	12,831	12,840	12,840	9,822	7,947	7,001	12,197	12,197	12,197	12,197	12,197
石川		810	4,000	4,020	4,020	3,970	3,348	3,255	7,325	6,633	7,849	7,849	7,849
福井		1,300	632	640	640	1,985	2,187	2,106	4,050	3,855	4,076	4,076	3,900
山梨													
長野		93	758	770	770	655	585	228	1,426	1,089	1,446	1,446	609
岐阜			735	740	740	495	348	224	435	230	435	435	435
静岡			62	100	50	33	20		20	20	20	20	20
愛知			1,803	1,380	1,083	723	493	385	822	846	846	846	846
三重		699	807	810	810	542	422		248		270	270	270
滋賀			1,572	1,600	1,600	1,099	876	735	1,318	1,342	1,342	1,342	1,342
京都													
大阪													
兵庫			554	435	324	30							
奈良			30										
和歌山													
鳥取			1,320	1,320	1,320	883	535	345	400	400	400	400	400
島根			95	100	100	71	67	70	130	130	130	130	130
岡山		150	2,974	3,170	3,170	2,133	1,408	738	977	546	977	977	846
広島	1,017	603	1,002	1,010	300					20	20	20	20
山口	3,003	785	336	340	340								
徳島			1,443	1,520	830	555	337		1,116	360	1,182	1,182	930
香川	585		500	530									
愛媛	422	345	336	340	340	79	51						
高知			76	68	23	15	10	10	10	10	10	10	10
福岡	120	120	454	386	328	219	139	118	264	114	76	71	54
佐賀	188	190	830	830	806	539	327	211	220	220	220	220	220
長崎			80	20	45	30	18		10	10			
熊本			583	590	590	408	247		247	120	247	247	247
大分			240	240	240	220	169	90	94	94	94	94	94
宮崎													
鹿児島													
沖縄													
都道府県別枠計①	39,392	59,260	178,991	194,879	191,200	156,026	112,825	85,615	179,663	176,014	185,116	185,111	174,651
指定なし②	28,246	24,130	4,101	55,121	58,800	68,974	84,903	37,334	5,651	30,986	21,884	21,889	27,074
合計(①+②)	67,638	83,390	183,092	250,000	250,000	225,000	197,728	122,949	185,314	207,000	207,000	207,000	201,725

## 5 支援事業等

### (1) 水田活用の直接支払交付金等

【令和6年度予算概算決定額 301,500 (305,000) 百万円】

#### <対策のポイント>

食料自給率・自給力の向上に資する**麦、大豆、米粉用米等の戦略作物の本作化**とともに、地域の特色をいかした**魅力的な産地づくり、産地と実需者との連携に基づいた低コスト生産の取組、畑地化による高収益作物等の定着等**を支援します。

#### <政策目標>

- 麦・大豆等の作付面積を拡大（麦30.7万ha、大豆17万ha、飼料用米9.7万ha [令和12年度まで]）
- 実需者との結びつきの下で、需要に応じた生産を行う産地の育成・強化
- 飼料用米、米粉用米の生産を拡大（飼料用米：70万t、米粉用米：13万t [令和12年度まで]）

#### <事業の内容>

##### 1. 戦略作物助成

水田を活用して、**麦、大豆、飼料作物、WCS用稲、加工用米、飼料用米、米粉用米**を生産する農業者を支援します。

##### 2. 産地交付金

「水田収益力強化ビジョン」に基づく、地域の特色を活かした**魅力的な産地づくり**に向けた取組を支援します。

##### 3. 都道府県連携型助成

都道府県が**転換作物を生産する農業者を独自に支援**する場合に、農業者ごとの前年度からの転換拡大面積に応じて、都道府県の支援単価と同額（上限：0.5万円/10a）で**国が追加的に支援**します。

##### 4. 畑地化促進助成

水田を畑地化し、**高収益作物やその他の畑作物の定着等**を図る取組等を支援します。

##### 5. コメ新市場開拓等促進事業 11,000百万円

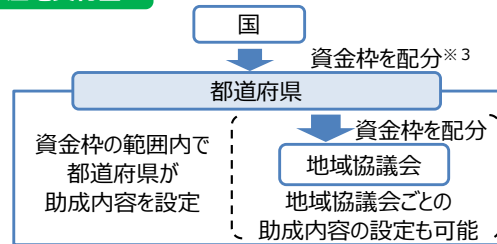
産地と実需者との連携の下、**新市場開拓用米等の低コスト生産等の取組**を行う農業者を支援します。\*7

#### <事業イメージ>

##### 戦略作物助成

対象作物	交付単価
麦、大豆、飼料作物	3.5万円/10a*1
WCS用稲	8万円/10a
加工用米	2万円/10a
飼料用米、米粉用米	収量に応じ、5.5万円~10.5万円/10a*2

##### 産地交付金



- 当年産の以下の取組に応じて資金枠を追加配分

取組内容	配分単価
そば・なたね、新市場開拓用米、地力増進作物の作付け（基幹作のみ）	2万円/10a
新市場開拓用米の複数年契約*4 （3年以上の新規契約を対象に令和6年度に配分）	1万円/10a

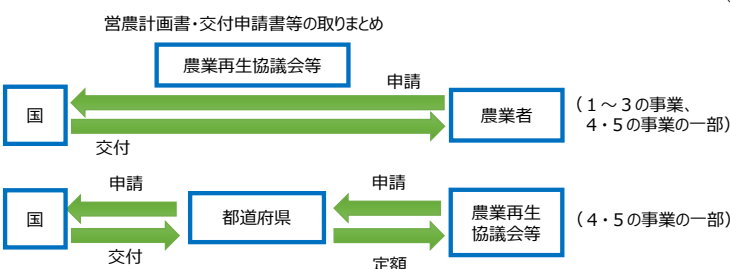
##### 畑地化促進助成

- ① 畑地化支援\*5：14.0万円/10a
- ② 定着促進支援\*5（①とセット）：2万円（3万円\*6）/10a×5年間  
または10万円（15万円\*6）/10a（一括）
- ③ 産地づくり体制構築等支援
- ④ 子実用とうもろこし支援（1万円/10a）

##### <交付対象水田>

- ・ たん水設備（畦畔等）や水路等を有しない農地は交付対象外
- ・ 現場の課題を検証しつつ、5年間で一度も水張り（水稲作付）が行われな農地は令和9年度以降は交付対象水田としない
- ※1：多年生牧草について、収穫のみを行う年は1万円/10a
- ※2：飼料用米の一般品種について、令和6年度については標準単価7.5万円/10a（5.5~9.5万円/10a）。今後、標準単価を段階的に引き下げ、令和8年度において標準単価6.5万円/10a（5.5~7.5万円/10a）とする。
- ※3：作付転換の実績や計画等に基づき配分
- ※4：コメ新市場開拓等促進事業で採択された者が対象
- ※5：対象作物は、畑作物（麦、大豆、飼料作物（牧草等）、子実用とうもろこし、そば等）及び高収益作物（野菜、果樹、花き等）
- ※6：加工・業務用野菜等の場合
- ※7：予算の範囲内で、助成対象となる地域農業再生協議会を決定

#### <事業の流れ>



## (2) 畑地化促進事業

【令和5年度補正予算額 75,000百万円】

### <対策のポイント>

水田を畑地化して畑作物の本作化に取り組む農業者に対して、畑地利用への円滑な移行を促し、畑作物の需要に応じた生産を促進することを目的として、生産が安定するまでの一定期間、継続的に支援（伴走支援）を行うとともに、畑作物の産地づくりに取り組む地域を対象に、関係者間での調整や畑地化に伴う費用負担（土地改良区の地区除外決済金等）等に要する経費を支援します。

### <政策目標>

麦・大豆等の作付面積を拡大（麦30.7万ha、大豆17万ha〔令和12年度まで〕）

### <事業の内容>

### <事業イメージ>

#### 1 畑地化支援

水田を畑地化※して、**ア. 高収益作物及びイ. 畑作物（高収益作物以外）**の本作化に取り組む農業者を支援します。

（※ 交付対象水田から除外する取組をいう（地目の変更を求めるものではない）。以下同じ。）

#### 2 定着促進支援

##### ア 高収益作物

水田を畑地化して、高収益作物の定着等に取り組む農業者を5年間、継続的に支援します。

##### イ 畑作物（高収益作物以外）

水田を畑地化して、高収益作物を除く畑作物（麦、大豆、飼料作物（牧草等）、子実用とうもろこし、そば等）の定着等に取り組む農業者を5年間、継続的に支援します。

#### 3 産地づくり体制構築等支援

畑作物の産地づくりに取り組む地域を対象に、関係者間の調整に要する経費や土地改良区の地区除外決済金等を支援します。

#### 畑地化支援・定着促進支援

	1 畑地化支援 (令和6年産単価)	2 定着促進支援 (令和6年産単価)
<b>ア. 高収益作物</b> (野菜、果樹、花き等)	14.0万円※/10a  〔※ 令和5年産に採択された者は17.5万円/10a〕	・ 2.0 (3.0※) 万円/10a × 5年間 または ・ 10.0 (15.0※) 万円/10a (一括) 〔※ 加工・業務用野菜等の場合〕
<b>イ. 畑作物</b> (麦、大豆、飼料作物(牧草等)、子実用とうもろこし、そば等)	14.0万円/10a	・ 2.0万円/10a × 5年間 または ・ 10.0万円/10a (一括)



#### 産地づくり体制構築等支援

##### ① 産地づくりに向けた体制構築支援

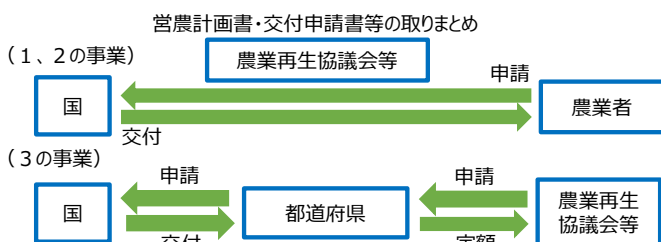
畑作物の産地づくりに取り組む地域を対象に、団地化やブロックローテーションの体制構築等のための調整（現地確認や打合せなど※）に要する経費を支援（定額（1協議会当たり上限300万円））

※ 畑地化（交付対象水田からの除外）に際しては、**借地の場合には、賃借人（耕作者）が土地所有者の理解を得ることが必要。**地域再生協議会において、土地所有者を含めた地域の関係者に対する理解の醸成等の取組を進めていくことが重要。

##### ② 土地改良区決済金等支援

令和5年度または6年度に畑地化に取り組むことを約束した農業者に対して、畑地化に伴い土地改良区に支払う必要が生じた場合に、土地改良区の地区除外決済金等を支援（定額（上限25万円/10a））

### <事業の流れ>



留意事項：農業者単位等で、取組面積等の評価基準（ポイント）に基づき、予算の範囲内で採択。

### (3) 畑作物産地形成促進事業

【令和5年度補正予算額 18,000百万円】

#### <対策のポイント>

水田における畑作物の導入・定着により、水田農業から需要拡大が期待される畑作物を生産する農業へと転換するため、**実需者との結びつきの下で、麦・大豆、高収益作物、子実用とうもろこし等の低コスト生産等に取り組む生産者を支援**します。

#### <事業目標>

- 実需者との結びつきの下で、需要に応じた生産を行う産地の育成・強化
- 麦・大豆等の作付面積を拡大（麦30.7万ha、大豆17万ha [令和12年度まで]）

#### <事業の内容>

#### 実需者ニーズに応えるための低コスト生産等の取組支援 18,000百万円

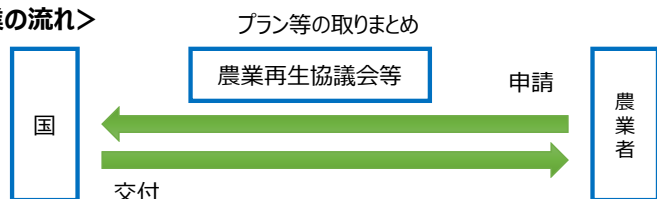
産地・実需協働プランに参画する生産者が、実需者ニーズに対応するための**低コスト生産等の技術導入や畑作物の導入・定着に向けた取組を行う場合に、取組面積に応じて支援**します。

- ① **対象作物**：令和6年産の麦、大豆、高収益作物（加工・業務用野菜等）、子実用とうもろこし
- ② **交付単価**：4万円/10a
- ③ **加算措置**：令和7年度に畑地化に取り組む場合、**0.5万円/10aを加算**（畑地化加算）
- ④ **採択基準**：地域協議会単位で、取組面積等の評価基準（ポイント）に基づき、**予算の範囲内で採択**

#### <留意事項>

- ※1 令和6年産の基幹作物が対象です。
- ※2 農業者等が実需者と販売契約を締結する又はその計画を有している必要があります。
- ※3 麦、大豆、高収益作物については、加工用等の用途指定があります。
- ※4 本支援の対象となった面積は、令和6年度水田活用の直接支払交付金の戦略作物助成（麦、大豆、飼料作物（子実用とうもろこし））の対象面積から除きます。
- ※5 予算額のうち、54百万円を農業再生協議会等の事務費として計上しています。

#### <事業の流れ>



#### <事業イメージ>

#### 【産地・実需協働プラン】

- ✓産地と実需者が連携し、麦・大豆、高収益作物、子実用とうもろこしについて、需要拡大のために必要な生産対策や需要の創出・拡大に係る取組内容、目標等を盛り込んだ計画

#### 実需者ニーズに応えるための低コスト生産等の技術導入



[例]スマート農業機器の活用 大豆300A技術 土壌診断に基づく施肥

#### 畑作物の導入・定着に向けた取組



[例]排水対策（明渠、暗渠） 土層改良（客土） 傾斜均平

## (4) コメ新市場開拓等促進事業

【令和6年度予算概算決定額 11,000 (11,000) 百万円】

### <対策のポイント>

需要拡大が期待される作物を生産する農業へと転換するため、**実需者との結び付きの下で、新市場開拓用米、加工用米、米粉用米（パン・めん用の専用品種）の低コスト生産等に取り組み生産者を支援します。**

### <事業目標>

- 実需者との結びつきの下で、需要に応じた生産を行う産地の育成・強化
- 米粉用米の生産を拡大（米粉用米13万ha [令和12年度まで]）

### <事業の内容>

#### 実需者ニーズに応えるための低コスト生産等の取組支援 11,000百万円

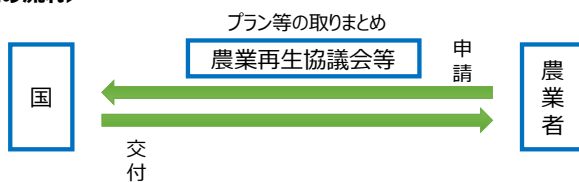
産地・実需協働プランに参画する生産者が、実需者ニーズに対応するための**低コスト生産等の技術導入を行う場合に、取組面積に応じて支援します。**

- ① **対象作物**：令和6年産の新市場開拓用米、加工用米、米粉用米（パン・めん用の専用品種）
- ② **交付単価**：新市場開拓用米 4万円/10a  
加工用米 3万円/10a  
米粉用米（パン・めん用の専用品種）9万円/10a
- ③ **採択基準**：取組面積等の評価基準（ポイント）に基づき、地域協議会単位で、**予算の範囲内で採択**

#### <留意事項>

- ※1 令和6年産の基幹作が対象です。
- ※2 農業者等が実需者と販売契約を締結する又はその計画を有していることが必要です。
- ※3 本支援の対象となった面積は、令和6年度水田活用の直接支払交付金の戦略作物助成（加工用米、米粉用米）及び都道府県に対する産地交付金の取組に応じた追加配分（新市場開拓用米）の対象面積から除きます。
- ※4 予算額のうち、30百万円を農業再生協議会等の事務費として計上しています。

#### <事業の流れ>



### <事業イメージ>

#### 【産地・実需協働プラン】

- ✓ 産地と実需者が連携し、新市場開拓用米、加工用米、米粉用米について、需要拡大のために必要な生産対策や需要の創出・拡大に係る取組内容、目標等を盛り込んだ計画



#### 実需者ニーズに応えるための低コスト生産等の技術導入



【例】スマート農業機器の活用



直播栽培



土壌診断に基づく施肥

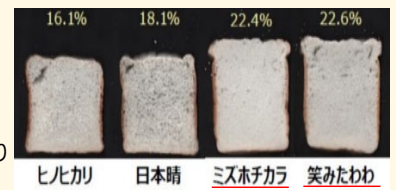
#### 米粉用米（パン・めん用の専用品種）の例

（パン用の専用品種）

- ・ミスホチカラ
- ・笑みたわわ 等

（めん用の専用品種）

- ・亜細亜(あじあ)のかおり
- ・ふくのこ 等



# 令和4年度水田活用の直接支払交付金の支払実績

- ・ 支払額は3,228億円で、令和3年度と比べて53億円減少。
- ・ 支払対象者数は28万7千件で、令和3年度と比べて約9千件減少。
- ・ 支払面積は、戦略作物（基幹作）全体で40万haと、令和3年度と比べて7千ha減少。

## (1) 水田活用の直接支払交付金の支払額と支払対象者数

	支払額 (億円)	支払対象者数(件)			
		合計	個人	法人	集落営農
令和4年度	3,228	286,653	267,603	14,481	4,569
令和3年度	3,280	295,978	277,487	13,839	4,652
対前年度比較	▲53	▲9,325	▲9,884	642	▲83

ラウンドの関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 水田活用の直接支払交付金における戦略作物の支払面積 基幹作物

(単位:ha)

	麦	大豆	飼料作物	新規 需要米	新規需要米			加工用米	戦略作物 合計	(参考)		
					WCS用稲	米粉用米	飼料用米			そば	なたね	新市場 開拓用米
令和4年度	60,870	59,856	68,251	197,968	48,029	8,360	141,578	16,209	403,154	27,048	675	8,377
令和3年度	78,478	71,119	71,836	166,764	43,898	7,579	115,286	22,092	410,289	27,152	712	5,307
対前年度 比較	▲17,608	▲11,263	▲3,585	31,204	4,131	781	26,292	▲5,883	▲7,135	▲104	▲37	3,070

ラウンドの関係で合計が合わない場合がある。

- ・ 米粉用米及び飼料用米の数量払い分の対象面積、数量、平均単収については、  
(ア) 米粉用米では、8千3百ha（対前年度：8百ha増）、  
4万6千トン（対前年度：4千トン増）、548kg/10a  
(イ) 飼料用米では、13万9千ha（対前年度：2万6千ha増）、  
79万トン（対前年度：14万トン増）、568kg/10a

## (3) 米粉用米、飼料用米(数量払い分)の支払面積、支払数量、平均単収※

(単位:ha、トン、kg/10a)

	米粉用米			飼料用米		
	面積	数量	単収	面積	数量	単収
令和4年度	8,345	45,755	548	139,127	790,171	568
令和3年度	7,567	41,426	547	113,105	650,779	575
対前年度比較	778	4,329	1	26,022	139,392	▲7

ラウンドの関係で合計が合わない場合がある。

注) 面積は、数量払いで交付した面積であるため、前記戦略作物の支払面積と異なっている。  
数量は、農産物検査機関による数量確認を受けた数量、単収は上記「数量」/「面積」により算出。  
数量払いの実績には、農産物検査を受けていない取組及び飼料用米を生もみで出荷又は利用する取組の面積及び数量は含まない。

## (5) 小麦・大豆の国産化の推進

【令和6年度予算概算決定 50(160)百万円】  
 (令和5年度補正予算額 13,000百万円)

### <対策のポイント>

産地と実需が連携して行う**小麦・大豆の国産化**を推進するため、ブロックローテーションや営農技術・機械の導入等による**生産性向上**や**増産**を支援するとともに、国産小麦・大豆の安定供給に向けた**ストックセンターの整備**や民間主体の**一定期間の保管**、**新たな流通モデルづくり**、更なる利用拡大に向けた**新商品開発**等を支援します。

### <事業目標> [平成30年度→令和12年度まで]

- 小麦生産量の増加 (76万t→108万t)
- 大麦・はだか麦生産量の増加 (17万t→23万t)
- 大豆生産量の増加 (21万t→34万t)

### <事業の内容>

#### 1. 国産小麦・大豆供給力強化総合対策

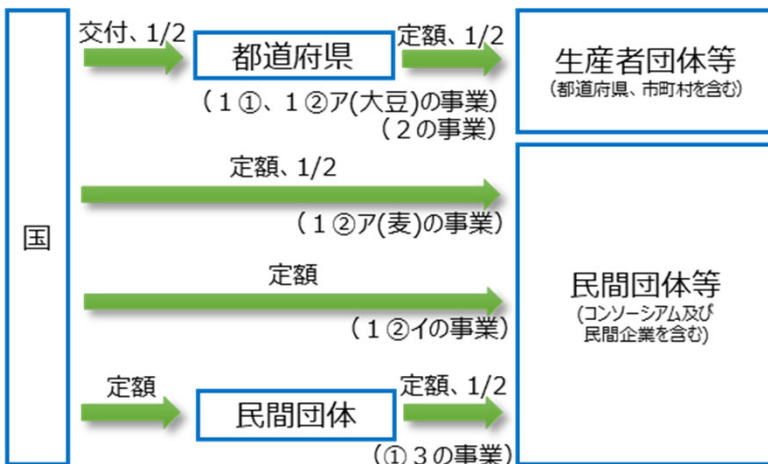
- ① **生産対策 (小麦・大豆生産技術向上事業)**  
 小麦・大豆の増産を目指す産地に対し、水田・畑地を問わず、**作付けの団地化、ブロックローテーション、営農技術の導入**等を支援します。
- ② **流通対策**  
**ア 小麦・大豆供給円滑化推進事業**  
 国産小麦・大豆を**一定期間保管**することで安定供給体制を構築する取組を支援します。  
**イ 新たな小麦・大豆流通モデルづくり事業**  
 小麦・大豆の流通構造の転換に向けた**新たな流通モデルづくり**を支援します。
- ③ **消費対策 (小麦・大豆利用拡大事業)**  
 国産小麦・大豆の利用拡大に取り組む食品製造事業者等に対し、**新商品開発**や**マッチング**等を支援します。

#### 2. 産地生産基盤パワーアップ事業のうち

##### 国産シェア拡大対策 (小麦・大豆)

産地と実需が連携して国産小麦・大豆の取扱数量を増加させる取組を推進するため、増産に資する**農業機械**や**乾燥調製施設の導入**、不作時にも安定供給するための**ストックセンターの整備**、国産小麦・大豆の利用拡大に向けた**食品加工施設の整備**等を支援します。

### <事業の流れ>



### <事業イメージ>

#### 1. 生産対策



#### 2. 流通対策



#### 3. 消費対策



**小麦・大豆の国産化を一層推進**

※本事業は申請内容を踏まえて審査し、予算の範囲内で補助対象者が決定される補助事業です。

## (6) 畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

【令和6年度予算概算決定額 199,236（198,433）百万円  
（所要額）】

諸外国との生産条件の格差により不利がある国産農産物の生産・販売を行う農業者に対して、「標準的な生産費」と「標準的な販売価格」の差額分に相当する交付金を直接交付。

### (1) 支援内容（数量払）（注：令和5～7年産の交付単価）

#### ① 麦類

品質区分（等級）		1等又は1等相当				2等又は2等相当			
ランク		A	B	C	D	A	B	C	D
小麦 パン・中華麺用品種 (円/60kg)	課税事業者向け単価	7,860	7,360	7,210	7,150	6,700	6,200	6,050	5,990
	免税事業者向け単価	8,270	7,770	7,620	7,560	7,110	6,610	6,460	6,400
小麦 上記以外 (円/60kg)	課税事業者向け単価	5,560	5,060	4,910	4,850	4,400	3,900	3,750	3,690
	免税事業者向け単価	5,970	5,470	5,320	5,260	4,810	4,310	4,160	4,100
二条大麦 (円/50kg)	課税事業者向け単価	5,870	5,450	5,330	5,280	5,010	4,590	4,460	4,410
	免税事業者向け単価	6,220	5,800	5,680	5,630	5,360	4,940	4,810	4,760
六条大麦 (円/50kg)	課税事業者向け単価	5,210	4,790	4,660	4,610	4,180	3,760	3,640	3,590
	免税事業者向け単価	5,510	5,090	4,960	4,910	4,480	4,060	3,940	3,890
はだか麦 (円/60kg)	課税事業者向け単価	9,220	8,720	8,570	8,480	7,650	7,150	7,000	6,920
	免税事業者向け単価	9,750	9,250	9,100	9,010	8,180	7,680	7,530	7,450

等級：被害粒の割合や粒揃いの違いで区分

A～Dランク：たんばく質や白度（大麦・はだか麦）の含有率等の違いで区分

#### ② 大豆

品質区分（等級）		1等又は1等相当	2等又は2等相当	3等又は3等相当	品質区分（等級）		合格又は合格相当
普通大豆 (円/60kg)	課税事業者向け単価	10,360	9,670	8,990	特定加工用大豆 (円/60kg)	課税事業者向け単価	8,310
	免税事業者向け単価	10,770	10,080	9,400		免税事業者向け単価	8,720

等級：被害粒の割合や粒揃いの違いで区分

特定加工用：豆腐・油揚げ、しょうゆ、きなこ等製品の段階において、大豆の原形をとどめない用途に使用する大豆

#### ③ そば

品質区分（等級）		1等又は1等相当	2等又は2等相当
そば (円/45kg)	課税事業者向け単価	17,180	15,070
	免税事業者向け単価	18,010	15,900

等級：容積重の違いや被害粒の割合で区分

#### ④ なたね

品質区分（品種）		キザキノナタネ キラリボシ ナナシキブ きらきら銀河 ペノカのしずく	その他の品種
なたね (円/60kg)	課税事業者向け単価	7,720	6,980
	免税事業者向け単価	8,140	7,400

#### ⑤ てん菜

品質区分（糖度）		←(+0.1度ごと) 16.6度	→(▲0.1度ごと)
てん菜 (円/t)	課税事業者向け単価	+62円 5,070	▲62円
	免税事業者向け単価	+62円 5,290	▲62円

糖度：てん菜の重量に対するしょ糖の含有量

#### ⑥ でん粉原料用ばれいしょ

品質区分（でん粉含有率）		←(+0.1%ごと) 19.6%	→(▲0.1%ごと)
でん粉原料用 ばれいしょ (円/t)	課税事業者向け単価	+64円 14,280	▲64円
	免税事業者向け単価	+64円 15,180	▲64円

でん粉含有率：ばれいしょの重量に対するでん粉の含有量



## (2) 支援内容（面積払（営農継続支払））

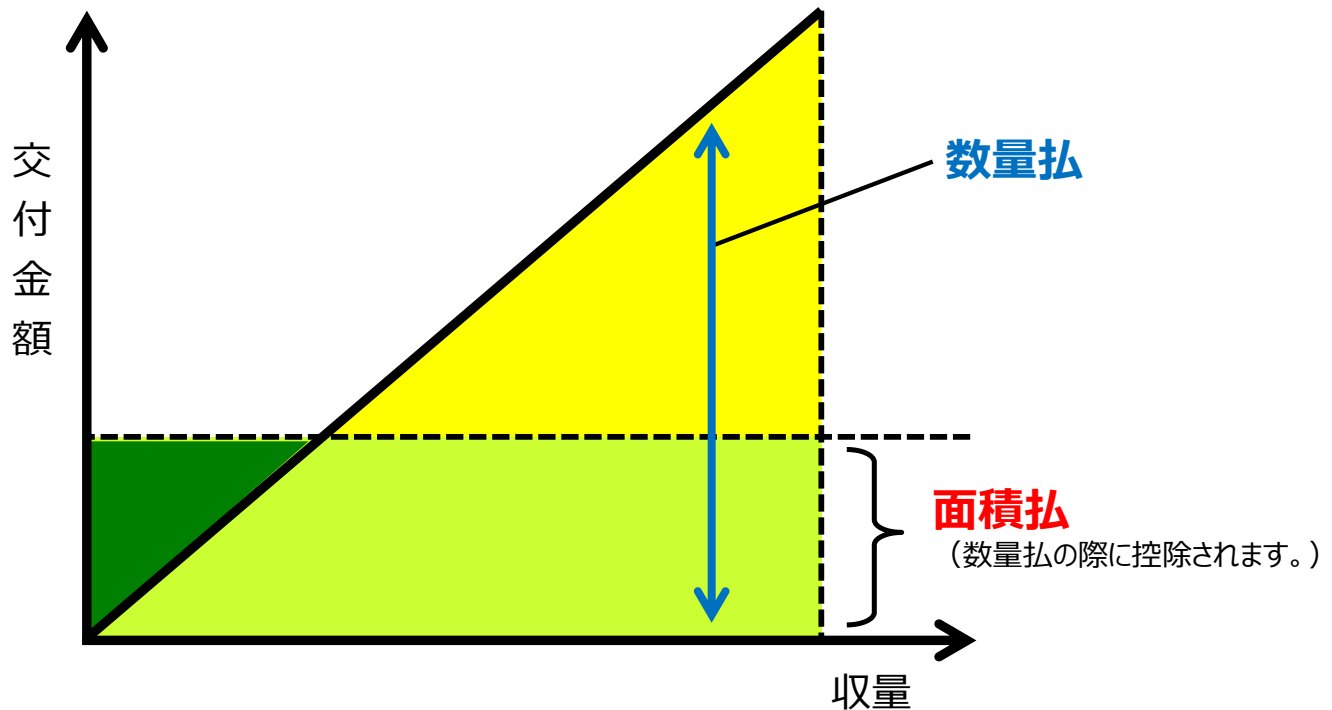
### ① 交付対象面積

当年産の作付面積に応じて交付

### ② 交付単価

10 a 当たり2万円  
※「そば」は、10 a 当たり1万3千円

### ③ 数量払と面積払との関係



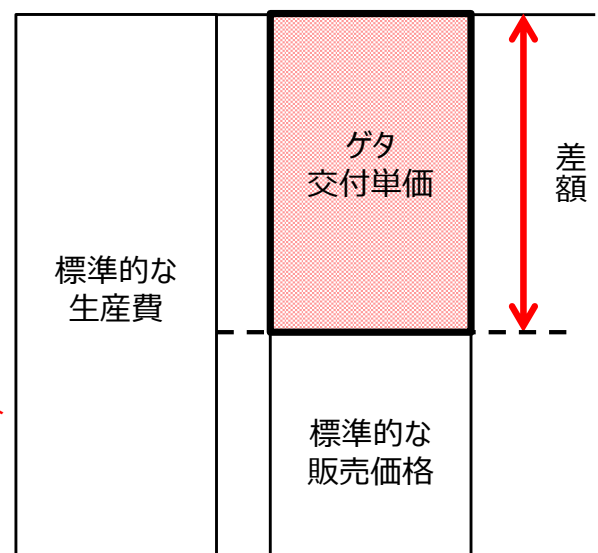
### 交付対象者

認定農業者、集落営農、  
認定新規就農者  
(いずれも規模要件はありません。)

### 対象作物

麦、大豆、そば、なたね  
※麦芽の原料として使用される麦（ビール用等）、  
黒大豆、種子用として生産されるものなどは対象外  
てん菜、でん粉原料用ばれいしょ  
※北海道産のみ

### 交付単価のイメージ



## (7) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）

【令和6年度予算概算決定額 41,924（52,765）百万円  
（所要額）】

米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）は、農家拠出を伴う経営に着目したセーフティネットであり、米及び畑作物の農業収入全体の減少による影響を緩和するための保険的制度です。

農業者の米、麦、大豆等の当年産の販売収入の合計（当年産収入額）が、標準的収入額を下回った場合に、その差額の9割を補てんします。

### (1) 交付対象者

認定農業者、集落営農、認定新規就農者

（いずれも規模要件はありません）

※ 集落営農の要件は、2要件（組織の規約の作成、対象作物の共同販売経理の実施）に緩和し、「農業経営の法人化」及び「地域における農地利用の集積」については、市町村が確実に実行されると判断するものとします。

### (2) 対象農産物

米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょ

#### 【10a当たり標準的収入額とは】

通常年に想定される収入額として、前年産以前5か年の収入額のうち、最高年と最低年を除いた3か年の平均収入額で、品目ごと、地域ごとに計算しています。各年産の収入額は、米であれば、地域の産地品種銘柄のうち、数量の多い上位3銘柄平均販売価格に、地域の実単収を乗じて算出します。

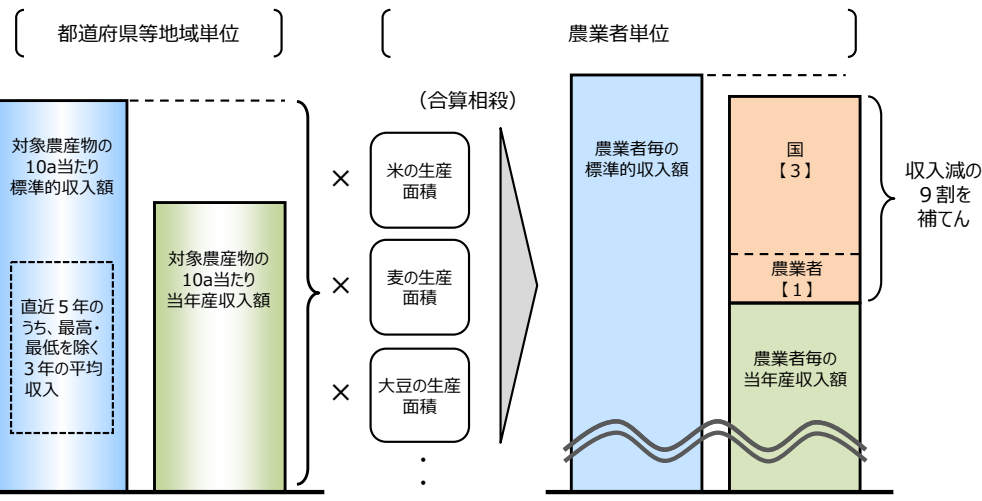
#### 【10a当たり当年産収入額とは】

当年産の収入額として、品目ごと、地域ごとに計算しています。当年産の収入額は、米であれば、当年産の地域の産地品種銘柄のうち、数量の多い上位3銘柄平均販売価格に、当年産の地域の実単収を乗じて算出します。

### (3) ナラシ対策の仕組み

$$\text{補てん額} = (\text{標準的収入額} - \text{当年産収入額}) \times 0.9$$

- 補てんの財源は、農業者と国が1対3の割合で負担します。
- このため、補てんを受けるには、農業者からの積立金の拠出が必要となります。
- 補てん後の積立金の残額は、翌年産へ繰り越されるため、掛け捨てとはなりません。



### (4) 収入保険との関係

- 農業者は、収入保険かナラシ対策のどちらかを選択して加入することができます。

## (参考) ナラシ対策の各年産の加入状況等

	加入申請件数	うち、米の	加入申請面積 (米)	主食用米の カバー率(試算)
		加入申請件数		
	(万件)	(万件)	(万ha)	(%)
H24年産	7.1	6.0	43.1	43.5
H25年産	6.8	5.7	42.8	42.2
H26年産	7.1	6.0	45.0	43.4
H27年産	11.2	10.1	55.0	56.2
H28年産	11.0	9.8	55.3	56.9
H29年産	10.6	9.5	55.7	58.5
H30年産	10.1	9.1	57.1	61.2
R元年産	8.8	7.8 (+収入保険(1.5): 9.3)	49.9 (+収入保険(10.7): 60.6)	51.4 (+収入保険(10.2): <b>61.6</b> )
R2年産	7.8	6.8 (+収入保険(2.3): 9.1)	46.4 (+収入保険(17.9): 64.3)	47.7 (+収入保険(17.2): <b>64.8</b> )
R3年産	6.8	5.9 (+収入保険(3.7): 9.6)	37.9 (+収入保険(27.8): 65.7)	40.3 (+収入保険(26.2): <b>66.5</b> )
R4年産	6.0	5.1 (+収入保険(5.0): 10.1)	31.6 (+収入保険:—)	—

- ※ 加入申請件数・面積は、積立申出した者の数値。  
 ※ R元年産以降の下端カッコ内は、ナラシと収入保険の合計値(R4年産の米の収入保険加入者件数は11月末時点の数値)。  
 ※ ナラシのカバー率は、ナラシ加入数量(ナラシの米の加入申請面積に単収を乗じて算出)を米の農産物検査数量(水陸稲)で除して試算。  
 収入保険のカバー率は、収入保険加入数量(加入面積に単収を乗じて算出)を米の農産物検査数量(水陸稲及び飼料用米)で除して試算。  
 (R4年産のカバー率は、農産物検査数量等が未確定のため現時点では試算していない。)

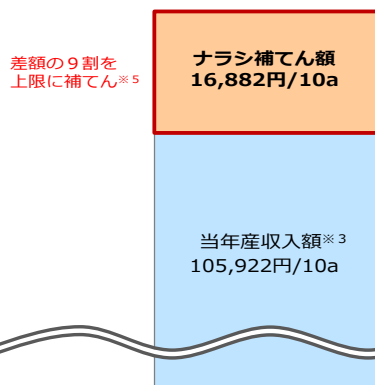
## (参考) ナラシ対策：令和4年産米の当年産収入額及び補てん額（試算）

### 【R3年産：全国】

米価<sup>※1</sup>：12,804円/60kg  
 作況：101

**R3当年産収入額<sup>※4</sup> + ナラシ補てん額<sup>※5</sup> (試算)**  
**122,804円/10a**

R3標準的収入額 124,680円/10a

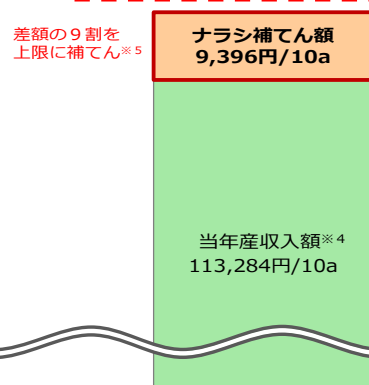


### 【R4年産：全国】

米価<sup>※2</sup>：13,865円/60kg  
 作況：100

**R4当年産収入額<sup>※4</sup> + ナラシ補てん額<sup>※5</sup> (試算)**  
**122,680円/10a**

R4標準的収入額 123,724円/10a



- ※1 R3年産米価は、出回りから翌年10月までの全国の全銘柄平均価格(包装代、消費税含む)。  
 ※2 R4年産米価は、出回りから翌年3月までの全国の全銘柄平均価格(包装代、消費税含む)。  
 ※3 R3年産収入額は、R3年産水稲の10a当たり収量に、R3年産米価(R4年3月までの全銘柄平均価格、包装代、消費税含まず)を乗じて算出。  
 ※4 R4年産収入額は、R4年産水稲の10a当たり収量に、R4年産米価(R5年3月までの全銘柄平均価格、包装代、消費税含まず)を乗じて算出。  
 ※5 実際の補てん額は、地域ごとに定められた標準的収入額等に基づき、麦や大豆等の他のナラシ対象作物ごとの収入差額を合算相殺して算出。

(参考) 令和4年産ナラシ対策の支払実績 (令和5年8月31日現在)

全国 都道府県		加入件数 (件)	支払件数 (件)	補てん総額 (億円)
全	国	58,671	40,559	184.42
北	海 道	12,766	3,027	6.60
	青 森 県	2,765	2,730	15.93
東	岩 手 県	1,239	1,198	7.03
	宮 城 県	2,031	1,988	13.33
	秋 田 県	5,034	4,985	41.58
北	山 形 県	4,542	4,466	26.71
	福 島 県	2,385	2,335	11.09
	茨 城 県	1,853	1,727	6.19
	栃 木 県	2,924	2,719	7.19
関	群 馬 県	505	287	0.51
	埼 玉 県	617	540	0.82
	千 葉 県	732	716	4.67
	東 京 都	-	-	-
	神 奈 川 県	74	72	0.06
東	山 梨 県	52	43	0.03
	長 野 県	833	776	3.46
	静 岡 県	187	185	1.47
	新 潟 県	7,680	3,929	2.95
北	富 山 県	874	852	5.29
陸	石 川 県	1,015	992	4.38
	福 井 県	377	335	4.71
東	岐 阜 県	307	235	0.75
	愛 知 県	359	197	1.15
海	三 重 県	390	278	0.80
	滋 賀 県	1,039	717	2.44
近	京 都 府	126	111	0.33
	大 阪 府	11	11	0.00
	兵 庫 県	608	408	0.51
畿	奈 良 県	64	54	0.12
	和 歌 山 県	17	16	0.00
	鳥 取 県	119	103	0.90
中	島 根 県	239	234	1.60
	岡 山 県	331	318	1.70
国	広 島 県	125	118	0.99
・	山 口 県	167	11	0.00
四	徳 島 県	92	87	0.37
	香 川 県	179	103	0.04
国	愛 媛 県	276	242	0.51
	高 知 県	68	64	0.12
	福 岡 県	1,028	388	0.51
九	佐 賀 県	1,203	8	0.01
	長 崎 県	284	243	0.42
	熊 本 県	1,698	1,457	5.19
	大 分 県	461	320	0.43
州	宮 崎 県	626	586	0.45
	鹿 児 島 県	343	324	0.99
沖	縄 県	26	24	0.07

(注1) 加入件数は、令和4年8月31日時点の積立金納付者の件数である。

(注2) 支払件数及び補てん総額は、令和5年8月31日時点の数値である。

(注3) ラウンドの関係で合計数値は一致しない場合がある。

## (8) 収入保険

全ての農産物を対象に、自然災害や価格低下だけでなく、**農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補償**します！



### 加入できる方

**青色申告を行っている農業者(個人・法人)です。**

- ※ 保険期間開始前に加入申請を行います。
- ※ 保険期間の前年1年分の青色申告（簡易な方式を含む）実績があれば加入できます。
- ※ 収入保険と、農業共済、ナラシ対策、野菜価格安定制度などの類似制度については、どちらかを選択して加入します。
- ◎ 収入保険と野菜価格安定制度の同時利用の取扱いについては、令和6年からの新規加入者は、2年間（令和4年、5年加入者は3年間）の同時利用を可能とし、令和7年以降の新規加入者には適用しないこととします。
- ※ 同時利用される方は、収入保険の保険料等と野菜価格安定制度の生産者の負担金の両方を支払います。
- ※ また、収入保険の保険期間中に、野菜価格安定制度の補給金を受け取った場合、収入保険の補填金の計算上、その金額を控除します。

収入保険に加入している農業者は、令和5年11月末で、90,596経営体です。そのうち米を生産している者は、56,649経営体です。



### 保険期間

税の収入算定期間と同じです。

個人：1月～12月 法人：事業年度の1年間

### 補償内容

**保険期間の収入（農産物の販売収入）が、基準収入の9割を下回った場合に、下回った額の9割を上限として補填**します。

- ※ 補填方式には、保険方式と積立方式を併用する「積立方式併用タイプ」と、保険方式のみの「保険方式補償充実タイプ」があり、農業者が選択できます。
- ※ 基準収入は、農業者ごとの過去5年間の平均収入（5中5）を基本とし、規模拡大など保険期間の営農計画も考慮して設定します。
- ※ 毎年の農産物（自ら生産したもの）の販売収入は、青色申告決算書等を用いて整理します。
- ※ 農産物の販売収入には、精米、仕上茶などの簡易な加工品の販売収入も含めます。
- ※ 肉用牛、肉用子牛、肉豚、鶏卵は対象外です。

### 収入保険 加入者の声

石川県小松市 (株)北村農産 代表 北村 栄治さん

(経営規模：水稲23ヘクタール、麦7ヘクタール、ハウストマト9棟、露地野菜40アール)

令和3年1月に株式会社となりました。令和4年は8月4日の豪雨により**川が氾濫して洪水となり大打撃**を受けました。農作業場に汚水が入り乾燥機などの農機具に故障が続出。**ハウスと水田もほとんどが冠水**しました。ここまでの被害は今までになく、**収入保険に加入していなかったらと思うとゾッとします。**

自然災害はどうしても避けられず、今後も米価下落やコロナ禍など様々なリスクが予想されます。過去の収入減少時に救われたこともあり収入保険は頼れる存在です。

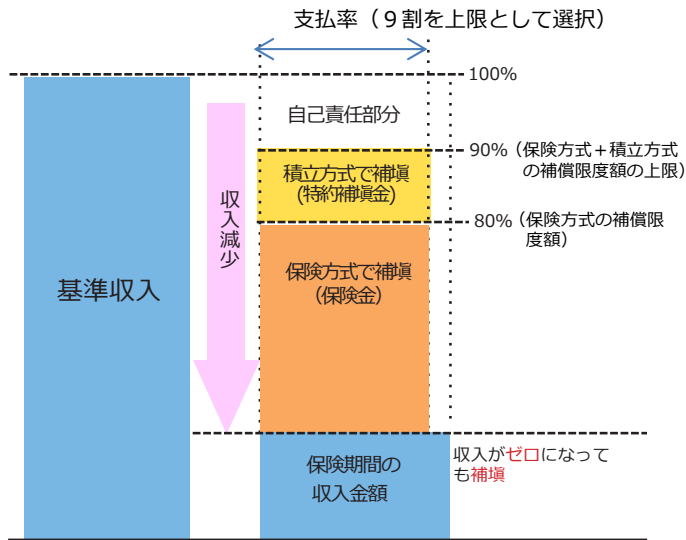


(NOSAI石川広報誌(虹)2023年春号より要約)

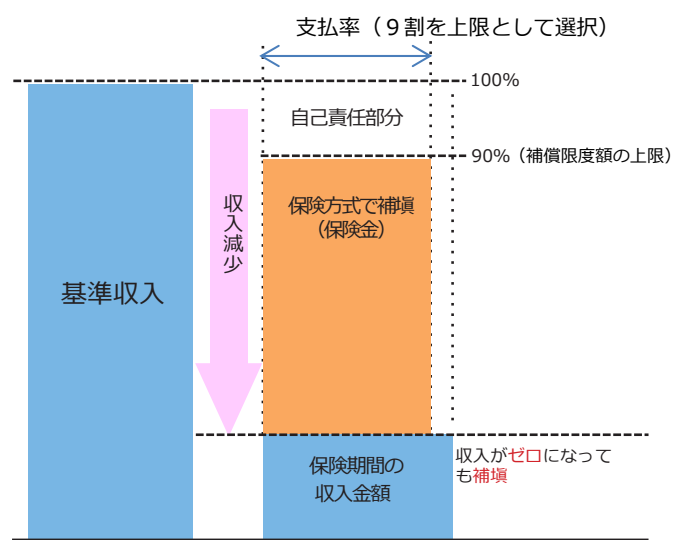
## 収入保険の補填方式

例えば、基準収入が1,000万円ですべて最大補償の場合、保険期間の収入がゼロになったときは、下のいずれのタイプも同じ810万円の補償が受けられます。（※5年の青色申告実績がある者の場合）。

### 積立方式併用タイプ



### 保険方式補償充実タイプ



### 【基準収入が1,000万円ですべて最大補償の場合に農業者が負担するお金】

積立方式併用タイプ (保険方式80%+積立方式10%、支払率90%)		保険方式補償充実タイプ (保険方式90%、支払率90%)	
保険料	8.5万円	保険料	17.7万円
積立金	22.5万円	積立金	—
付加保険料(事務費)	2.2万円	付加保険料(事務費)	2.2万円
<b>合計</b>	<b>33.2万円</b>	<b>合計</b>	<b>19.9万円</b>

- ※ 保険料には50%、積立金には75%の国庫補助があります。
- ※ 保険料は掛捨てになります。積立金は補填に使われなければ、翌年に持ち越します。
- ※ 保険料、積立金は分割払（最大9回）や制度資金の活用ができます。
- ※ 保険料については経費として損金算入されるため、保険方式補償充実タイプは積立方式併用タイプより所得税・法人税が軽減できます。
- ※ 補償限度額・支払率の選択や補償の下限を設定することにより、保険料を調整することができます。

### 付加保険料（事務費）を安くすることができます！

共通申請サービスを通じてインターネット申請した方や自動継続特約をする方は、付加保険料(事務費)が割引となります。

- ・インターネット申請と自動継続特約を両方利用する場合：新規加入者4,500円引き、継続加入者3,200円引き  
(インターネット申請のみ利用する場合：新規加入者4,500円引き、継続加入者2,200円引き/自動継続特約のみ利用する場合：新規・継続加入者ともに1,000円引き)

### 無利子のつなぎ融資が受けられます！

収入保険の補填金の支払は、保険期間の終了後になりますが、**保険期間中に自然災害や価格低下等により、補填金の受け取りが見込まれる場合、NOSAI全国連から無利子のつなぎ融資を受けることができます。**



収入保険に関心のある方は、**全国農業共済組合連合会**又は、**相談窓口（農業共済組合）**までお問い合わせください。

### 【収入保険に関する地域の相談窓口一覧】

<http://nosai-zenkokuren.or.jp/consultation.html> (全国農業共済組合連合会ホームページ)

※ 収入保険に関する詳しい情報は、全国農業共済組合連合会(NOSAI全国連)のホームページでご覧になれます。

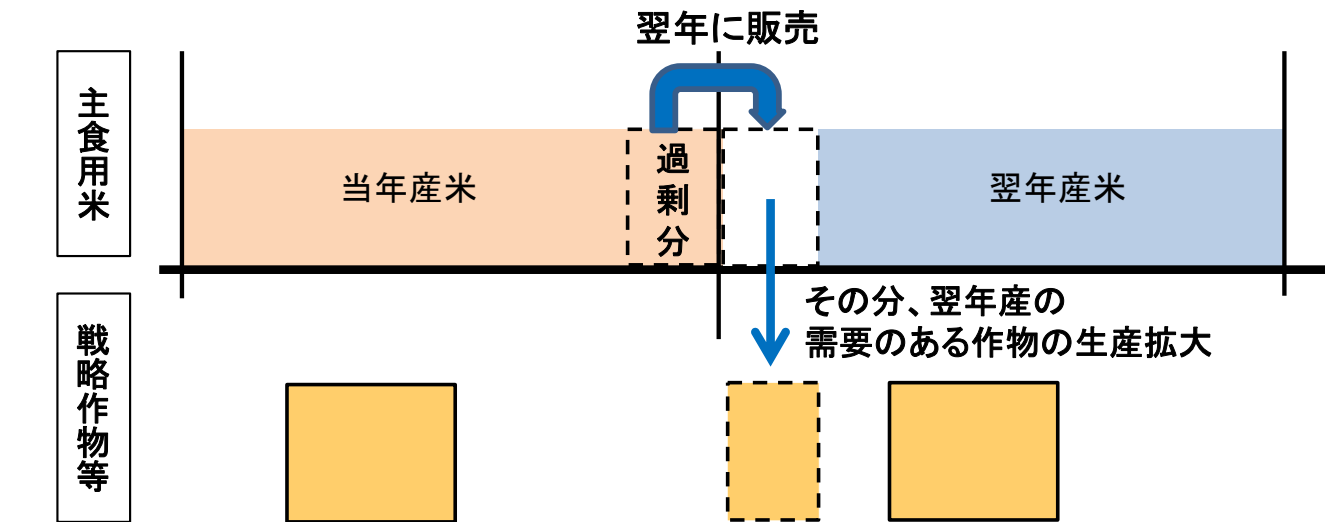
収入保険 NOSAI

検索

## (9) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業

### ① 主食用米の需給安定の考え方

- 「需要に応じた生産を行ってもなお、気象の影響等により、必要な場合」に主食用米を長期計画的に販売する取組や、海外用など他用途への販売を行う取組等を自主的に実施するための支援措置として、「米穀周年供給・需要拡大支援事業」を実施。（米穀周年供給・需要拡大支援事業：令和6年度予算概算決定額：50億円（令和5年度予算額：50億円））
- 「必要な場合」に、この支援措置を活用して、過剰分を翌年に回し、その分、水田活用の直接支払交付金等を活用して、翌年産の需要のある作物の生産を拡大して、主食用米の供給を絞るといった取組を定着させ、主食用米の需給の安定を図っていくことが重要。（水田活用の直接支払交付金等：令和6年度予算概算決定額：3,015億円（令和5年度予算額：3,050億円））



### ② 米穀周年供給・需要拡大支援事業のスキーム

#### <対策のポイント>

生産者、集荷業者・団体の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備し、産地の判断により、主食用米を長期計画的に販売する取組や海外用など他用途への販売を行う取組等を実施する体制を構築するため、民間主導のコメの周年供給・需要拡大等に対する取組を支援。

#### <事業目標>

生産者、集荷業者・団体による自主的な経営判断や販売戦略に基づく、需要に応じた米の生産・販売の実現。

#### <事業の内容>

##### 全国事業

#### 1. 業務用米、新市場開拓用米等の安定取引拡大支援

産地と中食・外食事業者等との安定取引を拡大するため、民間団体等が行う業務用米の生産・流通の拡大に向けた展示商談会、新たな需要拡大に向けた商品開発・販売促進、海外業務用需要などの新たな市場開拓に必要な取組等を支援します。

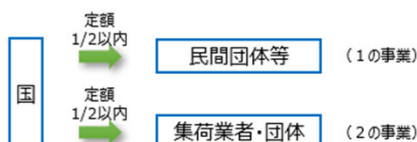
##### 産地事業

#### 2. 周年供給・需要拡大支援

産地において、あらかじめ生産者等が積立てを行い、以下の取組を実施する場合に支援します。

- 主食用米を翌年から翌々年以降に長期計画的に販売する取組（播種前契約、複数年契約の場合は追加的に支援）
- 主食用米を海外向けに販売する際の商品開発、販売促進等の取組
- 主食用米を業務用向け等に販売する際の商品開発、販売促進等の取組
- 主食用米を非主食用へ販売する取組

#### <事業の流れ>



#### <事業イメージ>

#### 1. 業務用米、新市場開拓用米等の安定取引拡大支援

〔セミナー〕



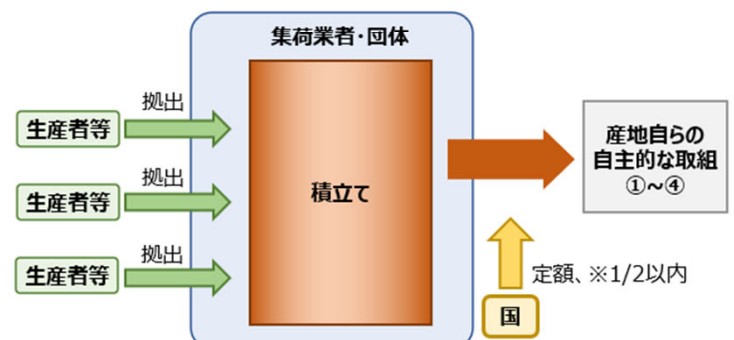
〔展示商談会〕



〔個別商談会〕



#### 2. 周年供給・需要拡大支援



※ 値引きや価格差補填のための費用は支援の対象外。

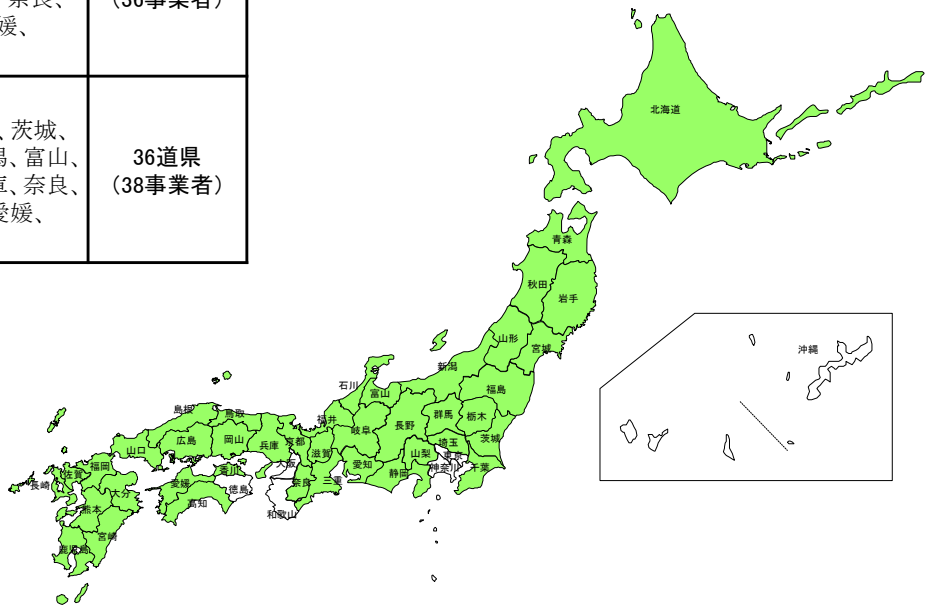
### ③ 米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備状況

- 米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備は、41道府県の47事業者において行われている状況。
- 令和5年度（1・2次申請ベース）は、34道県（36事業者）が事業を活用（令和4年度は36道県（38事業者）が事業を活用）。
- 出来秋の需給対策として、今後とも本事業を継続・推進。

#### 事業に必要な体制整備を行っている産地(41道府県)

注) 「事業に必要な体制整備を行っている産地」は、事業要件である生産者等による積立の体制整備等を行っている事業者が所在する道府県。(経済連・県本部等の事務担当者へのヒアリング結果)

<b>【令和5年度事業活用状況(1・2次申請ベース)】</b> 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重、兵庫、奈良、鳥取(2)、島根、岡山、広島、山口、香川、愛媛、福岡、佐賀、大分、鹿児島	<b>34道県</b> <b>(36事業者)</b>
<b>【令和4年度事業活用状況】</b> 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、兵庫、奈良、鳥取(2)、島根、岡山、広島、山口、香川、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島	<b>36道県</b> <b>(38事業者)</b>



主な産地	これまでの主な取組概要
北海道	<b>【長期計画的販売の取組】</b> ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 <b>【海外向けへの販売促進等の取組】</b> ・ 海外向け北海道米PRパンフレットの作成配布 <b>【業務用向け等への販売促進等の取組】</b> ・ 各種メディア及びイベントを活用した北海道産米のPR ・ 認知度向上に向けた情報収集、データ分析による販路拡大手法の検討
秋田	<b>【長期計画的な販売の取組】</b> ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 <b>【業務用向け等への販売促進等の取組】</b> ・ 各種メディア及びイベントを活用した秋田県産米のPR ・ 食味分析データを用いた販売促進パンフレットの作成配布 ・ 外食事業者等が参加する各種商談会での試食等の実施
山形	<b>【長期計画的な販売の取組】</b> ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 <b>【海外向けへの販売促進等の取組】</b> ・ 海外百貨店等での「つや姫」、「はえぬぎ」PRキャンペーンの開催 <b>【業務用向け等への販売促進等の取組】</b> ・ 各種メディア及びイベントを活用した山形県産米のPR ・ 販路拡大に向けたコンサルティング活動
新潟	<b>【長期計画的な販売の取組】</b> ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 <b>【業務用向け等への販売促進等の取組】</b> ・ 各種メディア及びイベントを活用した新潟県産米のPR ・ JRエキナカ店舗との連携による販売促進活動の実施 ・ インターネット調査による新潟県産米の認知度・消費者ニーズ等の把握
石川	<b>【長期計画的販売の取組】</b> ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 <b>【海外向けへの販売促進等の取組】</b> ・ 現地市場等調査による実需者ニーズの把握や石川県産米パンフレットの作成配布 <b>【業務用向け等への販売促進等の取組】</b> ・ 各種メディア及びイベントを活用した石川県産米のPR ・ 毎月2日を「おにぎりの日」に制定し、これを起点にした試食イベント等の開催



## (10) コロナ影響緩和特別対策

【令和3年度補正予算額 16,500百万円】

### <対策のポイント>

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減に相当する15万トンの米穀について、集荷団体と実需者等が連携して行う長期計画的な保管、中食・外食事業者等への販売促進や子ども食堂等の生活弱者への提供を支援することにより、需給の安定に向けた市場環境を整備します。

### <事業目標>

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている米穀の市場環境の整備

### <事業の内容>

#### 1. 長期保管の支援

産地の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備するため、集荷団体と実需者等が市場に影響を与えないように連携して行う長期計画的な販売に伴う保管に係る経費等を支援します。（補助率：定額）

#### 2. 中食・外食事業者等への販売促進支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた中食・外食事業者等に対し、市場に影響を与えないように行う販売促進の取組を支援します。（補助率：1/2以内）

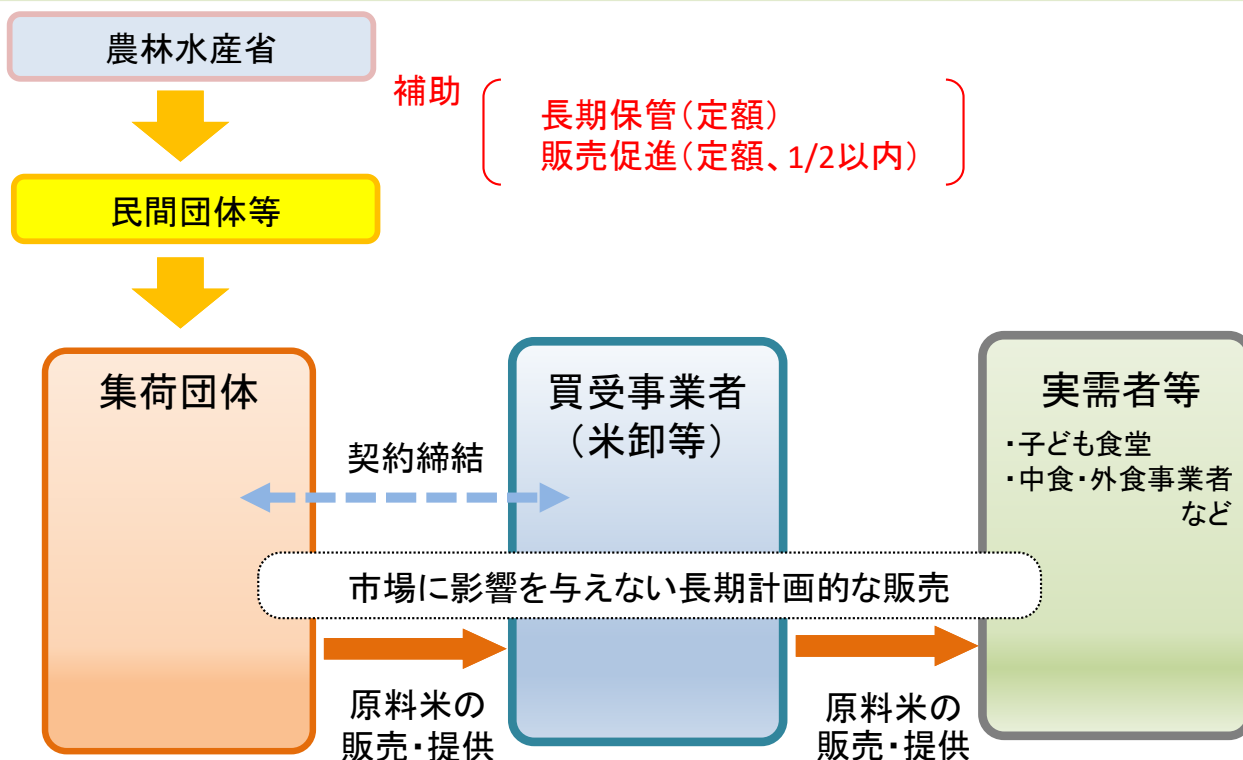
#### 3. 生活弱者への提供支援

子ども食堂・子ども宅食等の生活弱者に対し、米を提供する取組を支援します。（補助率：定額）

### <事業の流れ>



### <事業イメージ>



# (11) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」は、コメ・コメ加工品の輸出拡大に取り組む事業者・産地が参加可能なプラットフォームとして、目標及び取組方針を掲げて輸出拡大に取り組む参加者をサポート。

輸出拡大実行戦略の輸出目標達成に向けて、輸出産地と連携した新たな海外需要の開拓が見込まれる取組のほか、コメ加工品（米菓・日本酒）についても新たな海外需要開拓が期待される取組を支援。



輸出目標の達成に向けたコメ・コメ加工品輸出の飛躍的増加

# 「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」の参加状況について

## ○ 本プロジェクトの参加状況

○ 令和5年12月1日時点までに116の戦略的輸出事業者、166の戦略的輸出基地が2025年の輸出目標と目標達成に向けた取組方針を設定。

(ア) 戦略的輸出事業者 116事業者 (目標数量合計 16.6万トン(原料米換算))

(イ) 戦略的輸出基地

(1) 団体・法人 157産地

(2) 都道府県単位の集荷団体等 8団体 (JA全農県本部、経済連)  
((1)以外の産地も含めた取組を推進する都道府県単位の団体等)

(3) 全国単位の集荷団体等 1団体 (JA全農)  
((1)、(2)以外の産地も含めた取組を推進する全国単位の団体等)

## ○ 今後の取組方針

KKP参加事業者に対して、戦略的輸出事業者が産地と連携して取り組むプロモーション等に対する支援、戦略的輸出事業者と産地のマッチングの推進や海外規制動向のタイムリーな情報発信等の施策を通じて輸出を強力に後押し。

○ 主な戦略的輸出事業者 (輸出目標上位5事業者を抜粋)

○ 主な戦略的輸出基地 (令和3年産輸出用米生産実績上位5産地を抜粋)

戦略的輸出事業者	輸出目標	重点国・地域
JA全農	コメ：50,000トン パックご飯：200万食	中国、北米、EU、アジア等
(株)神明	コメ：10,500トン パックご飯：100万食 米粉・米粉製品：100トン	中国、アジア、EU等
(株)クボタ	コメ：10,000トン	米国等
全農イターナショナル(株)	コメ：10,000トン パックご飯：100万食	中国、北米、EU、アジア等
木徳神糧(株)	コメ：6,000トン	中国、香港、北米、EU、東南アジア (シンガポール・タイ等)、アラブ、アジア等

【団体】

都道府県	戦略的輸出基地
新潟県	JAグループ新潟米輸出推進協議会
宮城県	JAみやぎ登米
岩手県	JA岩手ふるさと
茨城県	茨城県産米輸出推進協議会
福井県	JA福井県

【農業法人】

都道府県	戦略的輸出基地
新潟県	(株)新潟クボタ
青森県	(株)みちのくクボタ
北海道	(株)芦別RICE
山形県	(株)庄内こめ工房
北海道	(株)松原米穀契約生産者組合

農林水産省ホームページで「米の輸出について」のページを開設しています。  
「米の輸出について」のページには、本プロジェクトの情報やコメ輸出に関する様々な情報を掲載しています。

また同ページには、コメの輸出について分かりやすく説明した動画を公開しています。

(農林水産省ホームページ「米の輸出について」URL)

[http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome\\_yusyutu/kome\\_yusyutu.html](http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome_yusyutu/kome_yusyutu.html)

## 5 その他

### (1) 水稲うるち玄米の農産物検査結果

- 令和5年産水稲うるち玄米の令和5年11月30日現在の検査数量は、363.8万トン。
- 1等米比率は、61.2%。

#### ① 検査数量の推移（累計）

単位：千トン

年産別	当年						翌年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月
28	18	231	1,656	3,564	4,036	4,212	4,319	4,451	4,585	4,929
29	13	244	1,463	3,268	3,851	4,062	4,163	4,279	4,409	4,764
30	21	297	1,446	3,328	3,782	3,962	4,075	4,199	4,325	4,656
元		193	1,651	3,448	3,929	4,118			4,491	4,853
2		225	1,780	3,633	4,044	4,218			4,557	4,902
3		201	1,857	3,497	3,926	4,110			4,455	4,795
4		218	1,579	3,299	3,704	3,879			4,214	4,523
参考：前年比		108%	85%	94%	94%	94%			95%	94%
5		246	1,894	3,283	3,638					
参考：前年比		113%	120%	100%	98%					

注：1 各月末時点の検査数量である。

2 生産年の7月から翌年3月までは速報値、翌年10月は確定値である。

3 「農林水産大臣の定める様式及び農林水産大臣の定める期日」の告示に基づく報告を集計（公表）したものである。

#### ② 検査数量及び等級比率（年産別）

単位：千トン、%

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
21	4,819	4,103	582	48	85	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,860	3,013	1,570	153	124	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753	3,840	759	60	93	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,041	3,954	911	83	94	78.4	18.1	1.6	1.9
25	5,206	4,112	906	96	91	79.0	17.4	1.8	1.8
26	5,275	4,291	806	70	107	81.4	15.3	1.3	2.0
27	4,869	4,017	688	83	81	82.5	14.1	1.7	1.7
28	4,929	4,111	669	68	82	83.4	13.6	1.4	1.7
29	4,764	3,920	677	74	93	82.3	14.2	1.6	1.9
30	4,656	3,738	732	84	102	80.3	15.7	1.8	2.2
元	4,853	3,552	1,056	144	100	73.2	21.8	3.0	2.1
2	4,902	3,913	811	97	81	79.8	16.5	2.0	1.7
3	4,795	3,984	663	65	82	83.1	13.8	1.4	1.7
4	4,523	3,556	793	92	82	78.6	17.5	2.0	1.8
5(注3)	3,638	2,227	1,103	257	50	61.2	30.3	7.1	1.4

資料：農林水産省とりまとめ

注：1 等級比率は、1等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。

2 4年産までは、生産年の翌年10月31日現在（確定値）。

3 5年産については、令和5年11月30日現在（速報値）。

4 4年産及び5年産については、検査数量には機械鑑定を含む。

## (2) 国産飼料用米の需要情報

### 飼料用米のマッチングの取組状況、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等

#### 飼料用米のマッチングの取組状況

- 畜産農家と耕種農家とのマッチングのための新規需要について要望調査を実施したところ、令和5年産飼料用米について、畜産農家から約1.6万トン(93件)の希望が寄せられている。さらに、全農グループ飼料会社において約47万トン、日本飼料工業会において約91万トンの受入が可能であるなど、配合飼料メーカーからの要望もあり、農林水産省としてもこれらのマッチング活動を推進。
- 令和5年産飼料用米の生産・利用拡大に向けて、全国、地方ブロック、各県(地域)段階において連携、マッチング活動を推進。

#### 飼料用米の畜産農家における新規需要量及び飼料業界団体における使用可能数量

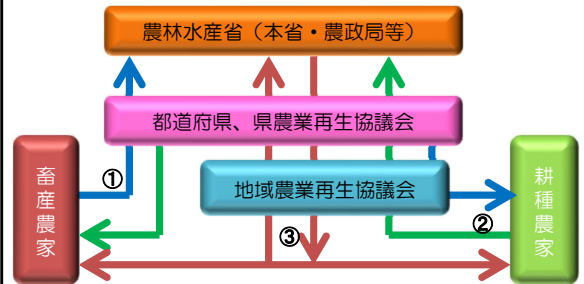
- ・ 畜産農家の新規需要量：約1.6万トン(93件)(令和5年1月現在)
  - ・ 各飼料業界団体における国産飼料用米の年間使用可能数量は、約140万トン。(令和5年1月現在)
    - 全農グループ飼料会社：年間約47万トン
    - (協)日本飼料工業会組合員工場：年間約91万トン
    - 全国酪農業協同組合連合会：年間約1.6万トン
    - 日本養鶏連：年間約3.7万トン
- (※)使用可能数量は、全酪連及び日鶏連の値はMA米・備蓄米を含んだ値。  
 (※)使用可能数量は、輸入とうもろこし以下の価格であることを前提に、現状の施設・能力でのMA米・備蓄米を含んだ米の総使用可能数量から最大値として試算(飼料課調べ)。  
 (※)実際の使用量は、飼料原料の需給、価格、搬入方法等により変動する。

#### 飼料業界主要4団体の飼料用米生産拡大に向けたメッセージ (平成29年3月28日公表)

- ・ 飼料業界の主要4団体が、飼料用米の生産拡大に向け、飼料用米に取り組む生産者に対するメッセージをとりまとめ、公表。
- ・ 当面の飼料用米の使用可能数量は4団体で120万トン程度と十分に利用できる体制になっており、安心して飼料用米生産に取り組んでいただきたい旨が記載。

#### マッチング活動の取組体制

- ① 新たに飼料用米の供給を希望する畜産農家の連絡先や希望数量・価格等の取引条件を聞き取り、需要者情報としてとりまとめ、産地側(地域再生協・耕種農家等)へ提供
- ② 地域(再生協)における飼料用米の作付面積や数量を聞き取り、産地情報として取りまとめ、利用側(畜産農家等)へ提供
- ③ 各関係機関が連携し、マッチング活動を推進



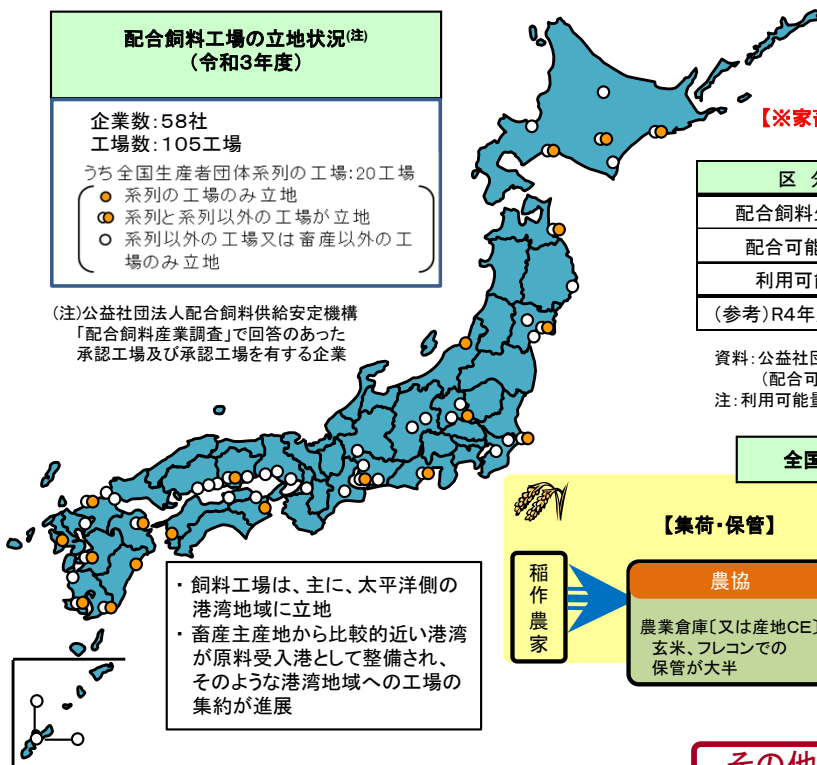
#### 配合飼料メーカーへの飼料用米の供給について

- 耕種農家は、農協に出荷することで、自ら需要先の確保を図る必要がなく、飼料用米の生産に取組可能。
- 農協は、CEや耕種農家が乾燥した飼料用米を地域の農業倉庫等で保管。
- 農協と出荷契約を締結した全国団体は、飼料メーカーの要望に応じ、工場近くの営業倉庫等で開袋・バラ化作業を行い、工場に搬入。
- 飼料メーカーは、とうもろこしの代替として飼料用米を配合し、畜産農家に出荷(工場は、在庫として保有せず、計画的に受入・配合)。
- 飼料工場では、次の課題をクリアすれば、受入量の増加に対応可能
  - ・ 配合飼料の主原料(とうもろこし等)と同等またはそれ以下の価格での供給
  - ・ 工場への長期的かつ計画的な供給と集荷・流通の円滑化(例えば、半年程度前から供給量の調整を行い、計画的に搬入)

#### 配合飼料工場の立地状況<sup>(注)</sup> (令和3年度)

- 企業数:58社  
工場数:105工場  
うち全国生産者団体系列の工場:20工場
- 系列の工場のみ立地
  - 系列と系列以外の工場が立地
  - 系列以外の工場又は畜産以外の工場のみ立地

(注)公益社団法人配合飼料供給安定機構「配合飼料産業調査」で回答のあった承認工場及び承認工場を有する企業



- ・ 飼料工場は、主に、太平洋側の港湾地域に立地
- ・ 畜産主産地から比較的近い港湾が原料受入港として整備され、そのような港湾地域への工場の集約が進展

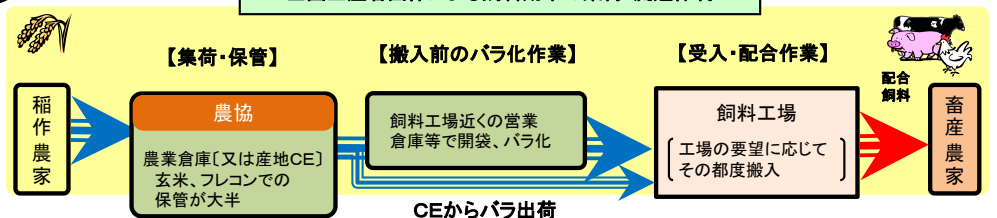
#### 畜種別のコメの利用可能量(試算)

【※家畜の生理や畜産物に影響を与えることなく給与可能と見込まれる量】

区分	採卵鶏	ブロイラー	養豚	乳牛	肉牛	合計
配合飼料生産量	624万ト	382万ト	559万ト	314万ト	473万ト	2,352万ト
配合可能割合	20%	50%	15%	10%	3%	
利用可能量	125万ト	191万ト	84万ト	31万ト	14万ト	445万ト
(参考)R4年度使用量	42万ト	40万ト	41万ト	7万ト	4万ト	135万ト

資料：公益社団法人配合飼料供給安定機構発行「飼料月報」より  
 (配合可能割合は畜産栄養有識者からの聞き取り及び研究報告をもとに試算)  
 注：利用可能量は、令和4年度の配合飼料生産量に配合可能割合を乗じて算出。

#### 全国生産者団体による飼料用米の集荷・流通体制



- 畜産農家の令和5年産飼料用米の新規需要量（令和5年1月現在）

都道府県	新規需要量	
	件数	数量（トン）
岩手県	14	69
宮城県	1	500
福島県	1	1,200
茨城県	1	800
群馬県	1	300
埼玉県	2	101
千葉県	9	4,459
山梨県	3	74
長野県	17	2,735
静岡県	2	24
新潟県	1	1,800
滋賀県	1	30
京都府	10	696
大阪府	1	6
兵庫県	1	0
奈良県	5	187
島根県	2	410
広島県	2	10
香川県	3	90
福岡県	2	64
佐賀県	1	4
長崎県	3	120
熊本県	1	3
大分県	3	2,601
宮崎県	1	—
鹿児島県	1	100
沖縄県	4	24
合計	93	16,407

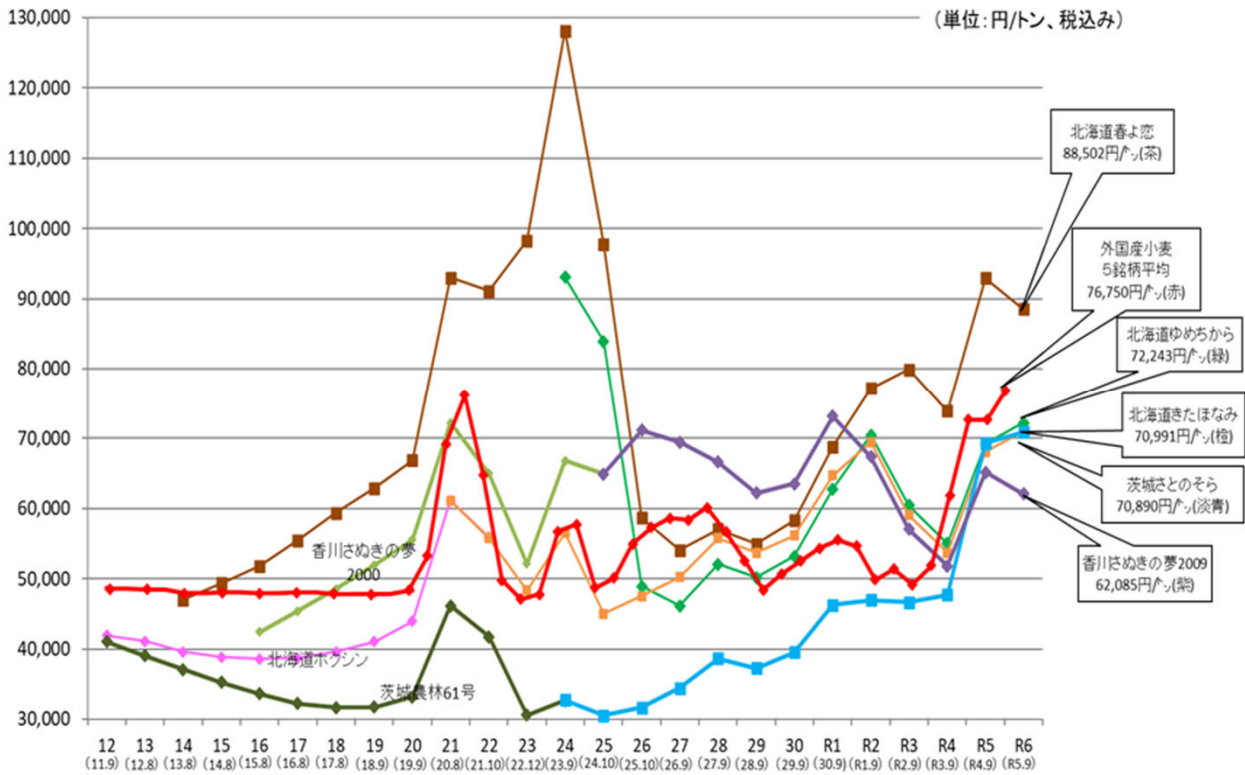
\* 供給先が確保されていない新規需要量について、都道府県から報告のあった件数・数量を記載  
 ※ 需要量が未定のものについては、需要件数には含むが需要量には含まない。

問い合わせ先: 畜産局飼料課 TEL: 03-3502-5993

### (3) 麦・大豆の需要情報

#### ① 令和6年産麦の産地別銘柄別入札結果

令和6年産国内産麦の入札の結果、取引の基準となる指標価格（加重平均）（税込）は、麦種別平均で、小麦72,273円/トン、小粒（六条）大麦46,250円/トン、大粒（二条）大麦48,979円/トン、はだか麦35,108円/トン。



- 注1：国内産小麦の価格は、（一社）全国米麦改良協会が実施する民間流通麦にかかる入札の落札加重平均価格（税込）。年産の下段の（ ）内は当該第1回入札の実施年月である。
- 注2：外国産小麦の価格は、18年までは平均実績価格であり、19年以降は輸入麦の政府売渡価格（6年産国内産小麦の入札実施時期である令和5年4月期まで記載）。
- 注3：ホクシン（きたほなみ）については、22年産までは「ホクシン」の価格であり、23年産からは「きたほなみ」の価格である。
- 注4：さめきの夢については、24年産までは「さめきの夢2000」の価格であり、25年産からは「さめきの夢2009」の価格である。
- 注5：農林61号（さとのそら）については、23年産までは「農林61号」の価格であり、24年産からは「さとのそら」の価格である。

#### ア 令和6年産小麦

（単位：円、トン、税抜き）

麦種	産地	銘柄	地域区分	前年産 指標価格 (1)	税別			指標価格 前年産対比 (3)÷(1)	上場数量 (4)	申込数量 (5)	落札数量	落札 残数量	申込数量 (5)÷(4)
					基準価格 (2)	指標価格 (3)	対比 (3)÷(2)						
小麦	北海道	春よ恋	全地区	86,051	91,042	81,946	90.0%	95.2%	13,510	5,000	5,000	8,510	0.4
小麦	北海道	きたほなみ	全地区	63,014	66,669	65,732	98.6%	104.3%	135,450	174,880	134,560	890	1.3
小麦	北海道	ゆめちから	全地区	64,084	67,801	66,892	98.7%	104.4%	32,340	46,580	31,050	1,290	1.4
小麦	北海道	はるきり	全地区	73,988	78,279	64,783	82.8%	87.6%	2,180	1,450	1,450	730	0.7
小麦	岩手	ゆきちから	全地区	54,739	57,914	63,705	110.0%	116.4%	1,250	2,870	1,250	0	2.3
小麦	宮城	夏黄金	全地区	—	70,063	77,069	110.0%	—	600	1,200	600	0	2.0
小麦	茨城	さとのそら	全地区	64,169	67,891	65,639	96.7%	102.3%	3,690	3,900	3,170	520	1.1
小麦	群馬	つるびかり	全地区	75,100	79,456	84,673	106.6%	112.7%	1,250	3,620	1,250	0	2.9
小麦	群馬	さとのそら	全地区	67,561	71,480	68,660	96.1%	101.6%	4,740	7,110	4,600	140	1.5
小麦	埼玉	あやひかり	全地区	70,216	74,289	74,290	100.0%	105.8%	1,790	2,400	1,790	0	1.3
小麦	埼玉	玉玉	全地区	65,760	69,574	71,094	102.2%	108.1%	4,460	6,610	4,460	0	1.5
小麦	岐阜	イワノダイチ	全地区	62,881	66,528	64,879	97.5%	103.2%	1,290	2,080	1,290	0	1.6
小麦	岐阜	さとのそら	全地区	65,378	69,170	65,073	94.1%	99.5%	1,330	2,090	1,330	0	1.6
小麦	愛知	きぬあかり	全地区	72,405	76,604	69,971	91.3%	96.6%	6,380	3,020	3,020	3,360	0.5
小麦	愛知	ゆめあかり	全地区	58,002	61,366	67,502	110.0%	116.4%	1,320	2,580	1,320	0	2.0
小麦	滋賀	ふくさやか	全地区	64,735	68,490	63,983	93.4%	98.8%	1,320	1,650	1,320	0	1.3
小麦	滋賀	ひわほなみ	全地区	70,571	74,664	70,549	94.5%	100.0%	3,540	3,110	2,470	1,070	0.9
小麦	滋賀	さめきの夢2009	全地区	60,358	63,859	57,486	90.0%	95.2%	750	2,320	750	1,570	0.3
小麦	福岡	シロガネコムギ	全地区	68,661	72,643	69,172	95.2%	100.7%	6,560	6,580	4,880	1,680	1.0
小麦	福岡	チクゴイズミ	全地区	65,654	69,462	68,203	98.2%	103.9%	5,700	8,730	5,610	90	1.5
小麦	福岡	ミナミノカオリ	全地区	65,717	69,529	62,578	90.0%	95.2%	2,100	1,400	1,140	960	0.7
小麦	福岡	シロガネコムギ	全地区	68,534	72,509	68,465	94.4%	99.9%	8,240	9,170	6,420	1,820	1.1
小麦	佐賀	チクゴイズミ	全地区	64,156	67,877	68,656	101.1%	107.0%	3,880	6,840	3,880	0	1.8
小麦	佐賀	はる風ふわり	全地区	65,710	69,521	63,109	90.8%	96.0%	1,390	2,750	1,390	0	2.0
小麦	大分	チクゴイズミ	全地区	64,387	68,121	68,097	100.0%	105.8%	1,560	1,220	800	760	0.8
—	—	—合計—	—	—	68,338	66,919	97.9%	—	248,190	307,590	224,800	23,390	1.2

資料：（一社）全国米麦改良協会「令和6年産民間流通麦の入札における落札決定状況（公表）」

- 注1：基準価格及び指標価格は1トン当たりの価格である。
- 注2：建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。
- 注3：基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。
- 注4：令和6年産小麦の基準価格は、令和5年産の指標価格に当該年産の第1回入札時点での輸入麦の政府売渡価格の変動率(1.058)を乗じた価格である。

# イ 令和6年産大麦・はだか麦

(単位:円、トン、税抜き)

麦種	産地	銘柄	地域区分	前年産 指標価格	税別				指標価格 前年産対比	上場数量	申込数量	落札数量	落札 残数量	申込数量
					基準価格	指標価格	対比							
					(1)	(2)	(3)	(3)÷(2)						
小粒(六条)大麦	宮城	シュンライ	全地区	35,764	35,764	35,885	100.3%	100.3%	340	840	340	0	2.5	
小粒(六条)大麦	宮城	ホワイトファイバー	全地区	41,753	41,753	42,723	102.3%	102.3%	610	750	610	0	1.2	
小粒(六条)大麦	茨城	カシマムギ	全地区	46,283	46,283	46,638	100.8%	100.8%	140	170	140	0	1.2	
小粒(六条)大麦	茨城	カシマゴール	全地区	40,490	40,490	41,490	102.5%	102.5%	990	990	990	0	1.0	
小粒(六条)大麦	栃木	シュンライ	全地区	38,794	38,794	39,281	101.3%	101.3%	1,320	2,660	1,320	0	2.0	
小粒(六条)大麦	群馬	シュンライ	全地区	37,844	37,844	37,994	100.4%	100.4%	460	1,160	460	0	2.5	
小粒(六条)大麦	富山	ファイバースノウ	全地区	45,454	45,454	44,728	98.4%	98.4%	2,670	1,980	1,980	690	0.7	
小粒(六条)大麦	石川	ファイバースノウ	I地区	43,666	43,666	43,649	100.0%	100.0%	1,300	1,460	1,300	0	1.1	
小粒(六条)大麦	福井	ファイバースノウ	全地区	45,701	45,701	45,164	98.8%	98.8%	3,060	1,860	1,860	1,200	0.6	
小粒(六条)大麦	福井	はねうまもち	全地区	50,041	50,041	54,198	108.3%	108.3%	870	1,610	870	0	1.9	
小粒(六条)大麦	長野	ファイバースノウ	全地区	38,034	38,034	38,058	100.1%	100.1%	280	470	280	0	1.7	
小粒(六条)大麦	滋賀	ファイバースノウ	I地区	35,998	35,998	36,199	100.6%	100.6%	380	460	380	0	1.2	
小粒(六条)大麦	滋賀	ファイバースノウ	II地区	35,644	35,644	39,208	110.0%	110.0%	1,140	1,160	1,140	0	1.0	
小粒(六条)大麦	兵衛	シュンライ	全地区	40,439	40,439	40,515	100.2%	100.2%	440	460	440	0	1.0	
小粒(六条)大麦	兵衛	シュンライ	全地区	40,439	40,439	40,515	100.2%	100.2%	440	460	440	0	1.0	
—	—	-----合計-----	—	—	42,186	42,824	101.5%	—	14,000	16,030	12,110	1,890	1.1	
大粒(二条)大麦	茨城	ミカモゴールデン	全地区	30,571	30,571	33,571	109.8%	109.8%	660	630	510	150	1.0	
大粒(二条)大麦	茨城	ニューサチホゴールデン	全地区	31,051	31,051	32,705	105.3%	105.3%	1,130	1,200	880	250	1.1	
大粒(二条)大麦	島根	サチホゴールデン	全地区	36,365	36,365	38,894	107.0%	107.0%	320	290	230	90	0.9	
大粒(二条)大麦	岡山	スカイゴールデン	全地区	38,868	38,868	42,754	110.0%	110.0%	530	720	530	0	1.4	
大粒(二条)大麦	岡山	サチホゴールデン	全地区	40,184	40,184	43,425	108.1%	108.1%	880	1,070	780	100	1.2	
大粒(二条)大麦	佐賀	サチホゴールデン	全地区	42,672	42,672	46,939	110.0%	110.0%	3,340	5,350	3,340	0	1.6	
大粒(二条)大麦	佐賀	はるか二条	全地区	43,562	43,562	47,918	110.0%	110.0%	6,310	9,710	6,310	0	1.5	
大粒(二条)大麦	佐賀	はるか二条	全地区	43,562	43,562	47,918	110.0%	110.0%	6,310	9,710	6,310	0	1.5	
—	—	-----合計-----	—	—	41,385	45,351	109.6%	—	13,170	18,970	12,580	590	1.4	
はだか麦	香川	イチバンボン	全地区	32,354	32,354	31,022	95.9%	95.9%	640	590	550	90	0.9	
はだか麦	愛媛	ハルヒメボン	全地区	32,925	32,925	33,016	100.3%	100.3%	1,460	1,390	1,350	110	1.0	
はだか麦	愛媛	ハルアカネ	全地区	—	33,070	32,856	99.4%	—	370	660	370	0	1.8	
—	—	-----合計-----	—	—	32,810	32,507	99.1%	—	2,470	2,600	2,270	200	1.1	

資料: (一社)全国米麦改良協会「令和6年産民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)」

注: 1 基準価格及び指標価格は1トン当たりの価格である。

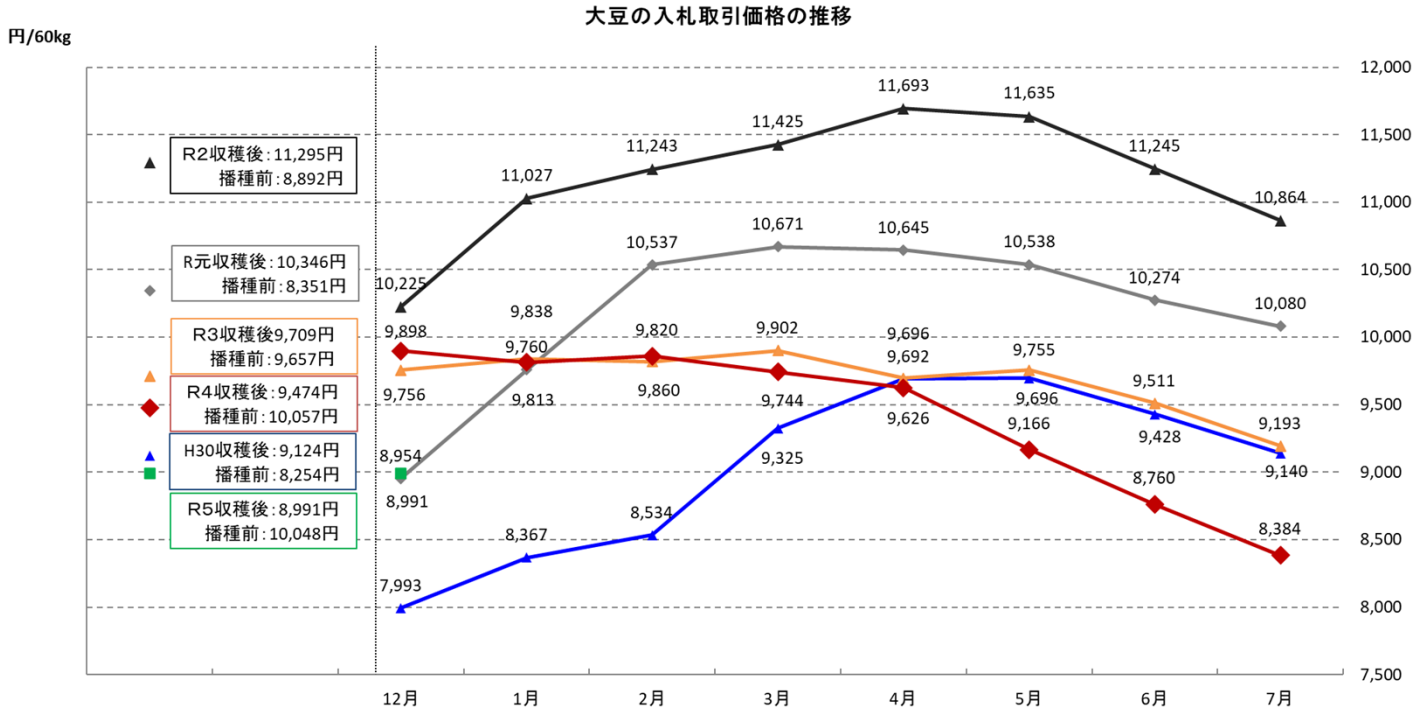
2 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。

3 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。



## ② 令和5年産大豆の産地品種銘柄別入札結果

- ・ (公財)日本特産農産物協会が開設する令和5年産大豆の収穫後入札取引は、令和5年12月より開始。第1回(12月)は上場1,465t、落札率76%、平均落札価格8,991円/60kgとなった。(令和4年産は上場35,021t、落札率85%、平均落札価格9,474円/60kg)
- ・ また、令和5年産大豆の播種前入札(令和5年4月に実施)では、17,315tが上場され、落札率は96%、平均落札価格は10,048円/60kgであった。(令和4年産は上場量17,375t、落札率95%、平均落札価格10,057円/60kg)



資料：(公財)日本特産農産物協会入札結果より。注：入札販売価格は各月の全銘柄平均価格(税抜)

## 令和5年産大豆の収穫後入札結果(産地品種銘柄別、年産累計)

(単位：俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	とよまさり	12,210.0	5,775.0	17,985.0	9,075.0	4,620.0	13,695.0	76%	9,613	8,260	9,157
	大粒	【とよまさりユキホマレ】	9,240.0	5,610.0	14,850.0	7,095.0	4,620.0	11,715.0	79%	9,613	8,260	9,080
	大粒	【とよまさりとよみづき】	1,650.0	165.0	1,815.0	1,650.0		1,650.0	91%	9,803		9,803
	大粒	【とよまさりとよまどか】	1,320.0		1,320.0	330.0		330.0	25%	8,650		8,650
	中粒	とよまさり	330.0	2,475.0	2,805.0	330.0	2,475.0	2,805.0	100%	8,310	7,931	7,976
青森	大粒	【とよまさりユキホマレ】	330.0	2,475.0	2,805.0	330.0	2,475.0	2,805.0	100%	8,310	7,931	7,976
	大粒	おおすず	660.0	165.0	825.0	660.0		660.0	80%	9,560		9,560
	中粒	おおすず	495.0	330.0	825.0	495.0		495.0	60%	8,327		8,327
新潟	小粒	おおすず		330.0	330.0							
	大粒	里のほほえみ	165.0	495.0	660.0	165.0	165.0	330.0	50%	9,360	8,860	9,110
	中粒	里のほほえみ		165.0	165.0							
	中粒	エンレイ		495.0	495.0		495.0	495.0	100%		10,000	10,000
	小粒	エンレイ		330.0	330.0							
		全 国	13,860.0	10,560.0	24,420.0	10,725.0	7,755.0	18,480.0		9,506	8,279	8,991

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を「」内に示し、その実績を内数として示している。  
注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	【とよまさり】
大粒	【とよまさりとヨムスメ】

令和5年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒区分	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	101,317	100,483	99%	9,728
	大粒	[とよまさり・ユキホマレ]	普通・3等以上	79,200	78,383	99%	9,720
	大粒	[とよまさり・とよみづき]	普通・3等以上	15,017	15,017	100%	9,914
	小粒	[とよまさりとよまどか]	普通・3等以上	7,100	7,100	100%	9,416
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	16,500	8,250	50%	8,786
	大粒	スズマル	普通・3等以上	3,967	667	17%	8,258
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	8,750	8,750	100%	8,639
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	5,933	5,933	100%	9,016
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	11,050	11,050	100%	8,893
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	6,267	6,267	100%	8,865
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	4,950	4,950	100%	8,720
秋田	大粒	リュウホウ	特定加工用以上	14,183	14,183	100%	9,274
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	5,283	5,283	100%	9,258
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	3,300	3,300	100%	9,297
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	5,117	5,117	100%	9,133
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	4,450	4,450	100%	9,688
	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	7,267	7,267	100%	9,328
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	20,950	20,950	100%	9,920
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	6,767	6,767	100%	9,710
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,483	2,483	100%	9,367
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,150	2,150	100%	9,760
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	1,650	1,650	100%	8,832
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,783	4,783	100%	10,959
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	8,917	8,917	100%	11,352
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	5,117	5,117	100%	10,786
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,950	4,950	100%	11,217
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	4,950	4,950	100%	9,987
山口	大粒	サチユタカ	特定加工用以上	500	500	100%	9,880
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	6,767	6,767	100%	12,970
	大粒	ちくしB5号	普通・3等以上	8,417	8,417	100%	11,940
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	20,133	20,133	100%	12,832
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	12,632
計				300,967	288,583	96%	10,048

<参考1> 令和4年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒区分	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	89767	88117	98%	9,602
	大粒	[とよまさり・ユキホマレ]	普通・3等以上	76400	74750	98%	9,508
	大粒	[とよまさり・とよみづき]	普通・3等以上	13367	13367	100%	10,127
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	19633	11050	56%	8,441
	小粒	スズマル	普通・3等以上	4783	983	21%	8,753
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	9083	9083	100%	8,648
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	5117	5117	100%	9,186
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	10233	10233	100%	9,004
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	6767	6767	100%	8,830
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	6433	6433	100%	8,841
秋田	大粒	リュウホウ	特定加工用以上	14683	14683	100%	9,180
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4950	4950	100%	9,277
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	2967	2967	100%	9,075
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	5117	5117	100%	9,345
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	4450	4450	100%	9,940
	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	7267	7267	100%	9,357
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	18983	18983	100%	9,795
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	6433	6433	100%	9,737
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2483	2483	100%	9,640
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2150	2150	100%	9,798
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	1650	1650	100%	8,796
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4617	4617	100%	11,328
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	9233	9233	100%	11,760
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	5117	5117	100%	11,304
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4133	4133	100%	11,494
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	3967	3967	100%	10,131
山口	大粒	サチユタカ	特定加工用以上	500	500	100%	9,650
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	14183	14183	100%	12,875
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	20783	20783	100%	12,886
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4133	4133	100%	12,513
全 国				289583	275550	95%	10,057

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	[とよまさり]
大粒	[とよまさりとよみづき]

<参考2> 令和4年産大豆の収穫後入札結果（産地品種銘柄別、年産累計）

- 前令和4年産国産大豆の収穫量は242,800トン（「作物統計」（農林水産省統計部公表））で、前年産と比べ27,600トン増加。
- 令和4年産大豆の平均落札価格は9,474円/60kgとなった（令和3年産9,709円/60kg）。

（北海道～千葉県）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	とよまさり	195,026.0	30,954.0	225,980.0	185,741.0	28,545.0	214,286.0	95%	9,936	9,787	9,916
	大粒	【とよまさりトヨムスメ】	2,145.0	660.0	2,805.0	1,485.0	330.0	1,815.0	65%	10,672	10,255	10,596
	大粒	【とよまさりユキホマレ】	139,869.0	25,014.0	164,883.0	133,203.0	22,935.0	156,138.0	95%	9,911	9,766	9,889
	大粒	【とよまさりヨハルカ】	30.0		30.0	30.0		30.0	100%	8,330		8,330
	大粒	【とよまさりとよみづき】	33,126.0	1,980.0	35,106.0	33,126.0	1,980.0	35,106.0	100%	9,995	9,849	9,987
	大粒	【とよまさりとよまどか】	19,856.0	3,300.0	23,156.0	17,897.0	3,300.0	21,197.0	92%	9,953	9,846	9,936
	中粒	とよまさり	11,877.0	9,771.0	21,648.0	10,545.0	9,762.0	20,307.0	94%	9,658	9,534	9,598
	中粒	【とよまさりトヨムスメ】	1,485.0	165.0	1,650.0	330.0	165.0	495.0	30%	10,000	9,510	9,837
	中粒	【とよまさりユキホマレ】	9,885.0	8,760.0	18,645.0	9,720.0	8,760.0	18,480.0	99%	9,633	9,554	9,596
	中粒	【とよまさりとよみづき】		12.0	12.0		12.0	12.0	100%		9,730	9,730
	中粒	【とよまさりとよまどか】	507.0	834.0	1,341.0	495.0	825.0	1,320.0	98%	9,910	9,328	9,546
	小粒	とよまさり	990.0	4,620.0	5,610.0	990.0	3,795.0	4,785.0	85%	8,343	7,717	7,846
	小粒	【とよまさりユキホマレ】	990.0	4,620.0	5,610.0	990.0	3,795.0	4,785.0	85%	8,343	7,717	7,846
	小粒	スズマル	4,785.0	2,145.0	6,930.0	1,155.0	330.0	1,485.0	21%	8,767	7,900	8,574
極小粒	スズマル	990.0	1,815.0	2,805.0	990.0	1,485.0	2,475.0	88%	9,700	8,422	8,933	
小粒	ユキシズカ	35,001.0	5,805.0	40,806.0	20,625.0	2,970.0	23,595.0	58%	8,453	7,862	8,379	
極小粒	ユキシズカ	825.0		825.0	825.0		825.0	100%	9,276		9,276	
青森	大粒	おおすず		990.0	990.0		990.0	990.0	100%		10,770	10,770
	中粒	おおすず		825.0	825.0		660.0	660.0	80%		10,225	10,225
	小粒	おおすず		185.0	185.0							
岩手	大粒	リュウホウ	11,715.0	165.0	11,880.0	11,715.0	165.0	11,880.0	100%	9,494	7,620	9,468
	中粒	リュウホウ	330.0		330.0	165.0		165.0	50%	7,550		7,550
	小粒	リュウホウ		330.0	330.0		165.0	165.0	50%		7,800	7,800
	大粒	シュウリュウ	3,030.0	165.0	3,195.0	3,030.0	165.0	3,195.0	100%	9,076	8,100	9,026
中粒	シュウリュウ	165.0		165.0	165.0		165.0	100%	7,820		7,820	
宮城	大粒	ミヤギシロメ	2,006.0		2,006.0	2,006.0		2,006.0	100%	11,753		11,753
	大粒	【ミヤギシロメ】	2,006.0		2,006.0	2,006.0		2,006.0	100%	11,753		11,753
	中粒	ミヤギシロメ	1,495.0	165.0	1,660.0	1,495.0	165.0	1,660.0	100%	10,820	9,160	10,655
	中粒	【ミヤギシロメ】	495.0	165.0	660.0	495.0	165.0	660.0	100%	11,180	9,160	10,675
	中粒	【ミヤギシロメ大】	1,000.0		1,000.0	1,000.0		1,000.0	100%	10,643		10,643
	大粒	タチナガハ	3,336.0	165.0	3,501.0	3,006.0	165.0	3,171.0	91%	10,259	8,600	10,172
小粒	タチナガハ		165.0	165.0								
秋田	大粒	リュウホウ	5,057.5	6,600.0	11,657.5	4,950.0	6,600.0	11,550.0	99%	8,956	9,194	9,092
	中粒	リュウホウ	7,152.5	8,745.0	15,897.5	7,095.0	8,745.0	15,840.0	100%	8,679	8,703	8,692
	小粒	リュウホウ	330.0	5,455.0	5,785.0	330.0	4,455.0	4,785.0	83%	7,495	7,695	7,681
山形	大粒	里のほほえみ	10,725.0	1,155.0	11,880.0	10,065.0	1,155.0	11,220.0	94%	9,392	8,834	9,335
	中粒	里のほほえみ		165.0	165.0		165.0	165.0	100%		7,420	7,420
	大粒	リュウホウ	2,000.0		2,000.0	2,000.0		2,000.0	100%	8,425		8,425
	中粒	リュウホウ	1,845.0		1,845.0	1,845.0		1,845.0	100%	8,735		8,735
	小粒	リュウホウ		404.0	404.0		165.0	165.0	41%		8,060	8,060
	大粒	エンレイ	1,500.0		1,500.0	1,500.0		1,500.0	100%	9,717		9,717
中粒	エンレイ	2,700.0		2,700.0	2,700.0		2,700.0	100%	9,168		9,168	
小粒	エンレイ		1,845.0	1,845.0		1,170.0	1,170.0	63%		7,871	7,871	
福島	大粒	里のほほえみ	3,302.0	495.0	3,797.0	1,485.0	330.0	1,815.0	48%	8,114	7,910	8,077
茨城	大粒	里のほほえみ	12,210.0	1,650.0	13,860.0	8,745.0	1,650.0	10,395.0	75%	9,261	8,379	9,121
	小粒	納豆小粒	3,300.0	495.0	3,795.0							
	極小粒	納豆小粒	1,320.0	495.0	1,815.0							
栃木	大粒	里のほほえみ	9,776.5	6,270.0	16,046.5	9,240.0	5,445.0	14,685.0	92%	8,941	8,481	8,770
	中粒	里のほほえみ	53.5	330.0	383.5		330.0	330.0	86%		8,445	8,445
群馬	大粒	里のほほえみ	755.0	8.5	763.5	330.0	8.5	338.5	44%	7,925	7,700	7,919
	中粒	里のほほえみ	14.5	34.0	48.5		34.0	34.0	70%		7,700	7,700
	大粒	ハタユタカ	146.0	31.5	177.5		31.5	31.5	18%		7,700	7,700
	中粒	ハタユタカ	74.5	73.5	148.0		73.5	73.5	50%		7,700	7,700
小粒	ハタユタカ		17.5	17.5		17.5	17.5	100%		7,700	7,700	
千葉	大粒	フクユタカ	1,485.0	165.0	1,650.0	990.0	165.0	1,155.0	70%	8,973	7,620	8,780
	中粒	フクユタカ	1,155.0	198.0	1,353.0	990.0	198.0	1,188.0	88%	8,223	7,420	8,089

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	【とよまさり】
大粒	【とよまさりトヨムスメ】

(新潟県以南)

(単位: 俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
新潟	大粒	里のほほえみ	6,770.5	3,308.0	10,078.5	6,770.5	3,139.0	9,909.5	98%	9,165	9,003	9,114
	中粒	里のほほえみ	165.0	2,479.5	2,644.5	165.0	2,479.5	2,644.5	100%	8,850	7,946	8,002
	大粒	エンレイ	1,485.0	2,640.0	4,125.0	1,485.0	2,475.0	3,960.0	98%	10,366	10,477	10,435
	中粒	エンレイ	1,980.0	2,475.0	4,455.0	1,980.0	2,475.0	4,455.0	100%	8,503	9,614	9,120
	小粒	エンレイ		330.0	330.0		165.0	165.0	50%		7,800	7,800
富山	大粒	エンレイ	655.0	495.0	1,150.0	655.0	495.0	1,150.0	100%	11,414	11,227	11,333
	中粒	エンレイ		825.0	825.0		825.0	825.0	100%		10,576	10,576
	大粒	シュウレイ		330.0	330.0		330.0	330.0	100%		10,075	10,075
	大粒	[シュウレイ]		330.0	330.0		330.0	330.0	100%		10,075	10,075
石川	大粒	里のほほえみ		2,262.5	2,262.5		2,262.5	2,262.5	100%		9,325	9,325
	中粒	里のほほえみ		1,173.5	1,173.5		1,173.5	1,173.5	100%		8,403	8,403
	小粒	里のほほえみ		84.0	84.0		84.0	84.0	100%		7,920	7,920
福井	大粒	里のほほえみ	2,020.5	1,650.0	3,670.5	2,020.5	1,155.0	3,175.5	87%	8,849	8,339	8,664
	中粒	里のほほえみ		825.0	825.0		825.0	825.0	100%		8,084	8,084
	小粒	里のほほえみ		832.5	832.5		165.0	165.0	20%		8,040	8,040
長野	大粒	ナカセンナリ	5,280.0	990.0	6,270.0	5,280.0	660.0	5,940.0	95%	8,533	7,868	8,459
	中粒	ナカセンナリ	2,475.0	495.0	2,970.0	2,475.0	330.0	2,805.0	94%	8,539	7,570	8,425
	小粒	ナカセンナリ	495.0	330.0	825.0	330.0	165.0	495.0	60%	7,320	6,810	7,150
岐阜	大粒	フクユタカ	5,561.5	175.0	5,736.5	4,371.5	165.0	4,536.5	79%	9,751	9,050	9,725
	中粒	フクユタカ	4,644.0	207.5	4,851.5	4,099.0	165.0	4,264.0	88%	9,197	9,030	9,191
	小粒	フクユタカ	4,125.0	406.5	4,531.5							
愛知	大粒	フクユタカ	1,155.0	1,155.0	2,310.0	1,155.0	1,155.0	2,310.0	100%	11,941	8,527	10,234
	中粒	フクユタカ	6,272.0	6,522.0	12,794.0	6,272.0	6,522.0	12,794.0	100%	8,821	8,219	8,514
	小粒	フクユタカ		7,001.0	7,001.0		1,485.0	1,485.0	21%		8,151	8,151
三重	大粒	フクユタカ	990.0		990.0	990.0		990.0	100%	8,945		8,945
	中粒	フクユタカ	3,436.5	789.0	4,225.5	2,747.5	789.0	3,536.5	84%	7,862	8,059	7,966
	小粒	フクユタカ	1,070.0	3,673.5	4,743.5		1,650.0	1,650.0	35%		7,717	7,717
滋賀	大粒	オオツル	1,815.0	27.5	1,842.5	1,815.0		1,815.0	99%	9,794		9,794
	中粒	オオツル	1,485.0	528.5	2,013.5	1,485.0	330.0	1,815.0	90%	8,857	8,635	8,816
	小粒	オオツル		104.0	104.0							
	大粒	ことゆたか	8,745.0	990.0	9,735.0	5,610.0	825.0	6,435.0	66%	9,182	7,702	8,992
	大粒	[ことゆたかA1号]	8,745.0	990.0	9,735.0	5,610.0	825.0	6,435.0	66%	9,182	7,702	8,992
	中粒	ことゆたか	1,155.0	1,320.0	2,475.0	825.0	1,320.0	2,145.0	87%	8,250	9,144	8,800
	中粒	[ことゆたかA1号]	1,155.0	1,320.0	2,475.0	825.0	1,320.0	2,145.0	87%	8,250	9,144	8,800
	小粒	ことゆたか		2,310.0	2,310.0		330.0	330.0	14%		7,635	7,635
	小粒	[ことゆたかA1号]		2,310.0	2,310.0		330.0	330.0	14%		7,635	7,635
	大粒	フクユタカ	2,640.0	165.0	2,805.0	2,475.0	165.0	2,640.0	94%	10,653	7,620	10,464
	中粒	フクユタカ	5,610.0	165.0	5,775.0	4,125.0	165.0	4,290.0	74%	9,049	7,420	8,987
小粒	フクユタカ	330.0	4,620.0	4,950.0	165.0	1,320.0	1,485.0	30%	8,010	7,891	7,904	
山口	大粒	サチユタカ	1,485.0	165.0	1,650.0	1,320.0	165.0	1,485.0	90%	9,358	7,880	9,193
	中粒	サチユタカ	825.0	339.5	1,164.5	825.0	339.5	1,164.5	100%	9,256	7,720	8,808
	小粒	サチユタカ		485.5	485.5		485.5	485.5	100%		7,730	7,730
愛媛	大粒	フクユタカ	268.0		268.0	165.0		165.0	62%	8,550		8,550
	中粒	フクユタカ	1,712.0	165.0	1,877.0	1,320.0	165.0	1,485.0	79%	7,851	7,510	7,813
	小粒	フクユタカ		990.0	990.0							
福岡	大粒	フクユタカ	985.0	330.0	1,315.0	985.0	330.0	1,315.0	100%	13,160	12,280	12,939
	中粒	フクユタカ	1,844.0	330.0	2,174.0	1,844.0	330.0	2,174.0	100%	12,219	11,450	12,103
	小粒	フクユタカ	2,845.0	330.0	3,175.0	2,845.0	330.0	3,175.0	100%	9,479	8,960	9,425
	大粒	ちくしB5号	165.0		165.0	165.0		165.0	100%	13,510		13,510
	中粒	ちくしB5号	165.0		165.0	165.0		165.0	100%	12,070		12,070
佐賀	大粒	フクユタカ	660.0		660.0	660.0		660.0	100%	13,865		13,865
中粒	フクユタカ	1,155.0		1,155.0	1,155.0		1,155.0	100%	12,720		12,720	
小粒	フクユタカ	2,355.0	330.0	2,685.0	2,355.0	330.0	2,685.0	100%	8,567	9,205	8,645	
熊本	大粒	フクユタカ	1,841.0	165.0	2,006.0	1,841.0	165.0	2,006.0	100%	12,818	11,850	12,739
	中粒	フクユタカ	4,635.0	165.0	4,800.0	4,635.0	165.0	4,800.0	100%	11,103	9,990	11,065
	小粒	フクユタカ	330.0	2,475.0	2,805.0	330.0	2,475.0	2,805.0	100%	9,640	8,609	8,730
大分	大粒	フクユタカ	2,145.0	278.0	2,423.0	2,145.0	278.0	2,423.0	100%	11,852	10,210	11,663
	中粒	フクユタカ	990.0	660.0	1,650.0	990.0	495.0	1,485.0	90%	12,305	10,487	11,699
	小粒	フクユタカ		330.0	330.0		330.0	330.0	100%		9,805	9,805
全 国			431,403.0	152,284.5	583,687.5	375,924.0	122,237.5	498,161.5	85%	9,638	8,968	9,474

注1 : 北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を [ ] 内に示し、その実績を内数として示している。

注2 : 落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	[とよまさり]
大粒	[とよまさりトヨムスメ]

## (4) 野菜等の需給情報

- 農林水産省は、我が国の主要な野菜について需要に即した生産を図るため、毎年、次期作の夏秋野菜及び冬春野菜の需要量、供給量、作付面積に関するガイドラインを策定しています。
- 全国出荷団体等は、このガイドラインを踏まえ供給計画を策定し、この計画に即した野菜の出荷に努めることとしています。

### I. 令和5年度 冬春野菜等の需給ガイドライン

#### 1. 需要量

種別	主な出荷時期	需要量(トン)	(参考) 前年産実績(トン)
冬キャベツ	令和5年11月から6年3月まで	424,500	429,100
春キャベツ	6年4月から6月まで	257,400	257,471
冬春きゅうり	5年12月から6年6月まで	268,500	269,599
秋冬だいこん	5年10月から6年3月まで	692,600	704,264
春だいこん	6年4月から6月まで	166,300	167,613
たまねぎ	6年4月から7年3月まで	1,308,500	1,354,969
うち北海道産		771,500	814,878
うち都府県産		537,000	540,091
冬春トマト	5年12月から6年6月まで	323,100	324,899
うち大玉トマト		238,100	240,202
うちミニトマト		85,000	84,697
冬春なす	5年12月から6年6月まで	99,800	100,346
冬にんじん	5年11月から6年3月まで	293,500	301,996
春夏にんじん	6年4月から7月まで	232,000	235,569
春ねぎ	6年4月から6月まで	59,800	59,606
夏ねぎ	6年7月から9月まで	68,200	69,973
秋冬はくさい	5年10月から6年3月まで	457,900	485,921
春はくさい	6年4月から6月まで	93,600	93,111
ばれいしょ	6年4月から7年3月まで	1,748,300	1,751,571
冬春ピーマン	5年11月から6年5月まで	76,800	78,090
ほうれんそう	6年4月から7年3月まで	226,600	227,196
冬レタス	5年11月から6年3月まで	148,500	146,234
春レタス	6年4月から5月まで	88,400	89,072

(注1)ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む(以下同じ)。

(注2)需要量は、過去10か年(平成24年～令和3年。最新のデータが令和4年の場合は平成25年～令和4年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、上表の程度と推計。需要量は純食料(人間の消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

#### 2. 国内産供給量

種別	国内産供給量 (収穫量)(トン)	(参考) 前年産実績
冬キャベツ	595,900	595,900
春キャベツ	359,000	360,300
冬春きゅうり	280,100	286,100
秋冬だいこん	809,400	826,700
春だいこん	190,800	192,400
たまねぎ	1,164,000	1,214,000
うち北海道産	757,000	821,400
うち都府県産	407,000	392,600
冬春トマト	383,100	385,900
うち大玉トマト	282,400	285,300
うちミニトマト	100,700	100,600
冬春なす	113,900	114,600
冬にんじん	233,100	252,000
春夏にんじん	155,600	155,700
春ねぎ	76,800	76,100
夏ねぎ	88,300	89,600
秋冬はくさい	572,400	614,200
春はくさい	116,500	116,500
ばれいしょ	1,107,300	1,143,818
冬春ピーマン	77,300	77,100
ほうれんそう	209,300	210,500
冬レタス	176,400	175,200
春レタス	108,400	109,300

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1-減耗率)で除し、輸入動向を勘案して推計。

#### 3. 作付面積

種別	令和5年度 ガイドライン	作付面積(ha)	
		(参考) 前年度実績	令和4年度 ガイドライン
冬キャベツ	15,000	15,000	15,100
春キャベツ	8,700	8,720	8,800
冬春きゅうり	2,550	2,580	2,680
秋冬だいこん	19,400	19,500	19,800
春だいこん	4,050	4,050	4,230
たまねぎ	23,200	25,200	23,600
うち北海道産	12,800	14,800	12,800
うち都府県産	10,400	10,400	10,800
冬春トマト	3,790	3,790	3,790
うち大玉トマト	2,620	2,620	2,680
うちミニトマト	1,170	1,170	1,110
冬春なす	1,030	1,030	1,040
冬にんじん	7,500	7,570	7,540
春夏にんじん	3,980	3,980	4,160
春ねぎ	3,310	3,310	3,330
夏ねぎ	4,790	4,790	4,880
秋冬はくさい	12,000	12,300	12,300
春はくさい	1,800	1,850	1,800
ばれいしょ	70,900	70,900	74,800
冬春ピーマン	730	720	710
ほうれんそう	19,300	19,300	19,800
冬レタス	7,370	7,370	7,600
春レタス	3,860	3,860	4,080

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10か年の単収の推移から回帰式等により推計した単収で除して推計。

## Ⅱ. 令和6年度 夏秋野菜等の需給ガイドライン

### 1. 需要量

種別	主な出荷時期	需要量(トン)	(参考) 令和4年産(トン)
夏秋キャベツ	令和6年7月から10月まで	342,700	342,678
夏秋きゅうり	6年7月から11月まで	238,400	248,445
秋冬さといも	6年6月から7年3月まで	136,800	139,839
夏だいこん	6年7月から9月まで	187,600	176,869
夏秋トマト	6年7月から11月まで	248,700	249,528
うち大玉トマト		200,000	201,855
うちミニトマト※		48,700	47,673
夏秋なす	6年7月から11月まで	151,700	156,242
秋にんじん	6年8月から10月まで	246,100	235,083
秋冬ねぎ	6年10月から7年3月まで	203,700	204,706
夏はくさい	6年7月から9月まで	134,500	135,406
夏秋ピーマン	6年6月から10月まで	65,100	67,109
夏秋レタス	6年6月から10月まで	201,300	207,621

(注1) ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む。

(注2) 需要量は、過去10か年(平成25年～令和4年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、下表の程度と推計。なお、需要量は純食料(人間の消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

### 2. 国内産供給量

種別	国内産供給量 (収穫量)(トン)	(参考) 令和4年産(トン)
夏秋キャベツ	477,200	499,100
夏秋きゅうり	252,200	262,400
秋冬さといも	133,700	138,600
夏だいこん	217,900	205,100
夏秋トマト	295,100	297,300
うち大玉トマト	237,300	240,500
うちミニトマト	57,800	56,800
夏秋なす	174,800	180,000
秋にんじん	197,300	181,300
秋冬ねぎ	273,600	275,100
夏はくさい	167,600	171,700
夏秋ピーマン	68,000	67,000
夏秋レタス	245,500	259,800

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1-減耗率)で除し、輸入動向を勘案して推計。

### 3. 作付面積

種別	作付面積 (ha)	
	令和6年度 ガイドライン	(参考) 令和4年度実績
夏秋キャベツ	9,700	10,200
夏秋きゅうり	7,190	7,190
秋冬さといも	10,100	10,100
夏だいこん	5,290	5,290
夏秋トマト	6,950	6,950
うち大玉トマト	5,420	5,420
うちミニトマト	1,530	1,530
夏秋なす	6,920	6,920
秋にんじん	5,120	5,050
秋冬ねぎ	13,600	13,600
夏はくさい	2,320	2,410
夏秋ピーマン	2,220	2,160
夏秋レタス	8,050	8,360

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10か年の単収の推移から回帰式により推計した単収で除して推計。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し(令和6年1月)について

品目	主産地( )書きは 令和5年1月の 入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	1月の価格見通し (平成(直近5か年平均)比)
だいこん	千葉(47%) 神奈川(45%)	神奈川県産の生育は順調。千葉県産は、11月～12月上旬の気温高により前倒しの出荷となっているが、12月中旬以降の気温の低下により、1月後半出荷分の生育は落ち着きつつあるため、1月後半の出荷量は平年を下回る見込み。 全体として、1月前半の出荷数量・価格は平年並み、1月後半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込み。	<1月前半> 平年並みで推移  <1月後半> 平年を上回って推移
にんじん	千葉(81%)	主産県において生育は順調であり、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
はくさい	茨城(86%)	茨城県産は10月以降の気温高等により生育が前進傾向かつ大玉傾向となっており、1月の出荷数量は平年を上回る見込み。 全体として、1月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回る見込み。	平年を下回って推移
キャベツ	愛知(57%) 千葉(22%) 神奈川(12%)	主産県において生育は順調であり、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ほうれんそう	群馬(38%) 茨城(34%)	主産県において生育は順調であり、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ねぎ	千葉(28%) 茨城(26%) 埼玉(19%)	主産県において生育は順調であり、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
レタス	静岡(35%) 長崎(15%) 香川(14%)	茨城県産の出荷が減少し、静岡県産・長崎県産・香川県産中心の出荷に切り替わる。 静岡県産・長崎県産の生育は順調。香川県産は11月の降雹による被害が発生しており、1月の出荷数量は平年を下回る見込み。 全体として、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移

注:「平年並み」とは、平年(過去5か年平均)との比率が90%以上、110%以下であることを示している。

### Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し(令和6年1月)について

品目	主産地( )書きは 令和5年1月の 入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	1月の価格見通し (平年(直近5か年平均)比)
きゅうり	宮崎(46%) 高知(16%) 千葉(16%)	千葉県産・高知県産の生育は順調。宮崎県産は11月以降の気温高により生育が前進傾向となっており、1月の出荷数量は平年を上回る見込み。全体として、1月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年並みを下回って推移する見込み。	平年を下回って推移
なす	高知(67%) 福岡(17%)	主産県において生育は順調であり、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
トマト	熊本(42%) 栃木(17%) 愛知(17%)	主産県において生育は順調であり、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ピーマン	宮崎(48%) 高知(18%) 鹿児島(15%)	主産県において生育は順調であり、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ばれいしょ	北海道(66%) 長崎(18%) 鹿児島(16%)	北海道産・長崎県産に加え、鹿児島県産の出荷が増加する。 長崎県産・鹿児島県産の生育は順調。北海道産は4月～7月天候が安定していたため、玉付が良く(収穫及び貯蔵は完了)、1月の出荷数量は平年を上回る見込み。 全体として、1月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回る見込み。	平年を下回って推移
さといも	埼玉(56%) 愛媛(17%)	埼玉県産に加え、愛媛県産の出荷が増加する。埼玉県産の一部において8月～9月の高温・干ばつの影響により小玉傾向が見られるものの、大幅な出荷数量の減少は見込まれない。愛媛県産の生育は順調。全体として、1月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
たまねぎ	北海道(89%)	北海道産は収穫及び貯蔵が完了しており、8月から9月にかけての高温・干ばつの影響により歩留まりの低下に加え、小玉傾向となっている。全体として、1月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。	平年を上回って推移



## (5) 令和5年産水稻の収穫量

令和5年12月12日公表

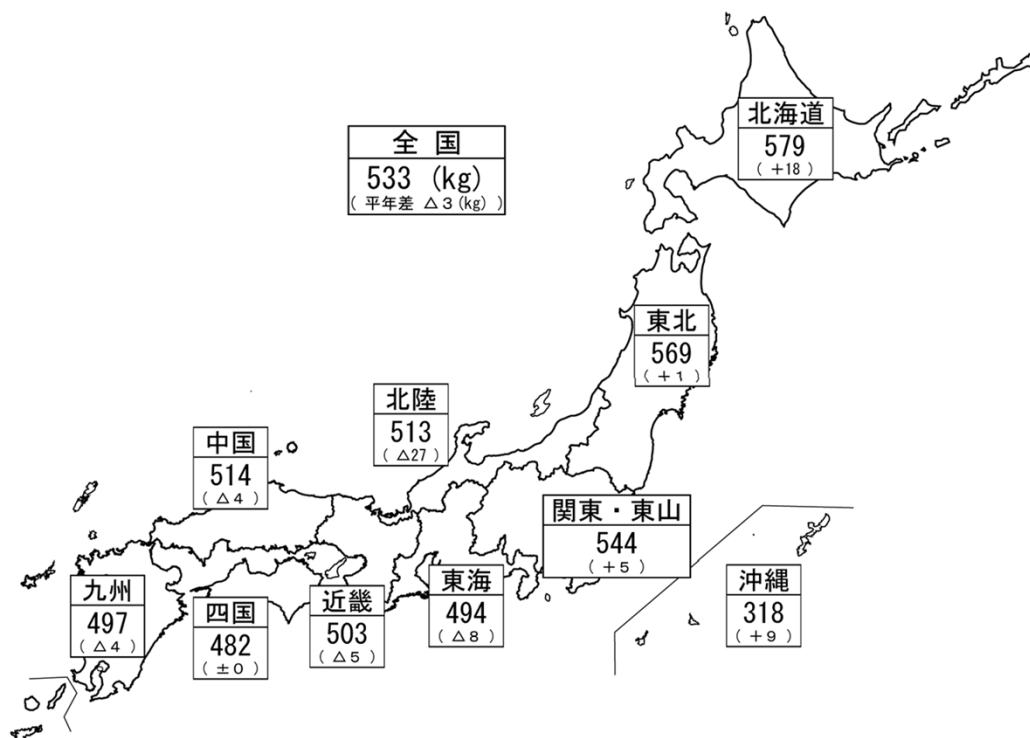
### 作物統計調査 令和5年産水稻の収穫量

— 水稻の収穫量(主食用)は661万t —

#### 【調査結果の概要】

- 1 令和5年産水稻の作付面積(子実用)は134万4,000ha(前年産に比べ1万1,000ha減少)となった。うち主食用作付面積は124万2,000ha(前年産に比べ9,000ha減少)となった。
- 2 水稻の全国の10a当たり収量は533kgと見込まれる。
- 3 以上の結果、収穫量(子実用)は716万5,000t(前年産に比べ10万4,000t減少)と見込まれる。このうち、主食用の収穫量は661万t(前年産に比べ9万1,000t減少)と見込まれる。
- 4 農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は101となる見込み。

図1 水稻の全国農業地域別10a当たり収量  
(1.70mmのふるい目幅ベース)



- 作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 10a当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

○ 本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。  
【 [https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y5](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y5) 】

## 水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量(子実用)

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合 45%）以上に相当するよう、ふるい目幅 1.70mm以上で選別された玄米の重量（未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。）としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別 10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表 1 ふるい目幅別重量分布状況の推移（全国）

年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成30年産	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元	100.0	0.7	1.4	1.9	2.8	15.3	77.9
2	100.0	0.7	1.4	1.9	2.9	14.4	78.7
3	100.0	0.8	1.4	1.8	2.8	14.7	78.5
4	100.0	0.9	1.5	1.9	2.9	14.9	77.9
5（概数値）	100.0	0.6	1.0	1.3	2.1	10.2	84.8
平均 値	100.0	0.8	1.5	2.0	2.9	15.4	77.4
対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.8	△ 5.2	7.4

注：平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

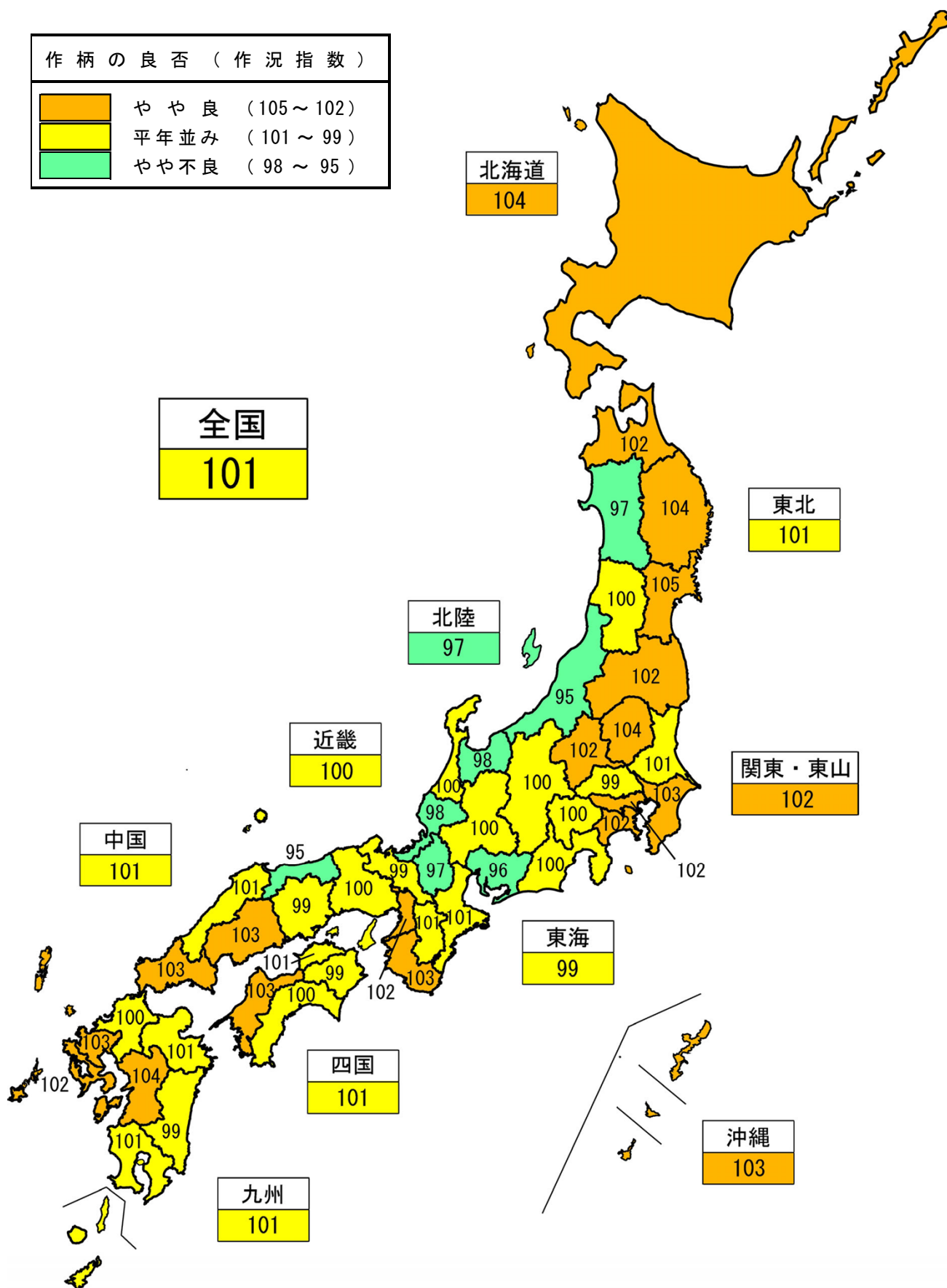
表 2 ふるい目幅別10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移（全国）

年 産	単位	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm	
		以 上	以 上	以 上	以 上	以 上	以 上	
平成30年産	10 a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
令和元	10 a 当たり収量	kg	528	524	517	507	492	411
	収穫量	t	7,762,000	7,708,000	7,599,000	7,452,000	7,234,000	6,047,000
2	10 a 当たり収量	kg	531	527	520	510	494	418
	収穫量	t	7,763,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,227,000	6,109,000
3	10 a 当たり収量	kg	539	535	527	517	502	423
	収穫量	t	7,563,000	7,502,000	7,397,000	7,260,000	7,049,000	5,937,000
4	10 a 当たり収量	kg	536	531	523	513	497	418
	収穫量	t	7,269,000	7,204,000	7,095,000	6,956,000	6,746,000	5,663,000
5 （概数値）	10 a 当たり収量	kg	533	530	524	518	506	452
	収穫量	t	7,165,000	7,122,000	7,050,000	6,957,000	6,807,000	6,076,000
	対前年比（収穫量）	%	99	99	99	100	101	107

注：1 ふるい目幅別の10 a 当たり収量とは、全国の10 a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 水稻の全国農業地域・都道府県別作況指数  
(農家等が使用しているふるい目幅ベース)



注：1 作況指数は、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。  
2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

表3 令和5年産水稻の作付面積及び収穫量

	作付面積（子実用）			10a当たり収量			収穫量（子実用）			主食用 作付面積 ④	収穫量 （主食用） ⑤=④×②	作況指数
	実数 ①	前年産との比較		実数 ②	平年 との比較	前年産 との比較	実数 ③=①×②	前年産との比較				
		対差	対比		対差	対差		対比				
									ha			
全 国	1,344,000	△ 11,000	99	533	△ 3	△ 3	7,165,000	△ 104,000	99	1,242,000	6,610,000	101
北 海 道	93,300	△ 300	100	579	18	△ 12	540,200	△ 13,000	98	82,200	475,900	104
東 北	349,100	800	100	569	1	10	1,988,000	40,000	102	309,200	1,759,000	101
北 陸	197,700	△ 500	100	513	△ 27	△ 28	1,015,000	△ 57,000	95	174,000	894,000	97
関東・東山	239,500	△ 600	100	544	5	6	1,302,000	11,000	101	227,500	1,238,000	102
東 海	86,800	△ 300	100	494	△ 8	△ 10	428,700	△ 10,100	98	84,300	416,500	99
近 畿	94,700	△ 1,700	98	503	△ 5	△ 14	476,100	△ 22,300	96	91,200	457,800	100
中 国	94,000	△ 1,800	98	514	△ 4	△ 10	483,100	△ 18,500	96	90,900	467,800	101
四 国	43,100	△ 1,500	97	482	0	△ 15	207,700	△ 13,900	94	42,700	205,500	101
九 州	145,300	△ 4,800	97	497	△ 4	3	722,000	△ 19,300	97	139,500	693,800	101
沖 縄	576	△ 63	90	318	9	17	1,830	△ 90	95	544	1,730	103

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。  
 2 10a当たり収量及び収穫量（子実用）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。  
 3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。  
 4 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。  
 5 作況指数は、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

# 令和5年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 都道府県	作付面積 (子実用)			10 a 当たり 収 量 ②	農家等が使用している ふるい目幅で選別			
	実 数 ①	前年産との比較			最も多い 使用割合 の 目 幅 ③	10 a 当たり 予想収量 ④	10 a 当たり 平年収量 ⑤	作況指数 ⑥=④/⑤
		対差	対比					
	ha	ha	%	kg	mm	kg	kg	
全 国 (1)	1,344,000	△ 11,000	99	533	...	515	512	101
北 海 道 (2)	93,300	△ 300	100	579	1.90	555	535	104
青 森 (3)	40,500	900	102	614	1.90	587	574	102
岩 手 (4)	45,200	△ 900	98	551	1.90	535	514	104
宮 城 (5)	60,900	100	100	566	1.90	537	511	105
秋 田 (6)	83,000	600	101	552	1.90	524	542	97
山 形 (7)	61,000	△ 500	99	589	1.90	564	566	100
福 島 (8)	58,400	600	101	561	1.85	542	532	102
茨 城 (9)	59,700	△ 300	100	530	1.85	513	506	101
栃 木 (10)	51,400	600	101	553	1.85	537	515	104
群 馬 (11)	13,900	△ 500	97	504	1.80	494	482	102
埼 玉 (12)	28,400	△ 200	99	484	1.80	472	479	99
千 葉 (13)	47,700	0	100	557	1.80	550	533	103
東 京 (14)	111	△ 4	97	419	1.80	414	404	102
神 奈 川 (15)	2,850	△ 30	99	499	1.80	486	475	102
新 潟 (16)	115,800	△ 200	100	511	1.85	502	527	95
富 山 (17)	35,200	△ 300	99	528	1.90	511	519	98
石 川 (18)	23,400	300	101	518	1.85	508	509	100
福 井 (19)	23,300	△ 200	99	500	1.90	475	484	98
山 梨 (20)	4,750	△ 40	99	542	1.80	533	532	100
長 野 (21)	30,600	△ 200	99	614	1.85	601	599	100
岐 阜 (22)	20,700	0	100	484	1.80	476	475	100
静 岡 (23)	15,100	100	101	519	1.80	512	511	100
愛 知 (24)	25,800	△ 100	100	480	1.85	468	489	96
三 重 (25)	25,200	△ 400	98	501	1.85	483	478	101
滋 賀 (26)	28,300	△ 700	98	504	1.90	470	483	97
京 都 (27)	13,800	△ 200	99	502	1.85	489	492	99
大 阪 (28)	4,440	△ 100	98	503	1.80	489	478	102
兵 庫 (29)	34,200	△ 300	99	497	1.85	478	477	100
奈 良 (30)	8,250	△ 160	98	517	1.80	507	500	101
和 歌 山 (31)	5,780	△ 200	97	506	1.80	498	485	103
鳥 取 (32)	11,900	△ 200	98	481	1.85	469	495	95
島 根 (33)	16,100	△ 300	98	515	1.90	489	482	101
岡 山 (34)	27,800	△ 300	99	514	1.85	497	500	99
広 島 (35)	21,100	△ 500	98	535	1.85	522	508	103
山 口 (36)	17,100	△ 500	97	510	1.85	493	480	103
徳 島 (37)	9,750	△ 160	98	469	1.80	459	462	99
早期栽培 (38)	3,750	△ 30	99	450	1.80	439	453	97
普通栽培 (39)	6,010	△ 110	98	481	1.80	471	467	101
香 川 (40)	10,200	△ 700	94	496	1.80	485	479	101
愛 媛 (41)	12,800	△ 300	98	505	1.85	483	468	103
高 知 (42)	10,300	△ 500	95	454	1.80	445	446	100
早期栽培 (43)	5,770	△ 240	96	485	1.80	475	471	101
普通栽培 (44)	4,550	△ 200	96	415	1.80	408	413	99
福 岡 (45)	32,800	△ 600	98	480	1.85	458	456	100
佐 賀 (46)	22,200	△ 600	97	521	1.85	500	487	103
長 崎 (47)	10,000	△ 400	96	488	1.80	477	466	102
熊 本 (48)	30,000	△ 1,300	96	518	1.85	496	479	104
大 分 (49)	18,300	△ 600	97	491	1.80	479	475	101
宮 崎 (50)	14,700	△ 700	95	486	1.80	477	482	99
早期栽培 (51)	5,550	△ 190	97	487	1.80	479	470	102
普通栽培 (52)	9,170	△ 450	95	485	1.80	476	489	97
鹿 児 島 (53)	17,200	△ 800	96	485	1.80	476	470	101
早期栽培 (54)	3,930	△ 320	92	469	1.80	459	449	102
普通栽培 (55)	13,300	△ 500	96	490	1.80	482	477	101
沖 縄 (56)	576	△ 63	90	318	1.80	311	302	103
第一期稲 (57)	441	△ 30	94	350	1.80	345	355	97
第二期稲 (58)	135	△ 33	80	215	1.80	201	155	130

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。  
 2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。  
 3 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。  
 4 ④10 a 当たり収量、⑤10 a 当たり平年収量及び⑥作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

全 国 都道府県	収穫量 (子実用)			主 食 用 作 付 面 積 ⑧	収 穫 量 (主 食 用) ⑨=⑧×②
	実 数 ⑦=①×②	前年産との比較			
		対差	対比		
	t	t	%	ha	t
全 国 (1)	7,165,000	△ 104,000	99	1,242,000	6,610,000
北 海 道 (2)	540,200	△ 13,000	98	82,200	475,900
青 森 (3)	248,700	13,500	106	33,800	207,500
岩 手 (4)	249,100	1,500	101	42,800	235,800
宮 城 (5)	344,700	18,200	106	57,200	323,800
秋 田 (6)	458,200	1,700	100	69,900	385,800
山 形 (7)	359,300	△ 6,000	98	52,400	308,600
福 島 (8)	327,600	10,300	103	53,100	297,900
茨 城 (9)	316,400	△ 2,800	99	57,800	306,300
栃 木 (10)	284,200	13,900	105	47,200	261,000
群 馬 (11)	70,100	△ 2,200	97	12,400	62,500
埼 玉 (12)	137,500	△ 4,900	97	27,500	133,100
千 葉 (13)	265,700	6,200	102	45,800	255,100
東 京 (14)	465	△ 19	96	111	465
神 奈 川 (15)	14,200	△ 200	99	2,850	14,200
新 潟 (16)	591,700	△ 39,300	94	100,600	514,100
富 山 (17)	185,900	△ 11,500	94	31,200	164,700
石 川 (18)	121,200	△ 1,700	99	20,800	107,700
福 井 (19)	116,500	△ 4,500	96	21,500	107,500
山 梨 (20)	25,700	200	101	4,660	25,300
長 野 (21)	187,900	600	100	29,300	179,900
岐 阜 (22)	100,200	△ 600	99	19,700	95,300
静 岡 (23)	78,400	2,000	103	15,000	77,900
愛 知 (24)	123,800	△ 7,000	95	24,700	118,600
三 重 (25)	126,300	△ 4,500	97	24,900	124,700
滋 賀 (26)	142,600	△ 9,100	94	27,000	136,100
京 都 (27)	69,300	△ 2,700	96	13,200	66,300
大 阪 (28)	22,300	△ 500	98	4,430	22,300
兵 庫 (29)	170,000	△ 7,000	96	32,500	161,500
奈 良 (30)	42,700	△ 1,200	97	8,200	42,400
和 歌 山 (31)	29,200	△ 1,800	94	5,780	29,200
鳥 取 (32)	57,200	△ 5,000	92	11,700	56,300
島 根 (33)	82,900	△ 2,200	97	15,900	81,900
岡 山 (34)	142,900	△ 4,300	97	26,900	138,300
広 島 (35)	112,900	△ 1,600	99	20,500	109,700
山 口 (36)	87,200	△ 5,400	94	16,000	81,600
徳 島 (37)	45,700	△ 1,900	96	9,480	44,500
早期栽培 (38)	16,900	△ 1,000	94	...	...
普通栽培 (39)	28,900	△ 800	97	...	...
香 川 (40)	50,600	△ 5,100	91	10,100	50,100
愛 媛 (41)	64,600	△ 4,000	94	12,800	64,600
高 知 (42)	46,800	△ 2,900	94	10,200	46,300
早期栽培 (43)	28,000	△ 1,300	96	...	...
普通栽培 (44)	18,900	△ 1,300	94	...	...
福 岡 (45)	157,400	△ 6,600	96	32,300	155,000
佐 賀 (46)	115,700	△ 1,500	99	21,700	113,100
長 崎 (47)	48,800	△ 100	100	10,000	48,800
熊 本 (48)	155,400	△ 1,400	99	28,900	149,700
大 分 (49)	89,900	△ 3,300	96	18,100	88,900
宮 崎 (50)	71,400	△ 3,800	95	12,700	61,700
早期栽培 (51)	27,000	△ 1,800	94	...	...
普通栽培 (52)	44,500	△ 1,700	96	...	...
鹿 児 島 (53)	83,400	△ 2,600	97	15,800	76,600
早期栽培 (54)	18,400	△ 1,400	93	...	...
普通栽培 (55)	65,200	△ 1,300	98	...	...
沖 縄 (56)	1,830	△ 90	95	544	1,730
第一期稲 (57)	1,540	△ 80	95	...	...
第二期稲 (58)	290	△ 19	94	...	...

5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、作期別の備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

# (6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

平成30～令和2年産

全 都 道 府 県	作付面積（主食用）			収穫量（主食用）			作況指数			
	30	元	2	30	元	2	30	元	2	
	ha	ha	ha	t	t	t				
全 国 (1)	1,386,000	1,379,000	1,366,000	7,327,000	7,261,000	7,226,000	98	99	99	(1)
北 海 道 (2)	98,900	97,000	95,300	489,600	553,900	553,700	90	104	106	(2)
青 森 (3)	39,600	39,200	38,300	236,000	245,800	240,500	101	106	105	(3)
岩 手 (4)	48,800	48,300	48,200	265,000	267,600	266,500	101	103	103	(4)
宮 城 (5)	64,500	64,800	64,500	355,400	357,000	356,000	101	102	102	(5)
秋 田 (6)	75,000	74,900	75,300	420,000	449,400	453,300	96	104	105	(6)
山 形 (7)	56,400	56,900	56,500	327,100	356,800	351,400	96	105	104	(7)
福 島 (8)	61,200	60,400	59,200	343,300	338,200	332,700	101	102	102	(8)
茨 城 (9)	66,800	66,400	65,500	350,000	334,700	347,800	99	96	103	(9)
栃 木 (10)	54,700	54,900	54,900	300,900	288,800	295,400	102	97	101	(10)
群 馬 (11)	13,700	13,600	13,600	69,300	66,100	67,500	102	98	100	(11)
埼 玉 (12)	30,800	30,900	30,600	150,000	148,900	151,800	99	98	102	(12)
千 葉 (13)	53,900	53,700	52,500	292,100	277,100	281,900	99	95	99	(13)
東 京 (14)	133	129	124	555	519	496	101	97	98	(14)
神 奈 川 (15)	3,080	3,040	2,990	15,200	14,300	14,200	98	95	97	(15)
新 潟 (16)	104,700	106,800	106,700	556,000	578,900	595,400	95	100	103	(16)
富 山 (17)	33,300	33,300	33,200	183,800	184,100	184,600	102	102	103	(17)
石 川 (18)	23,200	22,700	22,600	120,400	120,800	119,800	100	102	101	(18)
福 井 (19)	23,600	23,600	23,300	125,100	122,700	120,700	101	100	99	(19)
山 梨 (20)	4,820	4,810	4,800	26,100	26,000	25,400	99	99	97	(20)
長 野 (21)	31,300	30,900	30,700	193,400	191,600	186,000	100	100	99	(21)
岐 阜 (22)	21,500	21,400	21,400	102,800	103,100	100,600	97	99	96	(22)
静 岡 (23)	15,700	15,600	15,400	79,400	80,700	73,600	97	99	92	(23)
愛 知 (24)	26,700	26,600	26,400	133,200	132,700	129,400	98	98	96	(24)
三 重 (25)	27,100	26,900	26,700	135,200	128,300	127,900	100	95	96	(25)
滋 賀 (26)	30,100	30,200	29,700	154,100	153,700	151,200	99	98	98	(26)
京 都 (27)	13,900	13,800	13,800	69,800	69,700	69,100	98	99	98	(27)
大 阪 (28)	5,000	4,850	4,700	24,700	24,300	22,200	99	101	94	(28)
兵 庫 (29)	35,500	35,300	34,800	174,700	175,400	166,000	98	99	95	(29)
奈 良 (30)	8,530	8,450	8,430	43,800	43,500	40,600	100	100	92	(30)
和 歌 山 (31)	6,430	6,360	6,250	31,600	31,400	28,900	99	99	92	(31)
鳥 取 (32)	12,700	12,600	12,800	63,200	64,800	65,500	97	100	100	(32)
島 根 (33)	17,200	16,900	16,800	90,100	85,500	85,800	103	99	99	(33)
岡 山 (34)	29,400	29,300	28,900	152,000	151,500	145,900	98	98	95	(34)
広 島 (35)	22,900	22,200	22,000	120,200	110,800	109,800	101	95	94	(35)
山 口 (36)	18,900	18,400	17,800	98,700	87,200	68,700	104	94	73	(36)
徳 島 (37)	11,200	11,000	10,700	52,600	51,000	50,900	99	98	100	(37)
香 川 (38)	12,500	12,000	11,600	59,900	56,500	57,500	96	95	100	(38)
愛 媛 (39)	13,900	13,500	13,300	69,200	63,500	63,000	100	94	91	(39)
高 知 (40)	11,400	11,300	11,200	50,300	47,500	48,500	96	91	93	(40)
福 岡 (41)	34,900	34,500	34,400	180,800	156,600	143,100	104	91	80	(41)
佐 賀 (42)	24,000	23,700	23,400	127,700	70,600	102,000	102	58	81	(42)
長 崎 (43)	11,400	11,300	11,000	56,900	51,400	46,400	104	94	86	(43)
熊 本 (44)	32,300	32,300	32,300	170,900	156,000	151,800	103	94	89	(44)
大 分 (45)	20,600	20,400	20,000	103,200	88,700	80,600	100	85	77	(45)
宮 崎 (46)	14,700	14,600	14,300	72,500	67,900	67,900	100	94	95	(46)
鹿 児 島 (47)	18,300	18,300	17,800	88,000	83,100	81,500	100	94	94	(47)
沖 縄 (48)	716	665	630	2,200	1,960	2,030	99	96	104	(48)

- 注：1 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。  
 2 収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。  
 3 作況指数は、10a当たり年平収量に対する10a当たり予想収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。  
 4 4年産まで確報値。5年産においては、令和5年12月12日公表の速報値。

# 令和3～令和5年産

全 国 都 道 府 県	作付面積（主食用）			収穫量（主食用）			作況指数			
	3	4	5	3	4	5	3	4	5	
全 国 (1)	1,303,000	1,251,000	1,242,000	7,007,000	6,701,000	6,610,000	101	100	101	(1)
北 海 道 (2)	88,400	82,500	82,200	527,700	487,600	475,900	108	106	104	(2)
青 森 (3)	34,200	33,900	33,800	210,700	201,400	207,500	102	99	102	(3)
岩 手 (4)	46,200	43,700	42,800	256,400	234,700	235,800	103	99	104	(4)
宮 城 (5)	61,000	57,000	57,200	333,700	306,100	323,800	101	100	105	(5)
秋 田 (6)	71,400	69,100	69,900	422,000	382,800	385,800	102	95	97	(6)
山 形 (7)	54,900	52,700	52,400	343,700	313,000	308,600	104	99	100	(7)
福 島 (8)	54,700	51,900	53,100	303,600	284,900	297,900	101	100	102	(8)
茨 城 (9)	61,400	58,300	57,800	333,400	310,200	306,300	103	101	101	(9)
栃 木 (10)	50,600	46,100	47,200	277,800	245,300	261,000	101	97	104	(10)
群 馬 (11)	13,000	12,400	12,400	64,000	62,200	62,500	99	101	102	(11)
埼 玉 (12)	28,800	27,400	27,500	146,300	136,500	133,100	103	101	99	(12)
千 葉 (13)	48,100	45,500	45,800	264,100	247,500	255,100	101	100	103	(13)
東 京 (14)	120	115	111	486	484	465	98	102	102	(14)
神 奈 川 (15)	2,920	2,880	2,850	14,400	14,400	14,200	99	101	102	(15)
新 潟 (16)	101,800	99,900	100,600	538,500	543,500	514,100	96	99	95	(16)
富 山 (17)	32,200	31,300	31,200	177,400	174,000	164,700	99	101	98	(17)
石 川 (18)	21,400	20,700	20,800	112,800	110,100	107,700	101	101	100	(18)
福 井 (19)	22,500	21,600	21,500	115,900	111,200	107,500	99	99	98	(19)
山 梨 (20)	4,760	4,690	4,660	25,300	25,000	25,300	97	97	100	(20)
長 野 (21)	30,400	29,800	29,300	183,300	181,200	179,900	97	98	100	(21)
岐 阜 (22)	20,700	20,000	19,700	98,900	97,400	95,300	98	100	100	(22)
静 岡 (23)	15,200	15,000	15,000	76,900	76,400	77,900	97	98	100	(23)
愛 知 (24)	25,800	25,200	24,700	128,000	127,300	118,600	98	100	96	(24)
三 重 (25)	25,900	25,200	24,900	128,200	128,800	124,700	99	102	101	(25)
滋 賀 (26)	28,900	27,700	27,000	150,000	144,900	136,100	100	101	97	(26)
京 都 (27)	13,600	13,400	13,200	68,500	68,900	66,300	99	101	99	(27)
大 阪 (28)	4,620	4,540	4,430	22,600	22,800	22,300	99	102	102	(28)
兵 庫 (29)	34,100	32,800	32,500	167,400	168,300	161,500	98	102	100	(29)
奈 良 (30)	8,400	8,350	8,200	43,000	43,600	42,400	100	102	101	(30)
和 歌 山 (31)	6,100	5,980	5,780	30,300	31,000	29,200	100	105	103	(31)
鳥 取 (32)	12,400	12,000	11,700	62,600	61,700	56,300	98	100	95	(32)
島 根 (33)	16,500	16,100	15,900	86,000	83,600	81,900	100	101	101	(33)
岡 山 (34)	27,900	27,100	26,900	146,200	142,000	138,300	99	99	99	(34)
広 島 (35)	21,700	21,100	20,500	113,300	111,800	109,700	99	101	103	(35)
山 口 (36)	17,400	16,600	16,000	88,000	87,300	81,600	101	105	103	(36)
徳 島 (37)	9,980	9,640	9,480	46,400	46,300	44,500	98	102	99	(37)
香 川 (38)	11,300	10,800	10,100	56,600	55,200	50,100	101	103	101	(38)
愛 媛 (39)	13,200	13,000	12,800	67,300	68,100	64,600	104	104	103	(39)
高 知 (40)	11,000	10,600	10,200	49,600	48,800	46,300	98	100	100	(40)
福 岡 (41)	34,100	32,800	32,300	161,300	161,000	155,000	98	100	100	(41)
佐 賀 (42)	22,800	22,300	21,700	116,300	114,600	113,100	100	98	103	(42)
長 崎 (43)	10,800	10,400	10,000	50,800	48,900	48,800	99	95	102	(43)
熊 本 (44)	31,200	30,200	28,900	151,000	151,300	149,700	97	96	104	(44)
大 分 (45)	19,400	18,800	18,100	94,500	92,700	88,900	99	99	101	(45)
宮 崎 (46)	13,900	13,400	12,700	68,000	65,400	61,700	100	98	99	(46)
鹿 児 島 (47)	17,100	16,600	15,800	81,900	79,300	76,600	100	98	101	(47)
沖 縄 (48)	623	604	544	2,020	1,820	1,730	105	97	103	(48)



## (7) 各道府県農業再生協議会等が作成した令和6年産主食用米の生産の目安等

(各都道府県農業再生協議会総会資料等から抜粋)

いわゆる「生産の目安等」については、各県の農業再生協議会等において、国の需給見通しや産地の需要動向等を踏まえて主体的に作成されており、その名称や定義は各県ごとに様々である。令和6年産の作成の考え方により大別すると、おおよそ以下のとおり類型化できる。

### (1) 国の基本指針における生産量の見通し等を踏まえて算出(24県)

- ① 国の基本指針における生産量の見通しに各県別の生産数量目標の県シェア等乗じるなどして算出(7県)

茨城県、埼玉県、山梨県、岐阜県、愛媛県、長崎県、沖縄県

- ② 国の基本指針における生産量の見通しの対前年増減率を前年目安に乗じるなどして算出(11県)

岩手県、群馬県、千葉県、石川県、長野県、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、佐賀県、宮崎県

- ③ ①、②に需要動向、在庫状況等を加味して算出(6県)

宮城県、秋田県、山形県、栃木県、静岡県、高知県

### (2) 国の基本指針における生産量の見通し等を考慮しつつ地域協議会による需要動向の積上げや独自の需要見込み等により算出(18県)

北海道、青森県、福島県、新潟県、富山県、福井県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、香川県、福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県

※ 徳島県は1月中に決定予定。東京都、神奈川県、大阪府及び島根県は目安等を作成していない。

※ 詳細については、以下の各都道府県農業再生協議会等の窓口にお問合せください。

※ 「公表日等」欄に記載の日付は、各都道府県農業再生協議会が総会等にて目安を決定した日、または、プレスリリースを行った日。

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先														
北海道	<p>「生産の目安」（公表日 2023/12/18）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北海道の令和6年産の主食用米の生産の目安は、数量の目安として47万5,900トン、面積の目安として8万3,932haと設定。</li> <li>○ 北海道米の需給と価格の安定を図るため、国の需給見通しを踏まえ、農業団体等による販売計画、産地の作付意向、北海道米の民間在庫量の状況などを勘案し、令和5年産の生産実績量を維持する水準で設定。</li> </ul>	<p>北海道農業再生協議会水田部会事務局 Tel.011-204-5435</p> <p><a href="http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/nsk/kome/suidenbukai.html">http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/nsk/kome/suidenbukai.html</a></p>														
青森	<p>「生産数量目標」（公表日 2023/12/26）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 青森県「需要に応じた米の生産調整」に関する要領（平成29年9月制定）に基づき、各地域農業再生協議会、各農業協同組合及び青森県米穀集荷協同組合の傘下業者から青森県農業再生協議会に報告のあった地域ごとの生産計画数量の計を地域農業再生協議会別生産数量目標とし、その合計を県全体の生産数量目標とした。</li> </ul> <p>生産数量目標【県全体】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">R6生産数量目標</th> <th colspan="2">R5生産数量目標</th> <th rowspan="2">R5作付面積</th> </tr> <tr> <th></th> <th>面積換算値</th> <th></th> <th>面積換算値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>204,649t</td> <td>33,908ha</td> <td>203,401t</td> <td>33,696ha</td> <td>33,800ha</td> </tr> </tbody> </table>	R6生産数量目標		R5生産数量目標		R5作付面積		面積換算値		面積換算値	204,649t	33,908ha	203,401t	33,696ha	33,800ha	<p>青森県農産園芸課企画管理グループ Tel.017-734-9479</p>
R6生産数量目標		R5生産数量目標		R5作付面積												
	面積換算値		面積換算値													
204,649t	33,908ha	203,401t	33,696ha	33,800ha												
岩手	<p>「生産目安」（公表日 2023/12/19）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県全体の生産目安は、引き続き、需要に応じた主食用米の生産を推進する観点から、「米の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和5年10月公表：農林水産省）」に準じ、令和5年産米の生産目安と同じ生産量に設定。</li> </ul> <p>令和6年産生産目安：235,980 トン（面積換算：43,700ha）</p>	<p>岩手県農林水産部農産園芸課 Tel.019-629-5708</p>														
宮城	<p>「生産の目安」（公表日 2023/12/21）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>県の基本数量（A） 国が示す全国の需給見通し（主食用米等生産量）に、県産米シェアを乗じた数量を「県の基本数量」とする。 県産米シェアは、直近5カ年の需要実績シェアの5中3平均値から算出した4.7980・・・%とする。 基本数量（A）＝320,989トン（669万トン×4.7980・・・%）</li> <li>事前契約の積み上げ（B） 地域農業再生協議会等から報告された「生産計画」を基に、R5年産の事前契約数量を集計し、新たな需要として増加した数量については、「県の基本数量」に積み上げる。（B）＝0トン</li> <li>過剰在庫の解消（C） 過剰在庫が生じた場合や翌年産で過剰在庫が見込まれる場合は、解消の措置をとる。 （C）＝0トン</li> <li>「生産の目安」の算定 （A）＋（B）＋（C）＝320,989トン（面積換算：59,435ha）</li> <li>考慮すべき調整要素 ① 全国の主食用米の需給状況 ② 県内の転換作物等の定着状況 ③ 令和5年産の県産主食用米生産量 以上を踏まえ、▲2,500haの調整が必要。</li> <li>(4)に(5)の要素を勘案し、令和6年産主食用米の「生産の目安」とする。 59,435ha - 2,500ha = <u>56,935ha</u> (307,489トン) 令和5年産の「生産の目安」と同面積とする。</li> </ol>	<p>宮城県農業再生協議会 （事務局：宮城県農政部みやぎ米推進課） Tel.022-211-2842</p>														

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先																																																												
秋田	<p>「生産の目安」（公表日 2023/12/5）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県全体の「生産の目安」 「全国生産量（669 万トン）と県産米シェアから算出した数値」と「県産米需給動向と適正在庫量から算出した数値」の中間値を基本に設定。 令和6年産「生産の目安」401,300 トン（面積換算値 69,549 ha） 5年産実績対比（面積ベース）▲351ha</li> </ul>	秋田県水田総合利用課 Tel.018-860-1783																																																												
山形	<p>「生産の目安」（公表日 2023/11/30）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国の需給見通し（主食用米生産量）に県産米のシェア（直近6中4平均）を乗じた数値を基本とするが、この算定方法を用いた場合、5年産米の目安と比較して増加する。 669万トン×4.78% ≒ 319,700 トン（前年目安比+3,600 トン）</li> <li>○ 民間在庫が多い場合、一定量を減算してきたが、需給状況が改善しており、目安を減らす状況ではない。</li> <li>○ 目安を増やすことについて、市町村等からは、一時的な配分の増加により生産現場が混乱することへの懸念が示されている。</li> <li>○ このため、令和6年産米の「生産の目安」については、5年産米の目安と同数の316,100 トンとする。</li> </ul> <p>県段階の「生産の目安」 数量：316,100 トン 面積：52,860ha（平年収量ベース）</p>	山形県農林水産部農政企画課 Tel.023-630-2304																																																												
福島	<p>「生産数量の目安（面積）」（公表日 2023/12/8）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県段階の目安 県段階の目安については、令和5年産の主食用米の目安と同水準を基本に県産米の需要量シェア、在庫水準、原子力被災12市町村における営農再開を考慮し、令和5年産作付実績と同じ53,100haを設定。</li> <li>○ 地域段階の目安 地域段階の目安については、引き続き、「需要に応じた米の生産」に取り組む必要があることから、令和5年産地域農業再生協議会別目安を令和6年産の目安として設定。 なお、原子力被災12市町村については、営農再開を加速する必要があることから、目安を上回る作付けを可能とする。</li> <li>○ 制度別・用途別作付計画</li> </ul> <p style="text-align: right;">単位：ha</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年産</th> <th colspan="2">5年産</th> <th colspan="2">6年産</th> </tr> <tr> <th>計画 A</th> <th>実績 B</th> <th>計画 C</th> <th>5年実績差 D=C-B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主食用作付面積</td> <td>51,900</td> <td>53,100</td> <td>53,100</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計画面積との差</td> <td>0</td> <td>1,200</td> <td>0</td> <td>▲1,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">非主食用米</td> <td>SUM(①-⑥)</td> <td>19,600</td> <td>18,191</td> <td>18,100</td> <td>▲91</td> </tr> <tr> <td>①飼料用米</td> <td>12,600</td> <td>11,722</td> <td>10,900</td> <td>▲822</td> </tr> <tr> <td>②備蓄米</td> <td>5,300</td> <td>4,753</td> <td>5,350</td> <td>597</td> </tr> <tr> <td>③加工用米</td> <td>450</td> <td>448</td> <td>500</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>④WCS</td> <td>1,100</td> <td>1,079</td> <td>1,100</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>⑤新市場開拓用米</td> <td>100</td> <td>142</td> <td>200</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>⑥その他</td> <td>50</td> <td>47</td> <td>50</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>全水稻作付面積</td> <td>71,500</td> <td>71,300</td> <td>71,200</td> <td>▲100</td> </tr> </tbody> </table>	年産	5年産		6年産		計画 A	実績 B	計画 C	5年実績差 D=C-B	主食用作付面積	51,900	53,100	53,100	0	計画面積との差	0	1,200	0	▲1,200	非主食用米	SUM(①-⑥)	19,600	18,191	18,100	▲91	①飼料用米	12,600	11,722	10,900	▲822	②備蓄米	5,300	4,753	5,350	597	③加工用米	450	448	500	52	④WCS	1,100	1,079	1,100	21	⑤新市場開拓用米	100	142	200	58	⑥その他	50	47	50	3	全水稻作付面積	71,500	71,300	71,200	▲100	福島県農林水産部水田畑作課内 Tel.024-521-7369
年産	5年産		6年産																																																											
	計画 A	実績 B	計画 C	5年実績差 D=C-B																																																										
主食用作付面積	51,900	53,100	53,100	0																																																										
計画面積との差	0	1,200	0	▲1,200																																																										
非主食用米	SUM(①-⑥)	19,600	18,191	18,100	▲91																																																									
	①飼料用米	12,600	11,722	10,900	▲822																																																									
	②備蓄米	5,300	4,753	5,350	597																																																									
	③加工用米	450	448	500	52																																																									
	④WCS	1,100	1,079	1,100	21																																																									
	⑤新市場開拓用米	100	142	200	58																																																									
⑥その他	50	47	50	3																																																										
全水稻作付面積	71,500	71,300	71,200	▲100																																																										

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
茨城	<p>「生産数量目標に相当する数値（以下、目安）」（公表日等 2023/12/25）</p> <p>1 本県の目安について</p> <p>（1）本県の目安の算出方法</p> <p>本県の目安は、全国の主食用米等生産量の見通しの 669 万トンに、直近 5 年間（平成 30 年～令和 4 年産）の全国の需要実績に対する本県のシェアを乗じた数量を基本とする。</p> <p>また、令和 6 年産米の目安を茨城県の年平均収量（527 kg/10 a）で除し、面積換算値を設定する。</p> <p>（2）目安の算出に用いる本県実績シェアの考え方</p> <p>直近 5 年間（平成 30 年～令和 4 年産）における需要実績に基づく本県のシェア 4.70%を用いる。</p> <p>（3）上記の（1）、（2）を基に算出した本県の令和 6 年産米の目安</p> <p>314,430 トン（59,664ha）＝全国の主食用米等生産量の見通し 669 万トン×本県シェア 4.70%</p> <p>2 自主的推進目標面積の設定について</p> <p>令和 5 年産の主食用米の作付面積 57,800ha に対して、令和 6 年産米の目安面積は 1,864ha 上回る 59,664ha（作付面積比 103.2%）となることから、すでに作付転換に取り組んでおり、目安を達成している産地や生産者を中心に、主食用米への回帰が懸念される。</p> <p>そのため、令和 6 年産米においても、全国的な需給と価格の安定に資するための取組として「自主的推進目標面積」（県全体 56,733ha）を地域農業再生協議会へ提示し、すでに取り組んでいる作付転換の取組の定着と、さらなる拡大を働きかけていく。</p> <p>&lt;自主的推進目標面積の設定方法&gt;</p> <p>① 令和 5 年産において目安未達成の市町村の場合</p> <p>自主的推進目標面積＝令和 6 年産の目安面積</p> <p>② 令和 5 年産において目安を達成している市町村の場合</p> <p>自主的推進目標面積＝令和 5 年産の主食用米の作付面積</p>	<p>茨城県農業再生協議会（茨城県農林水産部産地振興課）</p> <p>Tel.029-301-3921</p> <p><a href="http://www.ibaraki-suiden.jp/">http://www.ibaraki-suiden.jp/</a></p>
栃木	<p>「作付参考値」（公表日等 2023/12/25）</p> <p>需要に応じた生産を進めていくため、令和 6 年産主食用米においても作付参考値を提示することとする。</p> <p>○ 国は、10 月の基本指針において、令和 6 年産の生産量を令和 5 年産生産量の見通しと同水準としている。</p> <p>○ 一方、全国ベースの需要量は、年 10 万トン程度減少。</p> <p>○ また、相対取引価格は戻りつつあるが、再び在庫が増加し価格が下落しないようにするためには、需要に応じた生産が必要。</p> <p>○ 需要動向や在庫状況等を勘案し、令和 6 年産作付参考値は、5 年産作付参考値 44,652ha（241,120t）を据え置くこととする。</p>	<p>J A 栃木中央会内</p> <p>Tel.028-616-8531</p> <p><a href="http://www.tcc-hu-ja.or.jp/saiseikyoo/">http://www.tcc-hu-ja.or.jp/saiseikyoo/</a></p>
群馬	<p>「生産目安」（公表日等 2023/12/20）</p> <p>令和 5 年 10 月に国から公表された全国の主食用米等生産量の対前年比（a）により、算定する。</p> <p>県域の生産目安（トン）＝令和 5 年産主食用米の本県の生産目安（トン）× a</p> <p>国が策定した令和 6/7 年の主食用米等の需給見通しに基づく令和 6 年産主食用米等生産量は 669 万トン（対前年比 100%）であることから、県域の生産目安は、67,475 トンと算定される（面積換算値 13,592ha）。</p>	<p>J A 群馬中央会 担い手支援部</p> <p>Tel.027-220-2028</p>
埼玉	<p>「生産の目安」（公表日等 2023/12/26）</p> <p>埼玉県における「生産の目安」の算定方法については、「需要に応じた米生産の推進に係る「生産の目安」について（令和 5 年 12 月策定）」で定めている。</p> <p>その考え方に基づき、埼玉県における令和 6 年産米「生産の目安」は、国が示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和 5 年 10 月）」で示す直近の過去 6 年分の本県の需要実績から全国需要実績に対するシェアを算出する。その中庸な 4 年分の平均値を全国の需要見通し数量（671 万トン）に乗じて本県の需要量を算定し、これを「生産の目安」とする。</p> <p>この結果、埼玉県の令和 6 年産米の「生産の目安」は 138,929t、面積換算値は 28,160ha とする。</p>	<p>埼玉県農林部 生産振興課内</p> <p>Tel.048-830-4036</p> <p><a href="https://www.saitama-suiden.org/index.html">https://www.saitama-suiden.org/index.html</a></p>

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先												
千葉	<p>「生産目安」(公表日等 2023/11/21)</p> <p>現在、米の需給引き締めにより米価が上昇しているが、国は、今後も米の需要量が毎年減少することを見込み、令和6年産米の適正生産量を令和5年産米の適正生産量と同水準の669万トンと設定した。</p> <p>本県においても、引き続き、需要に応じた生産・販売を行っていく必要があることを踏まえ、本県の令和6年産主食用米の生産目安を令和5年産の生産目安と同数量の25万1,207トン(面積換算値4万6,177ヘクタール)と設定し、各地域においても令和5年産と同じ生産目安を目標として作付転換に取り組めるよう、市町村別の生産目安を令和5年産の生産目安と同数量を提示した。</p> <p>令和6年産主食用米の生産目安 251,207t (面積換算値 46,177ha)</p>	<p>千葉県農林水産部生産振興課水田農業対策室内 Tel043-223-2891</p> <p><a href="http://www.chiba-suiden.jp/">http://www.chiba-suiden.jp/</a></p>												
新潟	<p>「生産目標」(公表日 2023/11/29)</p> <p>○ 国は、令和6年産主食用米等の生産量の見通しを、令和5年産主食用米等の生産量の見通しと同水準に設定。</p> <p>○ 本県の令和7年6月末の在庫量を適正量(年間需要量の2.5か月分、11.4万トン)とするための、本県の6年産の適正生産量は54.6万トン(面積換算で99,900ha)</p> <p>○ 国の需給見通しと、本県産米の在庫量を適正化する考え方の両面から本県の令和6年産主食用米の生産目標は、54.6万トン(99,900ha)とする。</p> <table border="1" data-bbox="185 730 1259 1021"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年産実績</th> <th colspan="2">令和6年産県生産目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量</td> <td>52.5万トン*</td> <td colspan="2">54.6万トン</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>100,600ha</td> <td>面積換算 99,900 ha</td> <td>前年度実績差 ▲700 ha 令和5年産の生産目標と 同水準まで作付転換が必要</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 5年産は規格外が例年より多く発生しているため、特例的に規格外も含めて生産量を算出</p>		令和5年産実績	令和6年産県生産目標		数量	52.5万トン*	54.6万トン		面積	100,600ha	面積換算 99,900 ha	前年度実績差 ▲700 ha 令和5年産の生産目標と 同水準まで作付転換が必要	<p>新潟県農業再生協議会(事務局新潟県農林水産部農産園芸課) Tel025-280-5295</p> <p><a href="https://www.nigatamai.info/public/list/c/14/">https://www.nigatamai.info/public/list/c/14/</a>(新潟米情報センターHP、県農業再生協議会情報)</p>
	令和5年産実績	令和6年産県生産目標												
数量	52.5万トン*	54.6万トン												
面積	100,600ha	面積換算 99,900 ha	前年度実績差 ▲700 ha 令和5年産の生産目標と 同水準まで作付転換が必要											
富山	<p>「生産目標」(公表日 2023/12/1)</p> <p>○ 富山県農業再生協議会において、①全国の生産量の目安を踏まえつつ、②本県産米の需要見通し、在庫量や価格の動向、超過達成の状況等を勘案し、現行の生産力が維持されるよう、県段階の生産目標を172,843トン、31,600haと設定した。</p>	<p>富山県農業再生協議会(富山県農業協同組合中央会農業対策課内) Tel076-445-2011</p>												
石川	<p>「生産基準数量」(公表日 2023/12/11)</p> <p>○ 県農業活性化協議会において、行政、生産者、販売業者など関係者の合意のもとで主食用米の「生産基準数量」を決定。</p> <p>○ 主食用米の「生産基準数量」は、国の生産量の見通しや需給動向を踏まえ、前年と同水準に据え置く。</p> <p>本県における令和6年産主食用米 生産基準数量:109,514トン</p>	<p>石川県農業活性化協議会 J Aグループ石川営農戦略室 Tel076-240-5051</p> <p>石川県生産振興課 Tel076-225-1621 <a href="http://www.chu.is-ja.jp/inkk/">http://www.chu.is-ja.jp/inkk/</a></p>												

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先																				
福井	<p>「生産数量の目安」（公表日 2023/12/15） 国が示した令和6年産の全国の需給見通しを参考にするとともに、福井県産米の需給状況と需要見込みに基づき、目安を設定する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和5年産生産数量目安</th> <th colspan="2">令和6年産生産数量目安</th> <th colspan="2">R6-R5</th> </tr> <tr> <th>数量(t)</th> <th>面積(ha)</th> <th>数量(t)</th> <th>面積(ha)</th> <th>数量(t)</th> <th>面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福井県</td> <td>114,932</td> <td>22,145</td> <td>114,252</td> <td>22,014</td> <td>▲680</td> <td>▲131</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年産生産数量目安		令和6年産生産数量目安		R6-R5		数量(t)	面積(ha)	数量(t)	面積(ha)	数量(t)	面積(ha)	福井県	114,932	22,145	114,252	22,014	▲680	▲131	福井県農業再生協議会 Tel.0776-27-8223
	令和5年産生産数量目安		令和6年産生産数量目安		R6-R5																	
	数量(t)	面積(ha)	数量(t)	面積(ha)	数量(t)	面積(ha)																
福井県	114,932	22,145	114,252	22,014	▲680	▲131																
山梨	<p>「目安」（公表日等 2023/12/28） 令和6年産主食用米等の生産数量の目安の設定にあたっては、令和6/7年主食用米等需要量 671万トン算定の基準におき、国により生産数量目標が提示されていた平成27年産米における本県シェアを乗じて算出。</p> <p>令和6年産米の生産数量目安 24,491トン（対前年比 330トン減） 面積換算 4,544ha（対前年比 52ha減）</p>	J A 山梨中央会 農業振興課内 Tel.055-223-3503																				
長野	<p>「生産数量目安値」（公表日等 2023/11/28） 前年の目安値に毎年国が示す適正生産量の増減率を乗じて算定。 本県の令和5年産主食用米の生産数量目安値に、国が示す需給見通しにおける生産量の前年対比（令和6年産適正生産量÷令和5年産適正生産量）を乗じた値を基本として算定。</p> <p>○ 令和6年産主食用米の生産目安値 176,703トン（対前年 2トン減）、面積換算値 28,520 ha</p>	長野県農政部農業技術課内 Tel.026-235-7221																				
岐阜	<p>「生産指標」（公表日 2023/12/8） ○ 令和6年産主食用米等の生産指標の設定にあたっては、国が令和5年7月に示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」を基に、平成27年産米の岐阜県シェアを乗じて、令和6年産の岐阜県の生産指標を設定し、市町村別の生産数実績の直近2ヶ年の平均値のシェアで按分した市町村別生産指標を各地域農業再生協議会へ提示した。 （通知日：令和5年10月23日）</p> <p>「生産目標」 ○ 生産指標を基に、各地域農業再生協議会が設定した、令和6年産の「生産目標」の集計値は、100,000t（面積換算値 20,618ha）となる。</p>	岐阜県農政部農産園芸課 Tel.058-272-8439  <a href="https://www.pref.gifu.lg.jp/page/16968.html">https://www.pref.gifu.lg.jp/page/16968.html</a>																				
静岡	<p>「需要量予測及び生産目安」（公表日等 2024/1/9）</p> <p>○ 需要量予測 平成21年産から令和4年産までの需要実績から回帰分析を行い、令和6年産の県産米の需要量を71,978トンと試算した。 ※需要予測には、国から提供される県産米の生産量と在庫数量から算出した需要実績を用いる。</p> <p>○ 生産目安 生産目安については、国が示した令和6年産の適正生産量が令和5年産と同水準であったこと、県内実需（JA、米穀卸業者）が令和5年産と同水準から同水準以上の集荷を計画していることを加味し、令和6年産の生産目安数量は令和5年産と同水準の72,674トンとした。 また、生産目安面積は生産目安数量を水稻の10a当たりの平年収量（520kg/10a）で除して算出し、令和6年産米の生産目安面積は13,976haとした。</p>	静岡県経済産業部農業局農芸振興課内 Tel.054-221-3249																				

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
愛知	<p>「生産数量目標の目安」（公表日 2023/12/18）  本県の総需要量（人口×一人当たり消費量）に占める本県産米シェア率（過去 10 年間のシェア率）により需要量を推計し、6 月末在庫量を考慮して主食用米生産量を算出する。  生産者の安定的かつ持続的な生産を確保する観点から、主食用米生産量と前年の生産数量目標の目安を勘案し、生産数量目標の目安（主食用）を設定する。  生産数量目標の目安（主食用）に種子用等の生産量を加えたものを生産数量目標の目安とする。</p> <p>令和 6 年産米の生産数量目標の目安  ⇒ 令和 6 年産米の生産数量目標の目安（主食用）126,442t + 種子用等の生産量 668t = 127,110t</p>	<p>愛知県農業再生協議会  事務局：愛知県農業水産局農政部園芸農産課  Tel.052-954-6420</p> <p><a href="http://www.aisuikyo.jp/">http://www.aisuikyo.jp/</a></p>
三重	<p>「生産量の目安」（公表日 2023/12/25）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国が公表した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針」に準じ、令和 5/6 年及び令和 6/7 年の三重県産主食用米の需給見通しを算出する。</li> <li>○ この需給見通しから算出した令和 6 年産主食用米等生産量を「主食用米生産量の目安」とする。</li> <li>○ 食用米生産に供する種子については、県産米の安定生産を図る上で重要であることを鑑み、「水稻種子生産量」の必要分とする。</li> <li>○ 「主食用米生産量の目安（128,360t）」に、「水稻種子生産量（372t）」を加え、三重県の「生産量の目安（128,732t）」とする。</li> </ul>	<p>三重県農林水産部農産園芸課  Tel.059-224-2547</p> <p><a href="http://www.pref.mie.lg.jp/NOUSAN/HP/77062045898.htm">http://www.pref.mie.lg.jp/NOUSAN/HP/77062045898.htm</a></p>
滋賀	<p>「生産目標（生産の目安）」（公表日等 2023/11/28）</p> <p>令和 6 年産米の生産目標（生産の目安）は、卸等から求められている本県産米の数量として、令和 5 年産米の収穫量 136,100 トンに、卸等の需要に対し供給できていない数量 10,000 トンを積みあげた 146,100 トンとして設定。</p> <p>令和 6 年産生産目標（生産の目安）：146,100t（面積換算値：28,205ha）</p>	<p>滋賀県農業再生協議会  Tel.077-528-5211</p> <p><a href="http://www.shiga-suiden.jas.or.jp/jyuyou/R06san_haibun.pdf">http://www.shiga-suiden.jas.or.jp/jyuyou/R06san_haibun.pdf</a></p>
京都	<p>「見通し」（公表日等 2023/12/20）</p> <p>主食用米については、米価の下落、主産地からの販売攻勢や全国的な需要減少に対応するため、オール京都でさらに高品質でおいしい売れる米づくりに取り組むとともに、WGS 用稲、飼料用米、加工用米等の多様な実需者ニーズを起点とした需要の拡大、京都府産の米の知名度の向上、生産の低コスト化等を進める。</p> <p>令和 6 年産水稻（主食用）作付見通し：12,537ha</p>	<p>京都府農林水産部農産課  Tel.075-414-4953</p>
兵庫	<p>「生産目安」（公表日等 2023/12/6）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国が示す令和 6 年産主食用米等生産量（669 万 t）に県のシェア（概ね 2.4%）によりベースとなる数値を算定。</li> <li>2 上記で算定した数値から、令和 5 年産の酒造好適米（粹内）相当の数量を控除し、県協議会が実施した県産米の需要動向調査、各地域協議会の意向、農地の利用状況、他作物の生産状況、本県産米の民間在庫量等を踏まえた主食用米の生産余地を総合的に判断し、令和 5 年産と同水準で設定。</li> </ol> <p>令和 6 年産生産目安：150,000t（面積換算値：29,940ha）</p>	<p>兵庫県農林水産部農業経営課  Tel.078-362-3409</p> <p><a href="https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/documents/20231206_14607_1.pdf">https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/documents/20231206_14607_1.pdf</a></p>
奈良	<p>「生産数量の目安」（公表日等 2024/1/9）</p> <p>令和 5 年 10 月公表の国が示す基本指針における全国の主食用米等需給見通しによる令和 6 年産米等生産量が令和 5 年産米等生産量と同水準であることから、奈良県においても、令和 6 年産米の生産の目安を、令和 5 年産米の生産の目安と同水準に設定する。</p> <p>令和 6 年産生産数量の目安：39,260t（面積換算値：7,667ha）</p>	<p>奈良県食と農の振興部農業水産振興課  Tel.0742-27-7443</p>

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
和歌山	<p>「生産数量の参考値」（公表日等 2023/12/25） 令和6年産は5年産と同水準の全国生産数量の見通し（669万トン）が示されたため、本県も同様に令和5年産と同水準の生産面積を維持し、平年並みの単収として算出。</p> <p>令和6年産米の生産数量の参考値：29,720t（面積換算値：5981.6ha）</p>	和歌山県農業再生協議会 （事務局）和歌山県農林水産部農業生産局果樹園芸課 Tel.073-441-2904
鳥取	<p>「生産数量目標」（決定日 2023/11/27）</p> <p>1 設定等の考え方 （1）県農業再生協議会は、県全体の生産数量目標及び地域別の生産数量目標を設定する。 （2）県全体の米生産数量目標は、JAグループの販売計画に基づき作成した生産数量目標の合計、生産者の作付意向、国の適正生産量を勘案する。 （3）各地域協議会の生産目標数量は、需要に応じた生産のための目安とし、各地域協議会はJAと調整しながら作付推進を行う。 （4）令和6年産米については、各JAが販売計画に基づき作成した生産数量目標の合計、国の適正生産量に基づき試算した本県産米の需要量の範囲内で県全体の生産数量目標を設定する。</p> <p>2 具体的な設定方法 （1）次の①と②の中間値を生産数量目標とする。 ① 各JAが販売計画に基づき作成した生産数量目標の合計（61,855トン） ② 国適正生産量からの試算値（前年産と同水準、58,872トン） （2）各地域協議会の生産数量目標は、前年度の作付実績を基に、県全体におけるシェア率を求め、その係数を乗じて設定する。 （3）ただし、JAの生産数量目標の合計を県全体の需要量とした場合の地域の生産数量目標は、各JA内における前年度の作付シェア率を求め、その係数を乗じて設定する。</p> <p>3 令和6年産米の生産数量目標 生産数量目標は、上記②58,872トン～①61,855トンとの中間値 60,363トンを鳥取県の生産数量目標の目安とする。</p>	鳥取県農業再生協議会  鳥取県農林水産部農業振興局生産振興課 Tel.0857-26-7283  鳥取県農業協同組合中央会JA支援部農業くらし対策室 Tel.0857-21-2608
岡山	<p>「生産量の目安」（決定日 2024/1/4） 岡山県域における生産量の目安は、令和5年産主食用米等の生産量の目安に10月19日に国が公表した「基本指針」の主食用米等生産量（需給見通し）の対前年比率（669万トン/669万トン）100%を乗じて算定する。</p> <p>目安数量 141,238 トン 面積換算 26,851 ha ※ 平年単収（526kg/10a）により算出</p>	岡山県農業協同組合中央会総務企画部 Tel.086-232-2355
広島	<p>「生産の目安」（公表日 2023/12/8）</p> <p>①「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」の全国の需要見通しの6年産主食用米生産量（669万トン）×広島のシェア率（直近7年間の都道府県別シェアのうち中庸5年の平均） ② 令和5年産広島県主食用米収穫見込数量+県内実需者に対する需要動向調査結果により算出した県内産需要量</p> <p>①≥②となった場合、①を生産の目安とする。 ①&lt;②となった場合、②を生産の目安とする。 県域主食用米生産の目安（数量） 111,800トン（②により算出）</p> <p>県域の生産の目安（数量）を県平年単収（農林水産省公表値）で除し県域の目安（面積換算値）を算定。 県域主食用米生産の目安（面積換算値） 111,800トン/528kg（21,174ha）</p>	広島県農業再生協議会事務局 （広島県農林水産局農業経営発展課） Tel.082-513-3557
山口	<p>「生産の目安」（公表日 2023/12/25）</p> <p>○ 山口県の令和6年産主食用米の生産の目安は、前年と同水準の83,500トン（面積換算 16,564ha）に設定。 ○ 令和5年産主食用米生産の目安に、令和5年10月19日に公表された「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」で設定された主食用米生産量の対前年比（R6 669万トン/R5 669万トン）を乗じて算定。</p>	山口県地域農業戦略推進協議会事務局 Tel.083-973-2215  <a href="https://y-ninaite.jp">https://y-ninaite.jp</a>



	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
香 川	<p>「生産の目標」（公表日 2023/12/19）</p> <p>○「生産の目標」設定の方法</p> <p>① 香川県農業協同組合が各地域の現状の品種別作付実態、集荷・販売動向からみた今後の需要等を加味して算定した面積等から、県・JA 担当で構成する、さめき米生産推進チームにおいて協議のうえ原案を作成。</p> <p>② 全国的に需給が均衡し、米価が回復傾向にある中、本県の主食用米の作付面積が毎年 500 ㍉規模で減少している現状が続いていることから、引き続き産地としての主食用米の生産量を確保し、水田農業の維持を図ることとします。また、県全体で令和 6 年産の作付面積を維持するため、全国の需給見通しを踏まえ、県産米の需要・販売動向、作付実績などを考慮して、「生産の目標」を設定。</p> <p>提示する内容：面積 10,100 ha、生産量 50,096 トン ※参考：県全体の生産の目標 主要品種及び地域ごとの生産の方向性 提示する単位：県全体、香川県農業協同組合の 7 地域 そ の 他：主要品種及び地域ごとの生産の方向性は、今後、目指すべき品種構成や地域ごとの作付方向であり、各種施策に取り組むとともに、生産者に情報発信を行いながら推進を図る</p> <p>③ 各地域農業再生協議会は、「生産の目標」に基づき、地域協議会ごとの作付予定面積の算定や水田収益力強化ビジョンを策定</p>	<p>香川県農政水産部農業生産流通課 Tel.087-832-3418</p> <p><a href="https://www.saiseikyo-kagawa.jp/suiden/index.html">https://www.saiseikyo-kagawa.jp/suiden/index.html</a></p>
愛 媛	<p>「生産の目安」（公表日 2023/12/22）</p> <p>1 愛媛県全体の「生産の目安」の設定方法 県全体の「生産の目安」は、国が公表した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」において設定された令和 6 年産米の全国の適正生産量 669 万トンに、国が平成 28 年度から固定した県別シェア率を乗じたものを県全体の「生産の目安」の生産量とし、その数値を本県単年単収で除した数値を「生産の目安」の作付面積とする。 令和 6 年産米の全国の適正生産量 669 万トン × 本県シェア率 73,920/7,510,000 = 県全体の「生産の目安（生産数量）」65,849 トン 県全体の「生産の目安（生産量）」65,849 トン ÷ 本県単年単収 4.98 トン/ha = 県全体の「生産の目安（作付面積）」13,223ha</p> <p>2 地域農業再生協議会別の「生産の目安」の設定方法</p> <p>① 作付面積 県全体の「生産の目安」の水準に地域農業再生協議会の作付合計を誘導するよう、各地域農業再生協議会の「生産目標（案）」に一律で係数を乗じて調整した数値とする。</p> <p>② 生産数量 各地域農業再生協議会の「生産の目安」の作付面積に市町別単収を乗じた数値とする。</p>	<p>愛媛県農業協同組合中央会総合企画部 Tel.089-948-5610</p>
高 知	<p>「生産の目安」（公表日 2023/01/10）</p> <p>1 令和 6 年産米の高知県生産数量目標の設定方法</p> <p>○ 需要に応じた生産を進める観点から、全国及び高知県の需要実績（直近 1 年）を基本として算定する。</p> <p>○ 算定に際しては、全国平均を上回る高知県の人口減少率を考慮する。</p> <p>○ 算出された数値が令和 5 年産を若干上回るがほぼ同じであるため、令和 5 年産の実績値を目標に設定する。</p> <p>令和 6 年産の高知県生産数量目標 = R6/R7 年の全国需要見通し × R4/R5 年の高知県の需要実績の全国シェア × 0.98 = 671 万トン × 49,123 トン/6,911,000 トン × 0.98 = 46,740 トン（面積換算：10,250ha）（面積換算=46,740 トン ÷ 単年単収 456kg/10a × 100） ≒ 46,300 トン（面積換算：10,200ha）</p> <p>2 令和 6 年産米の市町村・地域農業再生協議会別生産数量の目安の設定方法</p> <p>○ 令和 6 年産については、引き続き、需給バランスの安定に向けた取組を県下全域で推進していく必要があることから、令和 4 年産の生産数量目標の市町村別シェアにより算定する。</p> <p>令和 6 年産の市町村別生産数量の目安 = 令和 6 年産の高知県生産数量目標 × 令和 4 年産の生産数量目標（面積換算）の市町村別シェア + 令和 5 年産の作付面積を考慮した補正面積</p>	<p>高知県農業振興部農業政策課 Tel.088-821-4511</p> <p><a href="http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/162201/2019122000223.html">http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/162201/2019122000223.html</a></p>

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
福岡	<p>「作付計画数量・面積」(公表日 2023/12/25)</p> <p>○ 令和6年産における主食用米の作付計画数量・面積</p> <p>(1) 近年の不作に伴う供給量の減少と他県産米の価格低下により、主要な販売先である県内における県産米シェアが低下。県内需要の回復傾向を踏まえ、県産米の需要見込量を算定し設定。 作付計画数量：171,120トン</p> <p>(2) 作付計画数量を本県の前年産米平均収量で除して作付計画面積を算出。 作付計画面積：34,500ha</p> <p>※参考</p> <p>○ 令和5年産 作付計画数量：171,120トン、作付計画面積：34,500ha</p>	<p>福岡県水田農業推進協議会 (福岡県農林水産部水田農業振興課) Tel.092-643-3473</p>
佐賀	<p>「生産のめやす」(公表日 2023/11/28)</p> <p>○ 令和6年産米の「生産のめやす」</p> <p>国は「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」において、令和5年産の適正生産量と同水準の作付けを行えば、需給が均衡するという見解を示した。 これを踏まえ、佐賀県においても前年産と同水準とすることとした。</p> <p>・令和6年産米の「生産のめやす」：127,724トン(面積換算値24,609ha)</p> <p>※参考</p> <p>・令和5年産米の「生産のめやす」：127,724トン(面積換算値24,609ha)</p>	<p>佐賀県農業再生協議会(佐賀県農林水産部園芸農産課) Tel.0952-25-7117</p>
長崎	<p>「生産の目安」(公表日 2023/12/27)</p> <p>○ 「県の生産の目安(生産量)」は10月に国から提示された令和6年産の「全国の生産数量目安」に「全国における長崎県数量シェア※」を乗じて算定。 ※長崎県数量シェア0.84%とは、昨年と同様に国が最後に示した平成29年度長崎県への生産数量目標61,511tを全国の生産数量目標735万tで除したものの。</p> <p>【県段階の算定方法】</p> <p>1 「県の生産の目安(生産量)」 全国の生産数量目安×全国における長崎県数量シェア <math>669万t \times 0.84\% = 55,988t</math></p> <p>2 「県の生産の目安(面積)」 生産の目安(生産量)÷長崎県の平均収量 <math>55,988t \div 485kg/10a = 11,544ha</math></p> <p>○ 令和6年産長崎県生産数量の目安 55,988t 令和6年産長崎県生産面積の目安 11,544ha</p>	<p>長崎県農林部農産園芸課 Tel.095-895-2943</p>
熊本	<p>「作付目安」(公表日 2023/12/27)</p> <p>○ 地域協議会等の主食用米の作付目標面積の積上げが、国策定の米穀の需給見通し等を踏まえた県全体の需要見込量(面積換算)の範囲内に収まることから、作付目標面積の積上げを県全体の作付目安に設定。</p> <p>令和6年産米の作付目安 地域協議会等の主食用米の作付目標面積の積上げ(※)29,960ha ※作付目標面積の積上げは、地域協議会が作成する水田収益力強化ビジョン等を踏まえた作付目標面積の合算値。</p>	<p>熊本県農林水産部生産経営局農産園芸課 Tel.096-333-2388</p> <p><a href="http://www.kumamoto-suiden.jp/">http://www.kumamoto-suiden.jp/</a></p>
大分	<p>「生産の目安」(公表日 2023/11/24)</p> <p>1 設定の時期 11月24日</p> <p>2 算定方法</p> <p>(1) 県全体 平成30年産米20,600haの作付面積を基準として、国が示した需給の見通し及び水稻の作付実績を勘案したうえで、高収益な園芸品目等への転換促進、その他戦略作物(麦、大豆等)等への転換をすすめるため、令和6年産の目安を17,781haとする。</p> <p>(2) 市町村への提示 令和6年産の目安17,781haに令和5年産主食用米作付面積の市町村別シェアを乗じる。</p>	<p>大分県農林水産部水田畑地化・集落営農課水田活用推進班 Tel.097-506-3593</p> <p><a href="https://www.pref.oita.jp/sos-hiki/15280/6mokuhyou.html">https://www.pref.oita.jp/sos-hiki/15280/6mokuhyou.html</a></p>

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
宮崎	<p>「作付の目安」（公表日 2023/12/19）</p> <p>1 基本的方針 本県では、これまで平成 27 年における本県の全国シェアを用いていたが、本年度より、国の基本方針において示す「生産量の見通し」の対前年増減率を、前年目安に乗じる形に変更し、本県の「生産の目安」を算出する。</p> <p>2 算出根拠と算出方法</p> <p>① 国の「生産の見通し」の対前年増減率 : +1.05%</p> <p>② 宮崎県の令和 5 年産「生産の目安」 : 83,380 トン</p> <p>③ 宮崎県の令和 6 年産「生産の目安」 (②+(②×①)) : 84,255 トン</p> <p>④ 宮崎県の令和 6 年産「作付の目安」 (③の面積換算値) : 16,987ha (前年比 : +177ha) ※ 平均収量 496kg</p> <p>3 市町村への提示 令和 6 年産「作付の目安」16,987ha に令和 5 年産主食用米作付面積の市町村別シェアに乗じる。</p>	<p>宮崎県農業再生協議会 Tel.0985-31-2030</p> <p>宮崎県農政水産部農産園芸課水田農業担当 Tel.0985-26-7136</p>
鹿児島	<p>「生産の目安」（公表日 2023/12/21）</p> <p>1 基本的な考え方 水田の有効活用と需要に応じた米の生産を進める必要があることから、県民の主食用米の消費量を参考に「生産の目安」を設定。</p> <p>2 令和 6 年産の「生産の目安」</p> <p>① 生産量 : 90,000 トン ・ 県民の米消費量推計 (県人口×国民 1 人当たり米消費量) : 約 90,000 トン</p> <p>② 面積 : 18,600 ha ・ 生産の目安 (生産量) : 約 90,000 トン ÷ R 5 年産平均収量 : 485kg/10a</p>	<p>鹿児島県農業再生協議会 (事務局 : 鹿児島県農政部農産園芸課) Tel.099-286-3197</p>
沖縄	<p>「目安」（公表日 2023/11/09）</p> <p>① 「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和 5 年 10 月）」の令和 6/7 年の主食用米等の需給見通し主食用米等生産量と、平成 29 年産生産数量目標で用いた沖縄県の割合※をもとに、令和 6 年産主食用生産量（沖縄県）を算出する。</p> <p>② 沖縄県の目標単収を用いて、沖縄県分の生産量の範囲内で、沖縄県の目安作付面積、目安収穫量を設定する。</p> <p>○ 全国の令和 6 年産の生産量設定 669 万トン うち、沖縄県の割合 2,549 トン</p> <p>○ 沖縄県の目安収穫量 2,549 トン 沖縄県の目安作付面積 797ha 沖縄県の目標単収 320kg/10a</p> <p>※ 沖縄県の割合は、全国に対して 0.0381% (平成 29 年産生産数量目標より 2,799 t / 7,350,000 t)</p>	<p>沖縄県農業再生協議会事務局 (沖縄県農林水産部糖業農産課内) Tel.098-866-2275</p>

## ※ 令和 6 年 1 月中旬に決定予定

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
徳島	<p>「生産目安」（公表日等令和 6 年 1 月中旬）</p> <p>○ 国における令和 6 年産主食用米生産量の見通しは、令和 5 年産米と同水準の作付面積として生産量を設定することにより、令和 7 年 6 月末の民間在庫量が一層適正な水準とすることが出来ると見込んでいる。</p> <p>○ 国における令和 6 年 6 月末の主食用米民間在庫量は、令和 5 年 6 月末に比べて減少し、適正水準に達する見込みであり、県内についても同じような傾向にあることが見込まれる。</p> <p>以上のことから、本県における令和 6 年産主食用米の生産目安については、令和 5 年度の生産目安と同水準とする方向で検討している。</p>	<p>徳島県農林水産部みどり戦略推進課 Tel.088-621-2430</p>

